

Akita J Med 50 (Suppl) : 105, 2023

機能展開医学系

器 官・統 合 生 理 学 講 座

(旧生理学第二)

教 授	沼 田 朋 大
准 教 授	田 頭 秀 章
助 教	佐 藤 か お 理
技術専門職員	酒 井 彩 子

総 説・解 説

- 1) Numata, T. (2022) Elucidation of the role of ion channels in cell volume regulation and development of new methods for controlling ion channel activity for medical applications. *Akita J. Med.*, **49**, 1-9.

学 会 発 表

B. 国内学会

(a) 総会・年会

- 1) Sato-Numata, K., Numata, T., Okada, Y. (2022) Search for intracellular signals affecting the activity of acid-sensitive outwardly rectifying anion channel (ASOR). 第99回日本生理学会大会, 3月, 仙台市
- 2) 田頭秀章, 篠田康晴, 沼田朋大, 福永浩司 (2022) The regulation mechanisms of mitochondrial Ca^{2+} signaling mediated by cardiac Sigma-1 receptor. 第96回日本薬理学会年会・第43回日本臨床薬理学会学術総会, 11月,

横浜市

- 3) Numata, T. (2022) New role of TRPM7 in cell volume regulation mechanism. 第99回日本生理学会大会 (シンポジウム), 3月, 仙台市

(b) 地方会

- 1) 齊藤遙菜, 佐藤 (沼田) かお理, 沼田朋大 (2022) 防己黄耆湯による水分分泌機構の解明. 第54回東北生理談話会, 11月, Online
- 2) 佐々木花純, 佐藤 (沼田) かお理, 沼田朋大 (2022) 様々な炎症反応に対する大防風湯の効果. 第54回東北生理談話会, 11月, Online
- 3) 鈴木太郎, 佐藤 (沼田) かお理, 酒井彩子, 森俊太郎, 沼田朋大 (2022) LRRC8D チャネルの細胞容積調節能における役割の解明. 第54回東北生理談話会, 11月, Online

(c) 研究会

(ii) 地方規模

- 1) 沼田朋大 (2022) イオンチャネルの細胞容積調節能における意義と医療応用を目指した新たな活性制御法の開発. 令和3年度秋田医学会, 2月, Online

Akita J Med 50 (Suppl) : 107~111, 2023

機能展開医学系

心 臓 血 管 外 科 学 講 座

(旧心臓血管外科学)

教 授	山 本 浩 史
准 教 授	角 浜 孝 行
講 師	高 木 大 地 (12月~)
助 教	山 浦 玄 武
	高 木 大 地 (~11月)
	桐 生 健 太 郎 (5月~)
	和 田 卓 也 (12月~)
医 員	田 中 郁 信 (4月~総合臨床教育研究センター)
	桐 生 健 太 郎 (~4月)
	板 垣 吉 典 (高度救命救急センター)
	和 田 卓 也 (~11月)
	荒 井 岳 史 (4月~・5月~高度救命救急センター)
	五 十 嵐 至
	山 崎 友 也 (~3月)
	五 十 嵐 亘
	堀 江 祐 紀 (4月~)
技術系補佐員	鎌 田 理 加 子
事務系補佐員	北 林 真 由 美

原 著 論 文

A. 審査を経た論文

- 1) Kiryu, K., Igarashi, I., Wada, T. and Yamamoto, H. (2022) Subvalvular tissue mimicking valve detachment-like pathology by vertical aneurysm in Talayasu's arteritis. *Interct. CardioVasc. Thorac. Surg.*, **34**(4), 717-719.
- 2) Okamoto, Y., Anug, N.Y., Tanaka, M., Takeda, Y., Takagi, D., Igarashi, W., Ishii, K., Yamakawa, M. and Ono, K. (2022) Preferential eExpression of Ca²⁺-Stimulable adenylyl cyclaseIII in the supraventricular area, including arrhythmogenic pulmonary vein of the rat heart. *Biomolecules*, **12**, 724.
- 3) Takagi, D., Wada, T., Igarashi, W., Kodama, T., Kiryu, K. and Yamamoto, H. (2022) Enhanced strategy against mediastinitis with thoracic vascular graft infection: A combination of hydrodebridement with pulsed lavage and negative pressure wound therapies. *J. Card. Surg.*, **37**, 2741-2744.
- 4) Wada, T., Ohuchi, S., Oyama, S. (2022) Type A acute aortic dissection in a patient with patent ductus arteriosus. *Ann. Thorac. Surg.*, **113**, e99-e101.
- 5) Wada, T., Yamamoto, H., Takagi, D., Kadohama, T., Yamaura, G., Kiryu, K. and Igarashi, I. (2022)

- Aortic remodeling, reintervention, and survival after zone 0 arch repair with frozen elephant trunks for acute type A aortic dissection: mid-term results. *JTCVS Tech.*, 14, 29-38.
- 6) Yamazaki, Y., Wada, T., Kadohama, T., Takagi, D., Kiryu, K. and Yamamoto, H. (2022) Pacemaker lead-induced tricuspid valve stenosis and reverse lutebacher syndrome. *Ann. Thorac. Surg.*, 114, e113-115.
 - 7) 荒井岳史, 大内真吾, 堀江祐紀, 小松 博 (2022) 急性大動脈解離の発症で憎悪した僧帽弁閉鎖不全症の1例. 胸部外科 75, 947-950.
 - 8) 荒井岳史, 高木大地, 和田卓也, 五十嵐至, 山崎友也, 五十嵐亘, 角浜孝行, 山本浩史 (2022) 左椎骨動脈の弓部大動脈直接起始例における胸部大動脈ステントグラフト治療の3症例: 対麻痺予防策. *Jpn. Soc. Cardiovasc. Surg.*, 51(4), 240-244.
 - 9) 高木大地, 山本浩史 (2021) 基礎研究分野 2020年の進捗—術後心房細動の基礎研究と臨床—. *Jpn. Soc. Cardiovasc. Surg.*, 50(5), 351-353.
- B. 審査を経ない論文**
- 1) 高木大地, 山本浩史 (2022) CALS 導入の契機・実例その1: 秋田大学. 胸部外科 75(8), 626-629.
- 学 会 発 表
- A. 国際会議**
- 1) Wada, T., Yamamoto, H., Takagi, D., Igarashi, I., Kadohama, T., Kiryu, K. and Igarashi, W. (2022) Aortic remodeling, reintervention, and survival after zone 0 arch repair with frozen elephant trunks for acute type A aortic dissection: mid-term results. AATS Aortic symposium Workshop Boston 2022, May, Boston.
- B. 国内会議**
- (a) 総会・年会
- 1) 五十嵐亘 (2022) 重症心疾患の開心術における心電図同期 CT を用いた方針決定の有用性. 第75回日本胸部外科学会定期学術集会, 10月, 横浜
 - 2) 五十嵐至, 中川 拓, 藤嶋悟志, 鈴木洋平 (2022) 当科で施行した開窓術 17 例の検討. 第 122 回日本外科学会定期学術集会, 4月, 熊本
 - 3) 板垣吉典 (2022) 急性 B 型大動脈解離に対する extended TEVAR における PETTICOAT 法の有効性. 第 75 回日本胸部外科学会定期学術集会, 10月, 横浜
 - 4) 角浜孝行 (2022) 弓部大動脈病変に対する単一機種による TEVAR の中期治療成績. 第 52 回日本心臓血管外科学会学術総会, 3月, 横浜
 - 5) 角浜孝行 (2022) 真性瘤に対する Frozen elephant trunk を用いた弓部置換術~TEVAR との比較を含めて~. 第 52 回日本心臓血管外科学会学術総会, 3月, 横浜
 - 6) 角浜孝行 (2022) TEVAR 術後合併症に対する Redo strategy. 第 50 回日本血管外科学会学術総会, 5月, 小倉
 - 7) 角浜孝行 (2022) TEVAR 後遠隔期の中枢側・末梢側イベントに対する人工血管を用いた追加治療の工夫. 第 75 回日本胸部外科学会定期学術集会, 10月, 横浜
 - 8) 桐生健太郎, 角浜孝行, 山浦玄武, 田中郁信, 高木大地, 板垣吉典, 荒井岳史, 和田卓也, 五十嵐至, 山崎友也, 五十嵐亘, 山本浩史 (2022) 真性瘤での Frozen Elephant Trunk 併用上行弓部置換術後脊髄虚血と下肢血流の関連. 第 52 回日本心臓血管外科学会学術総会, 3月, 横浜
 - 9) 桐生健太郎, 角浜孝行, 山浦玄武, 田中郁信, 高木大地, 板垣吉典, 荒井岳史, 和田卓也, 五十嵐至, 山崎友也, 五十嵐亘, 山本浩史, 鈴木智人, 渡邊博之, 高橋裕介, 大倉和貴 (2022) 弁膜症手術における術前身体機能の術後早期離床に対する影響. 第 75 回日本胸部外科学会定期学術集会, 10月, 横浜
 - 10) 高木大地 (2022) 人工血管感染を伴う縦隔炎に対するパルス洗浄と陰圧閉鎖療法の有効性. 第 75 回日本胸部外科学会定期学術集会, 10月, 横浜
 - 11) 高木大地 (2022) 開心術後循環虚脱に対する多職種による心肺蘇生プロトコル CALS の有用性. 第 75 回日本胸部外科学会定期学術集会, 10月, 横浜
 - 12) 高木大地, 角浜孝行, 山浦玄武, 田中郁信,

- 桐生健太郎, 板垣吉典, 荒井岳史, 和田卓也, 五十嵐至, 山崎友也, 山本浩史 (2022) zone 0 から行う上行弓部置換術における Frozen Elephant Trunk 150 mm の有用性. 第 52 回日本心臓血管外科学会学術総会, 3 月, 横浜
- 13) 山崎友也 (2022) 心室中隔穿孔に対する左室内袋状パッチを併用した閉鎖法. 第 75 回日本胸部外科学会定期学術集会, 10 月, 横浜
- 14) 和田卓也 (2022) 高齢/フレイル患者における急性 A 型大動脈解離の術後早期・遠隔期成績. 第 52 回日本心臓血管外科学会学術総会, 3 月, 横浜
- 15) 和田卓也 (2022) 急性 Stanford A 型解離に対する zone 0 arch repair with frozen elephant trunk 術後の中期成績と大動脈リモデリング. 第 75 回日本胸部外科学会定期学術集会, 10 月, 横浜
- (b) 地方会
- 1) 荒井岳史, 高木大地, 板垣吉典, 角浜孝行, 山浦玄武, 桐生健太郎, 和田卓也, 山崎友也, 田中郁信, 五十嵐至, 五十嵐亘, 堀江祐紀, 山本浩史 (2022) 人工臓臓の血糖管理による創部感染予防の可能性. 第 182 回東北外科集談会・第 108 回日本胸部外科学会東北地方会・第 40 回日本血管外科学会東食地方会・第 97 回日本小児外科学会東北地方会, 9 月, 福島
- 2) 五十嵐至 (2022) 小児期放射線治療後遠隔期に右室流出路狭窄を呈した放射線誘発性心臓病の 1 例. 第 7 回東北静脈フォーラム学術集会, 9 月, 福島, 優秀賞
- 3) 五十嵐至, 角浜孝行, 桐生健太郎, 山浦玄武, 田中郁信, 高木大地, 板垣吉典, 荒井岳史, 和田卓也, 山崎友也, 五十嵐亘, 山本浩史 (2022) 小児期放射線治療 36 年後に右室流出路狭窄及び冠動脈狭窄を呈した放射線誘発性心臓病 1 例. 第 181 回東北外科集談会・第 107 回日本胸部外科学会東北地方会・第 39 回日本血管外科学会東食地方会・第 96 回日本小児外科学会東北地方会, 6 月, 仙台
- 4) 五十嵐至, 角浜孝行, 高木大地, 桐生健太郎, 山浦玄武, 田中郁信, 板垣吉典, 荒井岳史, 和田卓也, 山崎友也, 五十嵐亘, 山本浩史 (2022) 小児期放射線治療後遠隔期に右室流出路狭窄を呈した放射線誘発性心臓病の 1 例. 第 174 回日本循環器学会東北地方会, 6 月, 秋田
- 5) 五十嵐至, 高木大地, 角浜孝行, 山浦玄武, 田中郁信, 桐生健太郎, 板垣吉典, 荒井岳史, 和田卓也, 堀江祐紀, 山崎友也, 五十嵐亘, 山本浩史 (2022) 当科における EVAR クリニカルパス導入について. 第 182 回東北外科集談会・第 108 回日本胸部外科学会東北地方会・第 40 回日本血管外科学会東食地方会・第 97 回日本小児外科学会東北地方会, 9 月, 福島, 学会賞
- 6) 五十嵐亘, 高木大地, 角浜孝行, 山浦玄武, 田中郁信, 桐生健太郎, 板垣吉典, 荒井岳史, 和田卓也, 五十嵐至, 山崎友也, 堀江祐紀, 山本浩史 (2022) 乳頭筋間の左室瘤に対する手術に 3D-CT が有用であった一例. 第 182 回東北外科集談会・第 108 回日本胸部外科学会東北地方会・第 40 回日本血管外科学会東食地方会・第 97 回日本小児外科学会東北地方会, 9 月, 福島
- 7) 五十嵐亘, 高木大地, 角浜孝行, 山浦玄武, 田中郁信, 桐生健太郎, 板垣吉典, 荒井岳史, 和田卓也, 五十嵐至, 山崎友也, 山本浩史 (2022) 大動脈弁輪膿瘍に対する基部置換術後仮性瘤の手術における肺動脈離断アプローチ. 第 181 回東北外科集談会・第 107 回日本胸部外科学会東北地方会・第 39 回日本血管外科学会東食地方会・第 96 回日本小児外科学会東北地方会, 6 月, 仙台
- 8) 板垣吉典, 高木大地, 角浜孝行, 山浦玄武, 田中郁信, 桐生健太郎, 荒井岳史, 和田卓也, 五十嵐至, 堀江祐紀, 五十嵐亘, 山本浩史 (2022) 急性 B 型大動脈解離に対する extended TEVAR における PETTICOAT 法の有効性. 第 182 回東北外科集談会・第 108 回日本胸部外科学会東北地方会・第 40 回日本血管外科学会東食地方会・第 97 回日本小児外科学会東北地方会, 9 月, 福島
- 9) 板垣吉典, 高木大地, 角浜孝行, 山浦玄武, 田中郁信, 桐生健太郎, 和田卓也, 五十嵐至, 山崎友也, 五十嵐亘, 山本浩史 (2022) 人工血管感染を伴う縦隔炎に対するパルス洗浄と陰圧閉鎖療法の有効性. 第 181 回東北外科集談会・第 107 回日本胸部外科学会東北地方会・第 39 回日本血管外科学会東食地方会・第 96 回日本小児外科学会東北地方会, 6 月, 仙台

(110)

機能展開医学系 心臓血管外科学講座

- 10) 角浜孝行, 桐生健太郎, 高木大地, 山浦玄武, 田中郁信, 板垣吉典, 荒井岳史, 和田卓也, 五十嵐至, 五十嵐亘, 堀江祐紀, 山本浩史 (2022) TEVAR 術後 SMA 狭窄に対する Retrograde open mesenteric artery stenting (ROMS) の経験. 第 182 回東北外科集談会・第 108 回日本胸部外科学会東北地方会・第 40 回日本血管外科学会東食地方会・第 97 回日本小児外科学会東北地方会, 9 月, 福島
- 11) 桐生健太郎, 角浜孝行, 山浦玄武, 田中郁信, 高木大地, 板垣吉典, 荒井岳史, 和田卓也, 五十嵐至, 堀江祐紀, 山崎友也, 五十嵐亘, 山本浩史 (2022) B 型大動脈解離の TEVAR 時期と真腔拡張率の関連. 第 182 回東北外科集談会・第 108 回日本胸部外科学会東北地方会・第 40 回日本血管外科学会東食地方会・第 97 回日本小児外科学会東北地方会, 9 月, 福島
- 12) 桐生健太郎, 角浜孝行, 山浦玄武, 田中郁信, 高木大地, 板垣吉典, 荒井岳史, 和田卓也, 五十嵐至, 山崎友也, 五十嵐亘, 山本浩史 (2022) EVAR 後不全対麻痺の機序の考察. 第 181 回東北外科集談会・第 107 回日本胸部外科学会東北地方会・第 39 回日本血管外科学会東食地方会・第 96 回日本小児外科学会東北地方会, 6 月, 仙台
- 13) 桐生健太郎, 角浜孝行, 山浦玄武, 田中郁信, 高木大地, 板垣吉典, 荒井岳史, 和田卓也, 五十嵐至, 山崎友也, 堀江祐紀, 五十嵐亘, 山本浩史 (2022) 高齢者心房細動患者に対する肺静脈隔離術は MAZE 手術と比し非劣性があるか. 第 108 回日本胸部外科学会東北地方会・第 40 回日本血管外科学会東食地方会・第 97 回日本小児外科学会東北地方会, 9 月, 福島
- 14) 高木大地, 角浜孝行, 山浦玄武, 田中郁信, 桐生健太郎, 和田卓也, 五十嵐至, 山崎友也, 五十嵐亘, 山本浩史 (2022) 開心術後循環虚脱に対する心肺蘇生プロトコル CALS の有用性. 第 181 回東北外科集談会・第 107 回日本胸部外科学会東北地方会・第 39 回日本血管外科学会東食地方会・第 96 回日本小児外科学会東北地方会, 6 月, 仙台
- 15) 高木大地, 和田卓也, 角浜孝行, 山浦玄武, 田中郁信, 桐生健太郎, 板垣吉典, 荒井岳史, 五十嵐至, 山崎友也, 堀江祐紀, 五十嵐亘, 山本浩史 (2022) 偽腔内に展開した FET に対する血管内治療. 第 182 回東北外科集談会・第 108 回日本胸部外科学会東北地方会・第 40 回日本血管外科学会東食地方会・第 97 回日本小児外科学会東北地方会, 9 月, 福島
- 16) 堀江祐紀, 桐生健太郎, 角浜孝行, 山浦玄武, 田中郁信, 高木大地, 荒井岳史, 和田卓也, 五十嵐至, 五十嵐亘, 山本浩史 (2022) 腹部大動脈瘤一下大静脈・腸骨静脈穿破における外科的治療戦略. 第 7 回東北静脈フォーラム学術集会, 9 月, 福島
- 17) 堀江祐紀, 高木大地, 角浜孝行, 山浦玄武, 田中郁信, 桐生健太郎, 板垣吉典, 荒井岳史, 和田卓也, 五十嵐至, 五十嵐亘, 山本浩史 (2022) 解離性大動脈瘤破裂に対し左腎動脈ステントグラフト内挿術を施行した 1 例. 第 182 回東北外科集談会・第 108 回日本胸部外科学会東北地方会・第 40 回日本血管外科学会東食地方会・第 97 回日本小児外科学会東北地方会, 9 月, 福島
- 18) 山崎友也, 高木大地, 角浜孝行, 山浦玄武, 田中郁信, 桐生健太郎, 板垣吉典, 荒井岳史, 和田卓也, 五十嵐至, 五十嵐亘, 山本浩史 (2022) 心室中隔穿孔術前における機械的補助循環 (MCS) の適切な選択と至適待期間の検討. 第 174 回日本循環器学会東北地方会, 6 月, 秋田
- 19) 山崎友也, 高木大地, 角浜孝行, 山浦玄武, 田中郁信, 桐生健太郎, 板垣吉典, 荒井岳史, 和田卓也, 五十嵐至, 五十嵐亘, 山本浩史 (2022) 心室中隔穿孔に対する左室内袋状パッチと穿孔部パッチ閉鎖の併用効果. 第 181 回東北外科集談会・第 107 回日本胸部外科学会東北地方会・第 39 回日本血管外科学会東食地方会・第 96 回日本小児外科学会東北地方会, 6 月, 仙台
- 20) 和田卓也, 角浜孝行, 高木大地, 山浦玄武, 田中郁信, 桐生健太郎, 板垣吉典, 荒井岳史, 五十嵐至, 堀江祐紀, 五十嵐亘, 山本浩史 (2022) TEVAR 後の逆行性 A 型解離に対する Zone 0 arch repair with frozen elephant trunk. 第 182 回東北外科集談会・第 108 回日本胸部外科学会東北地方会・第 40 回日本血管外科学会東食地方会・第 97 回日本小児外科学

会東北地方会, 9月, 福島

- 21) 和田卓也, 高木大地, 角浜孝行, 山浦玄武, 田中郁信, 桐生健太郎, 板垣吉典, 五十嵐至, 五十嵐亘, 山本浩史(2022) 急性A型解離に対する zone 0 arch repair with FET 後の大動脈リモデリング. 第181回東北外科集談会・第107回日本胸部外科学会東北地方会・第39回日本血管外科学会東食地方会・第96回日本小児外科学会東北地方会, 6月, 仙台

(c) 研究会

(i) 全国規模

- 1) 山本浩史(2022) 開心術中心筋保護法原理と限界. 第32回日本臨床工学会 共済学術セミナー, 5月, 茨城

(ii) 地方規模

- 1) 山本浩史(2022) 当院におけるハイブリッド手術室整備の経緯について. 心臓病の未来を考える会, 5月, 秋田
2) 山本浩史(2022) 弁尖逸脱(Carpentier II型) 僧帽弁閉鎖不全に対する単純な弁尖縁短縮(辺

縁 Plication) は妥当宇ですか. Tohoku Heart Valve Disease Treatment Symposium, 7月, 仙台

講演・シンポジウム・その他

- 1) 高木大地(2022) 人工臓臓のベストプラクティクスを目指して. 第52回日本心臓血管外科学会学術総会, 3月, 横浜
2) 山本浩史(2022) 「プロフェッショナル仕事の流儀」を目指す医師夫婦のお話. 第52回日本心臓血管外科学会学術総会, 3月, 横浜
3) 山本浩史(2022) 急性A型大動脈解離の外科治療. 8月, 秋田
4) 山本浩史(2022) 虚血中に心筋細胞内が酸性になるのは何故?(教育講演). 第3回日本心筋保護研究会学術集会, 9月, 東京
5) 山本浩史(2022) 急性A型大動脈解離に対する外科治療. 第15回大曲泉北医師会循環器勉強会, 11月, 大曲

Akita J Med 50 (Suppl) : 113~124, 2023

機能展開医学系

整形外科学講座

教 授	宮 腰 尚 久
准 教 授	本 郷 道 生・粕 川 雄 司
講 師	野 坂 光 司・永 澤 博 幸
助 教	齊 藤 英 知・木 島 泰 明
	白 幡 毅 士・土 江 博 幸
医 員	工 藤 大 輔・木 村 竜 太 人
	斉 藤 公 男・木 下 隼 人
大 学 院 生	河 野 哲 也
	五 十 嵐 駿・笠 間 史 仁
	原 田 俊 太 郎・大 屋 敬 太 洋
	岡 本 憲 人・佐 藤 貴 平
	河 原 木 剛・小 滝 優 平
	富 永 健 太・渡 辺 学
研 究 補 助 員	工 藤 ま り 子・緑 川 美 香
事 務 系 補 佐 員	半 田 真 理 子・船 木 香 織
	岩 城 友 絵

著 書

- 1) 木島泰明 (2022) 第3章第3節 (1) 髓腔形態: Dorr Type A. 日本における Corail[®]人工股関節の実際, 丸善出版, pp. 152-157.
- 2) 木下隼人, 宮腰尚久 (2022) 1章 誰が治療の対象か? 1. 有症状の骨粗鬆症患者をどうする?—整形外科では? 竹内靖博 (編) もう悩まない! 骨粗鬆症診療. 日本医事新報社, 東京, pp. 2-8.
- 3) 木村竜太, 宮腰尚久 (2022) II. 各論 1. 脊椎・脊髄 5. 脊椎椎体骨折. 日本リハビリテーション医学教育推進機構, 日本リハビリテーション医学会 (監) 久保俊一, 津田英一 (編) 運動器疾患・外傷のリハビリテーション医学・医療テキスト. 医学書院, 東京, pp. 112-118.

- 4) 宮腰尚久 (2022) 活性型ビタミン D3 製剤. 萩野浩 (編) 骨粗鬆症治療薬の選択と使用法—骨折の連鎖を防ぐために— (改訂第2版). 南江堂, 東京, pp. 83-88.

総 説・解 説

- 1) 粕川雄司 (2022) 【はじめてさんのギプス・シーネ・車椅子・松葉杖「まるっと」ガイド】はじめてさんに知っておほしいこと. 整形外科看護 27(4), 54-55.
- 2) 粕川雄司 (2022) リハビリテーションスタッフがかわるチーム医療最前線. 秋田大学医学部附属病院の取り組み—医理工連携によるリハビリテーション機器開発. *J. Clin. Rehab.*, 31(9), 908-911.

- 3) 粕川雄司 (2022) 【骨粗鬆症に対する薬の上手な使い方】ビタミンDの重要性—ビタミンD補充から活性型ビタミンD薬の有効性まで—, *Orthopaedics*, **35**(9), 10-16.
- 4) 粕川雄司, 宮腰尚久 (2022) 高齢者の脊椎脊髓手術に対する術前説明のポイントと周術期管理, *脊椎脊髓* **35**(12), 889-895.
- 5) 木島泰明 (2022) 股関節周囲の筋腱付着部障害に対する治療選択 保存療法 VS 手術治療 保存療法の立場から, *Loco Cure*, **8**, 250-255.
- 6) 木村竜太 (2022) 【はじめてさんのギブス・シーネ・車椅子・松葉杖「まるっと」ガイド】松葉杖, *整形外科看護* **27**(4), 398-402.
- 7) 木村竜太, 宮腰尚久, 島田洋一 (2022) 変形性脊椎症の保存療法—運動療法と装具療法, 総合リハビリテーション **50**(5), 467-471.
- 8) 工藤大輔 (2022) 【はじめてさんのギブス・シーネ・車椅子・松葉杖「まるっと」ガイド】ギブス・シーネ, *整形外科看護* **27**(4), 384-391.
- 9) 工藤大輔, 須田浩太, 宮腰尚久 (2022) 【脊椎損傷—最新の発生状況と予防対策】脊損発生全国調査, *Loco Cure*, **8**(4), 298-303.
- 10) 土江博幸, 宮腰尚久 (2022) 【専門医のための症例問題トレーニング】代謝性骨疾患 (骨粗鬆症を含む), *整形外科* **73**, 1199-1202.
- 11) 土江博幸, 宮腰尚久 (2022) 【第7章 整形外科・老年内科】骨粗鬆症, *産科と婦人科* **89** (増刊号), 312-331.
- 12) 野坂光司, 宮腰尚久 (2022) 高齢者下腿脆弱性骨折に対するIlizarov創外固定, *Loco Cure*, **8**, 357-363.
- 13) 野坂光司, 宮腰尚久 (2022) 骨折治療と骨粗鬆症薬剤, *J. Jpn. Osteoporos. Soc. (JJOS)*, **8**, 19-22.
- 14) 野坂光司, 齊藤英知, 木島泰明, 齊藤公男, 河野哲也, 原田俊太郎, 宮腰尚久, 島田洋一 (2022) 変形性足関節症に対する遠位脛骨斜め骨切り術, *関節外科* **41**, 52-57.
- 15) 野坂光司, 土江博幸, 湯浅悠介, 三田基樹, 原田俊太郎, 宮腰尚久 (2022) ピロン骨折における軟部組織合併症を回避するためのコツ, *整形・災害外科* **65**, 1023-1029.
- 16) 野坂光司, 宮腰尚久, 阿部秀一, 千田秀一, 富岡立, 青沼宏, 土江博幸, 柴田暢介, 河野哲也, 益谷法光, 湯浅悠介, 三田基樹, 原田俊太郎, 島田洋一 (2022) 感染性偽関節におけるbone transportの有用性, *日本整形外科学会雑誌* **96**, 13-20.
- 17) 本郷道生, 宮腰尚久, 粕川雄司 (2022) 成人脊柱変形に対する保存療法—脊柱変形, 疼痛への効果, *脊椎脊髓ジャーナル* **34**(11), 736-742.
- 18) 本郷道生, 宮腰尚久, 粕川雄司 (2022) 脆弱性骨折予防のための運動療法のエビデンスと実践, *Med. Rehab.*, **270**, 7-13.
- 19) 宮腰尚久 (2022) 骨粗鬆症と脊椎椎体骨折, *臨牀と研究* **99**(2), 1437-1441.
- 20) 宮腰尚久 (2022) サルコペニア・フレイルと骨粗鬆症, *腎臓内科* **16**(1), 121-128.
- 21) 宮腰尚久 (2022) 運動器疾患としての骨粗鬆症の病態と治療, *Akita J. Med.*, **49**, 11-20.
- 22) 宮腰尚久 (2022) 【知っておきたいビタミンDのこと】ビタミンDと転倒, *OPJリエゾン夏号*, 21.
- 23) 宮腰尚久 (2022) 椎体骨折診療ガイドと骨粗鬆症性椎体骨折診療マニュアル, *日本骨粗鬆症学会雑誌* **8**(4), 519-522.

原 著 論 文

A. 審査を経た論文

- 1) Akagawa, M., Kijima, H., Kimura, Y., Saito, H., Saito, K., Wakabayashi, I., Kashiwagura, T. and Miyakoshi, N. (2022) Fibrin monomer complex on postoperative day 1 is correlated with the volume of deep vein thrombosis after knee surgery, *J. Exp. Orthop.*, **9**, 47.
- 2) Emori, M., Tsuchie, H., Teramoto, A., Shimizu, J., Mizushima, E., Murahashi, Y., Nagasawa, H., Miyakoshi, N. and Yamashita, T. (2022) Non-ossifying fibromas and fibrous cortical defects around the knee -an epidemiologic survey in Japanese pediatric population, *BMC Musculoskeret. Disord.*, **23**(1), 378.
- 3) Hongo, M., Kasukawa, Y., Misawa, A., Kudo, D., Kimura, R. and Miyakoshi, N. (2022) Earlier appearance of Risser sign on ultrasound versus radiograph in adolescent idiopathic scoliosis, *J. Clin. Imaging Sci.*, **12**, 40.

- 4) Hongo, M., Kasukawa, Y., Misawa, A., Kudo, D., Kimura, R. and Miyakoshi, N. (2022) Pedicle screw insertion for concave side of proximal thoracic curve in adolescent idiopathic scoliosis. *Open J. Orthop.*, **12**, 327-334.
- 5) Igarashi, S., Kobayashi, T., Kijima, H. and Miyakoshi, N. (2022) Distal sacral nerve roots severed by a fragility fracture of the sacrum : a case report. *J. Med. Case Rep.*, **16**(1), 315.
- 6) Itoi, E., Hatakeyama, Y., Kido, T., Saito, H., Watanabe, W., Itoigawa, Y., Shiozaki, H., Kon, Y., Mori, S., Yamamoto, N. and Aizawa, T. (2022) Long-term effect of immobilization in external rotation after first-time shoulder dislocation : an average 18-year follow-up. *J. Shoulder Elbow Surg.*, **31**, 601-607.
- 7) Kasukawa, Y., Hongo, M., Ebina, T., Chiba, T., Kudo, D., Kimura, R., Shimada, Y. and Miyakoshi, N. (2022) Quantitative Evaluation of Fat Composition in Lumbar Vertebral Body and Paraspinal Muscle by Proton Density Fat Fraction with MRI. *Open J. Orthop.*, **12**, 85-96.
- 8) Kasukawa, Y., Shimada, Y., Kudo, D., Saito, K., Kimura, R., Chida, S., Hatakeyama, K. and Miyakoshi, N. (2022) Advanced Equipment Development and Clinical Application in Neurorehabilitation for Spinal Cord Injury : Historical Perspectives and Future Directions. *Appl. Sci.*, **12**, 4532.
- 9) Kimura, R., Hongo, M., Abe, E., Kobayashi, T., Kikuchi, K., Kinoshita, H., Kasukawa, Y., Kudo D. and Miyakoshi, N. (2022) Adjacent Segment Disease after Long Spinal Fusion Ending at L5 for Adult Spinal Deformity : A Retrospective Cohort Study. *Open J. Orthop.*, **12**(6), 268-276.
- 10) Sato, T., Chida, S., Nozaka, K., Kobayashi, M., Sakuraba, T., Sasaki, K. and Miyakoshi, N. (2022) Circular external fixation for distal femoral physeal injury : A case report. *Open Orthopaed. J.*, **16**, e187432502208220.
- 11) Sato, T., Kinoshita, H., Kobayashi, T. and Miyakoshi, N. (2022) Lumbar Solitary Osteochondroma with Lower Extremity Weakness : A Case Report. *Open Orthopaed. J.*, **16**, e187432502206270.
- 12) Shoji, R., Tsuchie, H., Nagasawa, H., Hongo, M., Kasukawa, Y., Kudo, D. and Miyakoshi, N. (2022) Development of new mouse breast cancer model of local bone metastasis and verification using bisphosphonates. *In Vivo*, **36**(2), 667-671.
- 13) Shoji, R., Tsuchie, H., Nagasawa, H., Hongo, M., Kasukawa, Y., Nozaka, K., Kudo, D., Saito, H., Abe, K., Igarashi, S., Harata, S., Kasama, F. and Miyakoshi, N. (2022) Intravascular administration of acridine orange and zoledronate in a bone metastasis model of breast cancer. *Anticancer Res.*, **42**(11), 5357-5363.
- 14) Tomite, T., Saito, H., Kijima, H., Ishikawa, N., Hatakeyama, Y., Tazawa, H. and Miyakoshi, N. (2022) Causes and Clinical Outcomes of Patellar Post Impingement. *Arthroplast. Today*, **14**, 48-52.
- 15) Tsuchie, H., Emori, M., Nagasawa, H., Murahashi, Y., Mizushima, E., Shimizu, J., Yamashita, T. and Miyakoshi, N. (2022) Risk factors of early distant metastasis after primary tumor treatment in soft tissue sarcoma. *In Vivo*, **36**(5), 2260-2264.
- 16) Tsukamoto, H., Kijima, H., Saito, K., Saito, H. and Miyakoshi, M. (2022) Diagnostic accuracy of ultrasonography for occult femoral neck fracture. *J. Clin. Orthop. Trauma.*, **36**, 102087.
- 17) 河原木剛, 木下隼人, 小林 孝, 石川慶紀, 菊池一馬, 宮腰尚久 (2022) 当院で経験した脊髄梗塞 10 例の検討. 東日本整形災害外科学会雑誌 **34**(2), 98-102.
- 18) 木下隼人, 宮腰尚久, 阿部栄二, 村井 肇, 小西奈津雄, 小林 孝, 石川慶紀, 菊池一馬, 河原木剛, 島田洋一 (2022) 当院におけるヒト化抗スクロスチンモノクローナル抗体薬使用経験—その患者背景について—. *J. Jpn. Osteoporosis Society* **8**(2), 51-58.
- 19) 佐藤貴洋, 木村竜太, 小西奈津夫, 村井 肇, 宮腰尚久, 島田洋一 (2022) 肩関節周囲外傷に対する超音波ガイド下神経ブロックとデクスメトミジン併用における有効性および術中有害事象の検討. 東北整形災害外科学会雑誌 **65**(1), 20-22.
- 20) 野坂光司, 宮腰尚久, 河野哲也, 三田基樹,

原田俊太郎, 島田洋一 (2022) 併存疾患が多い人工膝関節周囲骨折に対するイリザロフ創外固定術後の予後調査—セフパット (CEFPAT) 法: Circular External Fixator in Periprosthetic fractures Around Total knee arthroplasty の有用性—, 骨折 **44**, 423-427.

- 21) 渡辺 学, 佐々木香奈, 齊藤英知, 湯浅悠介, 杉村祐介, 鈴木哲哉, 千馬誠悦, 島田洋一, 宮腰尚久 (2022) ACL 不全を伴う高度外反膝に対して脛骨後方傾斜を水平化する Double Level Osteotomy (DLO) を施行した 1 例. 東北膝関節研究会会誌 **30**, 21-25.

学 会 発 表

A. 国際会議

- 1) Harata, S., Kasukawa, Y., Nozaka, K., Tsuchie, H., Igarashi, S., Kasama, F., Okamoto, K., Oya, K. and Miyakoshi, N. (2022) Effects of bisphosphonates and exercise therapy on bone and kidney in a rat model of adenine-induced chronic kidney disease. American Society for Bone and Mineral Research 2022, Sep., Online
- 2) Igarashi, S., Kasukawa, Y., Nozaka, K., Tsuchie, H., Abe, K., Saito, H., Shoji, R., Kasama, F., Harata, S., Okamoto, K., Oya, K. and Miyakoshi, N. (2022) Effects of etelcalcetide and teriparatide on bone in chronic kidney disease model rats. ASBMR 2022 Annual Meeting, Sep., Online
- 3) Miyakoshi, N. (2022) Needs of comprehensive medical management for aged patients with spinal malalignment (symposium). SPINE20 2022, Aug., Bali (hybrid event to G20 countries)
- 4) Tsuchie, H., Emori, M., Nagasawa, H., Murahashi, Y., Mizushima, E., Shimizu, J., Yamashita, T. and Miyakoshi, N. (2022) Impact of acridine orange in patients with local recurrent soft tissue sarcoma. Annual Meeting of the Connective Tissue Oncology Society, Nov., Vancouver, Canada
- 5) Tsuchie, H., Emori, M., Nagasawa, H., Murahashi, Y., Mizushima, E., Shimizu, J., Yamashita, T. and Miyakoshi, N. (2022) Prognostic factors in patients with distant soft tissue metastasis of carcinoma. Annual Meeting of the Connective

Tissue Oncology Society, Nov., Vancouver, Canada

B. 国内会議

(a) 総会・年会

- 1) 五十嵐駿, 粕川雄司, 野坂光司, 土江博幸, 阿部和伸, 齋藤 光, 東海林諒, 笠間史仁, 原田俊太郎, 岡本憲人, 大屋敬太, 宮腰尚久 (2022) 慢性腎臓病モデルラットにおけるエテルカルセチドとテリパラチドの皮質骨に対する効果. 第 42 回日本骨形態計測学会, 6 月, 鳥取
- 2) 五十嵐駿, 粕川雄司, 野坂光司, 土江博幸, 阿部和伸, 齋藤 光, 東海林諒, 笠間史仁, 原田俊太郎, 岡本憲人, 大屋敬太, 宮腰尚久 (2022) 慢性腎臓病モデルラットにおけるエテルカルセチドとテリパラチドの海綿骨に対する効果. 第 40 回日本骨代謝学会, 7 月, 岐阜
- 3) 五十嵐駿, 粕川雄司, 野坂光司, 土江博幸, 阿部和伸, 齋藤 光, 東海林諒, 笠間史仁, 原田俊太郎, 岡本憲人, 大屋敬太, 宮腰尚久 (2022) 慢性腎臓病モデルラットにおけるエテルカルセチドとテリパラチドの骨に対する効果の検討. 第 37 回日本整形外科学会基礎学術集会, 10 月, 宮崎
- 4) 五十嵐駿, 木島泰明, 河野哲也, 小西奈津雄, 久保田均, 山田 晋, 田澤 浩, 谷 貴行, 鈴木紀夫, 加茂啓志, 藤井 昌, 佐々木研, 岩本陽輔, 長幡 樹, 三浦隆徳, 宮腰尚久 (2022) 人工股関節全置換術後の手術部位感染の早期予測における好中球/リンパ球比の有用性. 第 52 回日本人工関節学会, 2 月, 京都
- 5) 五十嵐駿, 木島泰明, 河野哲也, 小西奈津雄, 久保田均, 山田 晋, 田澤 浩, 谷 貴行, 鈴木紀夫, 加茂啓志, 藤井 昌, 佐々木研, 岩本陽輔, 長幡 樹, 三浦隆徳, 宮腰尚久 (2022) 人工股関節全置換術後感染の早期予測における好中球/リンパ球比の有用性. 第 95 回日本整形外科学会学術総会, 5 月, 神戸
- 6) 五十嵐駿, 木島泰明, 河野哲也, 小西奈津雄, 久保田均, 山田 晋, 田澤 浩, 谷 貴行, 鈴木紀夫, 加茂啓志, 藤井 昌, 佐々木研, 岩本陽輔, 長幡 樹, 三浦隆徳, 宮腰尚久 (2022) 人工股関節全置換術後の手術部位感染の早期予測における好中球/リンパ球比の有用性.

- 用性の検討. 第49回日本股関節学会学術集会, 10月, 山形
- 7) 笠間史仁, 木村竜太, 本郷道生, 粕川雄司, 工藤大輔, 宮腰尚久 (2022) 超音波ガイド下 L5 神経根ブロックの刺入経路の検討. 第51回日本脊椎脊髄病学会学術集会, 4月, 横浜
- 8) 笠間史仁, 土江博幸, 永澤博幸, 粕川雄司, 東海林諒, 五十嵐駿, 原田俊太郎, 宮腰尚久 (2022) 軟部肉腫と抗がん剤がマウスの骨代謝に与える影響. 第40回日本骨代謝学会, 7月, 岐阜
- 9) 笠間史仁, 土江博幸, 永澤博幸, 粕川雄司, 野坂光司, 阿部和伸, 齋藤 光, 東海林諒, 宮腰尚久 (2022) 軟部肉腫モデルマウスにおける骨代謝に与える影響. 第42回日本骨形態計測学会, 6月, 米子
- 10) 笠間史仁, 土江博幸, 永澤博幸, 粕川雄司, 野坂光司, 東海林諒, 五十嵐駿, 原田俊太郎, 岡本憲人, 大屋敬太, 宮腰尚久 (2022) 軟部肉腫と抗がん剤がマウスの骨代謝に与える影響. 第37回日本整形外科学会基礎学術集会, 10月, 宮崎
- 11) 粕川雄司, 小林 孝, 本郷道生, 菊池一馬, 工藤大輔, 木村竜太, 石川慶紀, 島田洋一, 宮腰尚久 (2022) 側方経路腰椎椎体間固定 (LIF) を断念した2例. 第8回日本前方側方進入手術学会, 1月, Online
- 12) 粕川雄司, 佐藤千晶, 阿部和伸, 野坂光司, 土江博幸, 宮腰尚久 (2022) メカニカルストレスの増減に伴う骨の変化骨と脂肪に対する運動とテリパラチドの併用効果 (シンポジウム). 第42回日本骨形態計測学会, 6月, 米子
- 13) 粕川雄司, 本郷道生, 工藤大輔, 木下隼人, 木村竜太, 島田洋一, 宮腰尚久 (2022) K-line (-) を呈する頸椎症性脊髄症に対する後方除圧固定術と後方拡大術の手術成績の比較検討. 第57回日本脊髄障害医学会, 11月, 横浜
- 14) 粕川雄司, 本郷道生, 工藤大輔, 木下隼人, 木村竜太, 宮腰尚久 (2022) 下位腰椎骨粗鬆症性椎体骨折に対する手術術式と固定範囲の検討. 第31回日本インストゥルメンテーション学会, 11月, 大阪
- 15) 粕川雄司, 本郷道生, 工藤大輔, 木村竜太, 齊藤公男, 島田洋一, 宮腰尚久 (2022) 腰部脊柱管狭窄症における握力・背筋力と下肢筋力の違い. 第59回日本リハビリテーション医学会総会, 6月, 横浜
- 16) 粕川雄司, 本郷道生, 工藤大輔, 木村竜太, 島田洋一, 宮腰尚久 (2022) 腰部脊柱管狭窄症術後症状に対する薬物治療. 第6回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会, 11月, 岡山
- 17) 粕川雄司, 本郷道生, 工藤大輔, 木村竜太, 宮腰尚久 (2022) 下位腰椎骨粗鬆症性椎体骨折の治療. 第40回日本骨代謝学会, 7月, 岐阜
- 18) 粕川雄司, 本郷道生, 野坂光司, 土江博幸, 工藤大輔, 木村竜太, 宮腰尚久 (2022) MRI の Proton Density Fat Fraction (PDFF) による椎体内と傍脊柱筋内における脂肪定量の試み. 第42回日本骨形態計測学会, 6月, 米子
- 19) 粕川雄司, 本郷道生, 野坂光司, 土江博幸, 工藤大輔, 木村竜太, 宮腰尚久 (2022) 腰椎椎体内脂肪量の年代差と骨密度との関連—MRI の Proton Density Fat Fraction (PDFF) による検討—. 第24回日本骨粗鬆症学会, 9月, 大阪
- 20) 粕川雄司, 本郷道生, 野坂光司, 土江博幸, 工藤大輔, 木村竜太, 宮腰尚久 (2022) 腰椎椎体内脂肪量の年齢差と骨密度との関連—MRI の proton density fat fraction (PDFF) による検討—. 第37回日本整形外科学会基礎学術集会, 10月, 宮崎
- 21) 粕川雄司, 宮腰尚久, 本郷道生, 石川慶紀, 工藤大輔, 木村竜太, 東海林諒, 笠間史仁, 島田洋一 (2022) K-line (-) を呈する頸椎症性脊髄症に対する後方除圧固定術と後方拡大術の手術成績の比較検討. 第95回日本整形外科学会学術総会, 5月, 神戸
- 22) 粕川雄司, 宮腰尚久, 本郷道生, 工藤大輔, 木村竜太, 木下隼人, 尾野祐一, 佐藤千晶, 阿部和伸, 島田洋一 (2022) 下位腰椎骨粗鬆症性椎体骨折に対する手術術式による治療成績の検討. 第95回日本整形外科学会学術総会, 5月, 神戸
- 23) 木島泰明, 河野哲也, 小松幹治, 五十嵐駿, 三浦隆徳, 岩本陽輔, 長幡 樹, 藤井 昌, 佐々木研, 巖見武裕, 宮腰尚久 (2022) 有限要素

- 解析による大腿骨頸部基部剪断骨折の骨接合インプラント固定性評価. 第37回日本整形外科学会基礎学術集会, 10月, 宮崎
- 24) 木島泰明, 河野哲也, 小松幹治, 五十嵐駿, 三浦隆徳, 岩本陽輔, 長幡 樹, 藤井 昌, 佐々木研, 宮腰尚久, 島田洋一 (2022) 大腿骨頸部基部剪断骨折に対する最適な骨接合インプラントとは: 有限要素法による解析. 第95回日本整形外科学会学術総会, 5月, 神戸
- 25) 木島泰明, 田澤 浩, 水谷羊一, 水谷 嵩, 宮腰尚久 (2022) 人工膝関節置換術後疼痛に対する術中関節周囲多剤カクテル注射と術直後内転筋管内伏在神経ブロックの併用効果. 第15回日本運動器疼痛学会, 11月, 足利
- 26) 木下隼人, 本郷道生, 宮腰尚久, 粕川雄司, 島田洋一 (2022) 腰椎椎間板ヘルニアの術前 Prognostic Nutritional Index (PNI) と術後成績. 第57回日本脊椎障害医学会, 11月, 横浜
- 27) 木村竜太, 阿部栄二, 小林 孝, 菊池一馬, 木下隼人, 本郷道生, 粕川雄司, 工藤大輔, 東海林諒, 笠間史仁, 宮腰尚久 (2022) L5を固定下端とする成人脊柱変形矯正術後の隣接椎間障害. 第51回日本脊椎脊髄病学会学術集会, 4月, 横浜
- 28) 木村竜太, 阿部栄二, 本郷道生, 粕川雄司, 工藤大輔, 東海林諒, 宮腰尚久 (2022) 仙腸関節性疼痛の診断における直後のブロック効果と1週間後のブロック効果の比較. 第51回日本脊椎脊髄病学会学術集会, 4月, 横浜
- 29) 木村竜太, 粕川雄司, 工藤大輔, 齊藤公男, 木下隼人, 本郷道生, 宮腰尚久 (2022) 腰椎変性疾患に対する短椎間手術後リハビリテーションのゴールとして活動は制限するべきか. 第6回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会, 11月, 岡山
- 30) 木村竜太, 島田洋一, 粕川雄司, 工藤大輔, 齊藤公男, 佐藤貴洋, 巖見武裕, 宮腰尚久 (2022) FESを併用した歩行訓練リハビリテーションロボット Akita Trainer (シンポジウム). 第59回日本リハビリテーション医学会総会, 6月, 横浜
- 31) 木村竜太, 本郷道生, 粕川雄司, 工藤大輔, 笠間史仁, 宮腰尚久 (2022) 経皮的S2AIスクリュー抜釘にむけた注射シリンジの応用. 第12回最小侵襲脊椎治療学会, 6月, 富山
- 32) 工藤大輔, 本郷道生, 粕川雄司, 木下隼人, 木村竜太, 笠間史仁, 岡本憲人, 宮腰尚久 (2022) 経皮的 self-tapping 椎弓根スクリューの安全性の検討— Viper Prime 変法—. 第30回日本腰痛学会, 10月, 盛岡
- 33) 工藤大輔, 本郷道生, 粕川雄司, 木村竜太, 笠間史仁, 宮腰尚久 (2022) 脊椎創部ドレーン培養陽性に関連する因子の検討. 第71回東日本整形災害外科学会, 9月, 東京
- 34) 工藤大輔, 本郷道生, 粕川雄司, 木村竜太, 笠間史仁, 宮腰尚久 (2022) カテーテルの硬膜下移動により離脱症をきたしたバクロフェン髄注療法の1例. 第50回日本臨床バイオメカニクス学会, 11月, 弘前
- 35) 工藤大輔, 本郷道生, 粕川雄司, 木村竜太, 笠間史仁, 宮腰尚久 (2022) カテーテルの硬膜下移動により離脱症をきたしたバクロフェン髄注療法の1例. 第57回日本脊髄障害医学会, 11月, 横浜
- 36) 工藤大輔, 本郷道生, 粕川雄司, 木村竜太, 東海林諒, 笠間史仁, 宮腰尚久 (2022) 経皮的 self-tapping 椎弓根スクリューの安全性の検討— Viper Prime 変法—. 第12回最小侵襲脊椎治療学会, 6月, 富山
- 37) 工藤大輔, 宮腰尚久, 本郷道生, 粕川雄司, 木村竜太, 水谷 嵩, 水谷羊一, 島田洋一 (2022) 背筋力, 四肢体幹筋肉量が脊椎矢状面アライメントに与える影響. 第95回日本整形外科学会学術総会, 5月, 神戸
- 38) 佐藤貴洋, 木村竜太, 粕川雄司, 工藤大輔, 島田洋一, 宮腰尚久 (2022) 機能的電気刺激併用歩行訓練リハビリテーションロボットが脊髄損傷後の起立性低血圧に有効だった1例. 第57回日本脊髄障害医学会, 11月, 横浜
- 39) 佐藤貴洋, 木村竜太, 齊藤公男, 工藤大輔, 井上純一, 松永俊樹, 畠山和利, 渡邊基起, 宮腰尚久, 島田洋一 (2022) 対麻痺用機能的電気刺激併用歩行訓練リハビリテーションロボットのFES刺激タイミング変化が与える影響. 第59回日本リハビリテーション医学会総会, 6月, 横浜
- 40) 佐藤貴洋, 野坂光司, 河野哲也, 土江博幸, 齊藤英知, 木島泰明, 齊藤公男, 宮腰尚久, 島田洋一 (2022) リング型創外固定患者におけるピン周囲感染の関連因子の調査. 第95回

- 日本整形外科学会学術総会, 5月, 神戸
- 41) 銭谷俊毅, 江森誠人, 土江博幸, 永澤博幸, 水島衣美, 計良淑子, 清水淳也, 村橋靖崇, 永澤博幸, 宮腰尚久, 島田洋一, 山下敏彦 (2022) 四肢発生異型脂肪腫様腫瘍に対する術後再発因子の検討. 第95回日本整形外科学会学術総会, 5月, 神戸
- 42) 土江博幸, 阿部秀一, 益谷法光, 中西真奈美, 宮腰尚久 (2022) テリパラチド週2回製剤の継続率に影響する要因の検討とWeekly製剤との比較. 第24回日本骨粗鬆症学会, 9月, 大阪
- 43) 土江博幸, 馬越通信, 永澤博幸, 長谷川匡, 岡田恭司, 南條 博, 後藤明輝, 宮腰尚久 (2022) 腹壁発生のRound cell sarcoma with EWSR1-non-ETS fusion (EWSR1-NFATC2 sarcoma) の1例. 第55回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会, 7月, 東京
- 44) 土江博幸, 江森誠人, 永澤博幸, 村橋靖崇, 水島衣美, 清水淳也, 山下敏彦, 宮腰尚久 (2022) 肺転移を有する骨軟部悪性腫瘍に対する原発腫瘍切除の影響. 第95回日本整形外科学会学術総会, 5月, 神戸
- 45) 土江博幸, 粕川雄司, 木下隼人, 宮腰尚久 (2022) 骨幹部発生非定型大腿骨骨折における危険因子とその病態に関する検討. 第40回日本骨代謝学会, 7月, 岐阜
- 46) 土江博幸, 宮腰尚久 (2022) 非定型大腿骨骨折に対する保存療法の適応と限界. 第95回日本整形外科学会学術総会, 5月, 神戸
- 47) 土江博幸, 宮腰尚久 (2022) 非定型大腿骨骨折に対する骨粗鬆症治療薬の選択. 第49回日本股関節学会学術集会, 10月, 山形
- 48) 野坂光司, 島田洋一, 阿部秀一, 千田秀一, 富岡 立, 青沼 宏, 土江博幸, 柴田暢介, 益谷法光, 湯浅悠介, 三田基樹, 原田俊太郎, 宮腰尚久 (2022) 高齢者脆弱性骨折におけるsmart創外固定 (シンポジウム). 第95回日本整形外科学会学術総会, 5月, 神戸
- 49) 野坂光司, 島田洋一, 阿部秀一, 千田秀一, 富岡 立, 青沼 宏, 土江博幸, 柴田暢介, 益谷法光, 湯浅悠介, 三田基樹, 原田俊太郎, 宮腰尚久 (2022) 変形性足関節症に対するdistraction DTOOにおける早期荷重による矯正損失. 第95回日本整形外科学会学術総会, 5月, 神戸
- 50) 野坂光司, 島田洋一, 阿部秀一, 千田秀一, 富岡 立, 青沼 宏, 土江博幸, 柴田暢介, 益谷法光, 湯浅悠介, 三田基樹, 原田俊太郎, 宮腰尚久 (2022) 併存疾患が多い人工膝関節周囲骨折に対するIlizarov創外固定術後の予後調査. 第95回日本整形外科学会学術総会, 5月, 神戸
- 51) 野坂光司, 島田洋一, 阿部秀一, 千田秀一, 富岡 立, 青沼 宏, 土江博幸, 柴田暢介, 益谷法光, 湯浅悠介, 三田基樹, 原田俊太郎, 宮腰尚久 (2022) 変形性足関節症に対するdistraction DTOOにおける早期荷重による矯正損失. 第47回日本足の外科学会学術集会, 11月, 松山
- 52) 野坂光司, 本郷道生, 粕川雄司, 土江博幸, 東海林諒, 五十嵐駿, 原田俊太郎, 笠間史仁, 宮腰尚久 (2022) 骨折後骨癒合遷延症例におけるビタミンD濃度の検討. 第24回日本骨粗鬆症学会, 9月, 大阪
- 53) 野坂光司, 本郷道生, 粕川雄司, 土江博幸, 東海林諒, 五十嵐駿, 原田俊太郎, 笠間史仁, 宮腰尚久 (2022) 骨折遷延治療に対するLIPUSとPTH製剤の併用 (シンポジウム). 第37回日本整形外科学会基礎学術集会, 11月, 宮崎
- 54) 野坂光司, 宮腰尚久, 齋藤英知, 木島泰明, 斉藤公男, 河野哲也, 原田俊太郎, 佐藤貴洋, 島田洋一 (2022) Ilizarov創外固定のワイヤー刺入部痛に対するプレガバリンの効果. 第95回日本整形外科学会学術総会, 5月, 神戸
- 55) 原田俊太郎, 粕川雄司, 野坂光司, 土江博幸, 阿部和伸, 齋藤 光, 東海林諒, 笠間史仁, 五十嵐駿, 岡本憲人, 大屋敬太, 宮腰尚久 (2022) アデニン誘発性慢性腎臓病モデルラットにおけるビスホスホネートと運動療法の骨と腎臓に対する効果の検討. 第42回日本骨形態計測学会, 6月, 鳥取
- 56) 原田俊太郎, 粕川雄司, 野坂光司, 土江博幸, 阿部和伸, 齋藤 光, 東海林諒, 笠間史仁, 五十嵐駿, 岡本憲人, 大屋敬太, 宮腰尚久 (2022) アデニン誘発性慢性腎臓病モデルラットにおけるビスホスホネートと運動療法の骨と腎臓に対する効果の検討. 第40回日本

(120)

機能展開医学系 整形外科学講座

骨代謝学会, 7月, 岐阜

- 57) 原田俊太郎, 粕川雄司, 野坂光司, 土江博幸, 阿部和伸, 齋藤 光, 東海林諒, 笠間史仁, 五十嵐駿, 岡本憲人, 大屋敬太, 宮腰尚久 (2022) アデニン誘発性慢性腎臓病モデルラットにおけるビスホスホネートとトレッドミル運動の骨と腎臓に対する効果. 第37回日本整形外科学会基礎学術集会, 10月, 宮崎
- 58) 本郷道生, 粕川雄司, 工藤大輔, 木下隼人, 木村竜太, 宮腰尚久 (2022) 四肢・体幹筋力とDXA法による部位別の筋量との関連. 第30回日本腰痛学会, 10月, 盛岡
- 59) 本郷道生, 粕川雄司, 工藤大輔, 木村竜太, 宮腰尚久 (2022) 四肢体幹筋量と背筋力の経時的変化が脊柱アライメントに及ぼす影響. 第51回日本脊椎脊髄病学会学術集会, 4月, 横浜
- 60) 本郷道生, 粕川雄司, 工藤大輔, 木村竜太, 宮腰尚久 (2022) 背筋運動による骨盤後傾の予防効果とQOLへの影響. 第56回日本側彎症学会, 11月, 千葉

(b) 地方会

- 1) 五十嵐駿, 河野哲也, 柏倉 剛, 小西奈津雄, 浦山雅和, 伊藤博紀, 小林 志, 櫻場 乾, 相澤俊朗, 阿部秀一, 鈴木紀夫, 加茂啓志, 青沼 宏, 杉村祐介, 宮腰尚久 (2022) 関節リウマチ患者における残存症状とロコモ25スコアおよびロコモ度との関連. 第31回日本リウマチ学会北海道・東北支部学術集会, 1月, 宮城
- 2) 岡本憲人, 粕川雄司, 木村竜太, 本郷道生, 工藤大輔, 木下隼人, 笠間史仁, 宮腰尚久 (2022) C7-T1 脊髄症の3例. 第71回東日本整形災害外科学会, 9月, 東京
- 3) 粕川雄司, 本郷道生, 工藤大輔, 木村竜太, 東海林諒, 笠間史仁, 宮腰尚久 (2022) 下位腰椎椎間板炎に対する経皮的腰椎骨盤後方固定術の治療成績. 第119回東北整形災害外科学会, 6月, 仙台
- 4) 工藤大輔, 本郷道生, 粕川雄司, 木下隼人, 木村竜太, 宮腰尚久 (2022) カテーテルの硬膜下移動により離脱症をきたしたバクロフェン髄注療法の1例. 第52回日本リハビリテーション医学会東北地方会, 10月, 山形
- 5) 佐藤貴洋, 野坂光司, 河野哲也, 土江博幸,

齊藤英知, 木島泰明, 齊藤公男, 宮腰尚久 (2022) リング型創外固定患者におけるピン周囲感染の関連因子の調査. 第119回東北整形災害外科学会, 6月, 仙台

- 6) 佐藤貴洋, 野坂光司, 河野哲也, 土江博幸, 齊藤英知, 木島泰明, 齊藤公男, 宮腰尚久 (2022) リング型創外固定患者におけるピン周囲感染の関連因子の調査. 第71回東日本整形災害外科学会, 6月, 仙台
- 7) 土江博幸 (2022) 転移性骨腫瘍へのアプローチ. 第5回秋田県骨と腫瘍セミナー, 3月, 秋田
- 8) 富永健太, 柏倉 剛, 藤井 昌, 久田朱里, 若林育子, 木村善明, 宮腰尚久 (2022) 骨折を伴わない足関節開放性脱臼に外傷性後脛骨筋腱脱臼を合併した1例. 第119回東北整形災害外科学会, 6月, 仙台
- 9) 富永健太, 柏倉 剛, 藤井 昌, 久田朱里, 若林育子, 木村善明, 宮腰尚久 (2022) 外傷性後脛骨筋腱脱臼と骨折を伴わない足関節開放性脱臼を合併した1例. 第71回東日本整形災害外科学会, 9月, 東京
- 10) 原田俊太郎, 野坂光司, 三田基樹, 宮腰尚久 (2022) 大腿骨近位部骨折における100歳以上の超高齢者と後期高齢者の比較. 第119回東北整形災害外科学会, 6月, 仙台

(c) 研究会**(i) 全国規模**

- 1) 工藤大輔, 小松幹治, 本郷道生, 粕川雄司, 木村竜太, 宮腰尚久 (2022) Comparison of stress distribution between Iliac screw and S2 alar-iliac screw in adult long instrumented spinal fusion model: A finite element analysis. 第24回脊椎と神経を語る会, 3月, Online
- 2) 工藤大輔, 本郷道生, 粕川雄司, 木村竜太, 島田洋一, 宮腰尚久 (2022) 秋田大学におけるステミラック注の導入. 東北重度四肢外傷初期治療 peer review meeting. 第4回脊髄損傷再生治療研究会, 4月, Online
- 3) 原田俊太郎, 野坂光司, 白幡毅士, 宮腰尚久 (2022) 皮膚壊死範囲決定に経時的観察を要した Gustilo IIIB 足関節周囲骨折. 第4回脊髄損傷再生治療研究会, 4月, Online

(ii) 地方規模

- 1) 五十嵐駿, 粕川雄司, 野坂光司, 土江博幸,

- 阿部和伸, 齋藤 光, 東海林諒, 笠間史仁, 原田俊太郎, 岡本憲人, 大屋敬太, 宮腰尚久 (2022) アデニン誘発型慢性腎臓病モデルラットにおけるエテルカルセチドとテリパラチドの骨に対する効果. 第43回東北骨代謝・骨粗鬆症研究会, 2月, Online
- 2) 五十嵐駿, 木島泰明, 河野哲也, 宮腰尚久 (2022) 重症大動脈弁狭窄症に対して経カテーテル的大動脈弁置換術を先行して行い大腿骨転子部骨折の骨接合術を施行し得た2例. 第11回秋田県股関節研究会, 11月, 秋田
- 3) 岡本憲人, 本郷道生, 粕川雄司, 工藤大輔, 木村竜太, 東海林諒, 笠間史仁, 宮腰尚久 (2022) Bastrup's disease による腰椎硬膜外嚢腫の1例. 第32回東北脊椎外科研究会, 1月, Online
- 4) 笠間史仁, 木村竜太, 粕川雄司, 工藤大輔, 東海林諒, 本郷道生, 宮腰尚久 (2022) 超音波ガイド下L5神経根ブロックの刺入経路の検討. 第119回東北整形災害外科学会, 6月, 仙台
- 5) 笠間史仁, 木村竜太, 本郷道生, 粕川雄司, 工藤大輔, 東海林諒, 宮腰尚久 (2022) 若手整形外科医の超音波ガイド下頸椎神経根ブロック習得の取り組み. 第16回東北MIST研究会, 1月, 仙台
- 6) 粕川雄司 (2022) 運動療法を含めた骨粗鬆症リエゾンサービス. 秋田県リハビリテーションイヤーレビューセミナー, 11月, 秋田
- 7) 河原木剛, 小林 孝, 木下隼人, 石川慶紀, 菊池一馬, 小西奈津雄, 村井 肇, 阿部栄二, 宮腰尚久 (2022) 化膿性脊椎炎に対する後方固定術の手術成績. 第32回東北脊椎外科研究会, 1月, Online
- 8) 河原木剛, 若林玲奈, 三澤晶子, 坂本 仁, 島田洋一 (2022) 歩行可能な脳性麻痺児におけるはさみ脚変形への対応. 第13回秋田小児整形外科研究会, 7月, 秋田
- 9) 木村竜太, 阿部栄二, 本郷道生, 粕川雄司, 工藤大輔, 東海林諒, 笠間史仁, 宮腰尚久 (2022) 仙腸関節性疼痛の診断におけるブロック直後と1週間後の効果の比較. 第32回東北脊椎外科研究会, 1月, Online
- 10) 土江博幸, 永澤博幸, 岡田恭司, 南條 博, 宮腰尚久 (2022) 上腕軟部腫瘍の一例. 第29回東北地区骨軟部腫瘍研究会, 11月, 福島
- 11) 原田俊太郎, 粕川雄司, 野坂光司, 土江博幸, 阿部和伸, 齋藤 光, 東海林諒, 笠間史仁, 五十嵐駿, 岡本憲人, 大屋敬太, 宮腰尚久 (2022) 慢性腎臓病モデルラットにおけるビスホスホネートと運動療法の骨と腎臓に対する効果の検討. 第43回東北骨代謝・骨粗鬆症研究会, 2月, Online
- 12) 原田俊太郎, 粕川雄司, 野坂光司, 土江博幸, 阿部和伸, 齋藤 光, 東海林諒, 笠間史仁, 五十嵐駿, 岡本憲人, 大屋敬太, 宮腰尚久 (2022) アデニン誘発性慢性腎臓病モデルラットにおけるビスホスホネートと運動療法の骨と腎臓に対する効果の検討. 第40回日本骨代謝学術集会, 7月, 岐阜
- 13) 渡辺 学, 齊藤英知, 塚本泰朗, 赤川 学, 佐々木香奈, 齊藤公男, 宮腰尚久 (2022) 脛骨外側プラトー骨折の術後変形治癒に対し後期再建 (late reconstruction) を施行した1例. 第44回東北膝関節研究会, 7月, 仙台
- 14) 渡辺 学, 齊藤英知, 野坂光司, 木島泰明, 齊藤公男, 河野哲也, 宮腰尚久 (2022) COVID-19 ワクチン接種に伴う肩関節痛~Shoulder Injury Relate to Vaccine Administration の1例~. 第76回秋田県整形外科医会, 10月, 秋田

そ の 他

- 1) 粕川雄司 (2022) パネリスト. TOHOKU リクエストオンライン講演会, 2月, Online
- 2) 粕川雄司 (2022) 脊椎疾患の手術と術者からリハビリテーションに望むこと. 秋田県理学療法士会研修会, 11月, Online
- 3) 木村竜太 (2022) 秋田大学医学部附属病院 第5回病院長による臨床研究助成
- 4) 木村竜太 (2022) 第1回とうほく脊椎内視鏡研究会ハンズオンセミナー エリクエンズアワード
- 5) 木村竜太 (2022) 第15回東北MIST研究会 Bert Discusser Award

講 演

- 1) 永澤博幸 (2022) 転移性骨腫瘍に対する治療

(122)

機能展開医学系 整形外科学講座

- 戦略. 秋田県病院薬剤師会令和4年度薬剤業務研修会, 11月, Online
- 2) 野坂光司 (2022) 四肢再建に必要な骨接合術の知識～創外固定の基本～ (教育研修講演). 第35回日本四肢再建・創外固定学会, 3月, 奈良
- 3) 野坂光司 (2022) 脆弱性骨折においてイリザロフ創外固定の長所を發揮させるためのコツ (ランチョンセミナー). 第35回日本四肢再建・創外固定学会, 3月, 奈良
- 4) 野坂光司 (2022) True Lok trauma seminar (ハズオンセミナー). 第35回日本四肢再建・創外固定学会, 3月, 奈良
- 5) 野坂光司 (2022) 脆弱性骨折と重度四肢外傷の骨再建におけるLIPUSの有用性 (教育研修講演). 第48回日本骨折治療学会学術集会, 6月, 横浜
- 6) 本郷道生 (2022) 高齢者脊柱変形に対する保存療法～痛み, 変形, QOLの改善を目指して～. 第335回東北労災病院整形外科談話会, 7月, 仙台
- 7) 本郷道生 (2022) 高齢者脊柱変形に対する保存療法～痛み, 変形, QOLの改善を目指して～. Pain Live Symposium in 秋田 Part 2, 9月, 秋田
- 8) 本郷道生 (2022) 脊椎脊髄手術の出血対策—出血の周術期対策・総論—. 第1回ASG SPINE セミナー, 12月, 秋田
- 9) 宮腰尚久 (2022) ロコモ? サルコペニア? 運動機能のフレイルを知る!! にかほ市健康づくり人材育成事業講演, 1月, にかほ
- 10) 宮腰尚久 (2022) 骨粗鬆症治療におけるテリパラチドの役割—基礎と臨床—. テリボン発売10周年記念講演会 in Tama, 1月, Online
- 11) 宮腰尚久 (2022) 脊椎骨粗鬆症の病態と治療—最近のトピックス—. 骨粗鬆症 update, 2月, Online
- 12) 宮腰尚久 (2022) 運動器疾患としての骨粗鬆症対策—健康寿命延伸を目指して—. ビビアントインターネットシンポジウム (m3.com Web講演会), 2月, Online
- 13) 宮腰尚久 (2022) 運動器疾患としての骨粗鬆症の病態と治療. 令和3年度秋田医学会主催教授就任特別講演会, 2月, Online
- 14) 宮腰尚久 (2022) 骨粗鬆症の病態・鑑別診断と薬物治療—知っておくべきポイント—. 魚沼骨粗鬆症を考える会, 2月, 南魚沼
- 15) 宮腰尚久 (2022) 脊椎骨粗鬆症の病態とトータルマネジメント. TAMAGAWA 運動器疾患セミナー, 3月, Online
- 16) 宮腰尚久 (2022) 骨粗鬆症治療におけるテリパラチドの役割—基礎と臨床—. 第4回横浜整形外科カンファレンス, 3月, Online
- 17) 宮腰尚久 (2022) 高齢者脊椎疾患のトータルマネジメント—疼痛管理から手術まで—. 第169回浜松整形外科セミナー, 3月, 浜松
- 18) 宮腰尚久 (2022) 健康寿命延伸のための転倒予防と骨粗鬆症対策—エビデンスに基づく運動療法と薬物療法—. エリアの整形外科疾患を多診療科で考える会—地域で支える健康寿命—. 4月, 秋田
- 19) 宮腰尚久 (2022) 骨粗鬆症性椎体骨折の病態と治療上の問題 (Pathologic condition and therapeutic problems of osteoporotic vertebral fractures) (ランチョンセミナー). 第51回日本脊椎脊髄病学会学術集会, 4月, 横浜 (掲載: *J. Spine. Res.*, **13**(3), 450.)
- 20) 宮腰尚久 (2022) 高齢者脊椎疾患のトータルマネジメント—疼痛管理から手術まで—. 第78回秋田県臨床整形外科医会教育研修講演, 5月, 秋田
- 21) 宮腰尚久 (2022) 健康寿命延伸のための骨粗鬆症対策—運動療法と薬物療法のエビデンス—. (ランチョンセミナー). 第95回日本整形外科学会学術総会, 5月, 神戸 (掲載: 日整会誌 **96**(6), S68.)
- 22) 宮腰尚久 (2022) 骨粗鬆症性骨折を予防するための運動・栄養・薬物治療の役割. 第3回信州骨代謝多職種セミナー, 5月, 松本
- 23) 宮腰尚久 (2022) 骨粗鬆症にともなう脊柱変形の病態解明と包括的治療. 第43回青森県脊椎脊髄病研究会, 5月, 弘前
- 24) 宮腰尚久 (2022) 骨粗鬆症にともなう脊柱変形の病態解明と包括的治療. 第18回お茶ノ水運動器疾患セミナー, 6月, Online
- 25) 宮腰尚久 (2022) 骨粗鬆症性骨折を予防するための運動・栄養・薬物治療の役割. 第50回市立秋田総合病院地域医療連携の会, 6月, 秋田
- 26) 宮腰尚久 (2022) 骨粗鬆症性椎体骨折の診断

- と治療—診療マニュアルからの留意点—。長崎骨と関節フォーラム, 6月, Online
- 27) 宮腰尚久 (2022) 骨粗鬆症の起源とロコモティブシンドローム。令和4年度秋田大学医学教育研究診療助成会総会, 6月, 秋田
- 28) 宮腰尚久 (2022) 健康寿命延伸のための骨粗鬆症対策—運動・栄養・薬物治療—。県北の骨粗鬆症治療を考える会, 6月, 大館
- 29) 宮腰尚久 (2022) 骨粗鬆症にともなう脊柱変形の病態解明と包括的治療。第19回桜・骨・関節研究会, 6月, 東京
- 30) 宮腰尚久 (2022) 骨粗鬆症にともなう脊柱変形の病態解明と包括的治療。第23回千葉県整形形成外科病診連携セミナー, 7月, 千葉
- 31) 宮腰尚久 (2022) 骨粗鬆症性椎体骨折に伴う臨床上の諸問題とテリパラチドによる薬物治療 (ランチョンセミナー)。第141回北海道整形災害外科学会, 7月, 札幌
- 32) 宮腰尚久 (2022) 骨粗鬆症性椎体骨折の病態と治療上の問題。第21回藤田医科大学整形形成外科教育研修会, 7月, 名古屋
- 33) 宮腰尚久 (2022) 骨粗鬆症薬物治療のベネフィットとリスク—骨吸収抑制薬と顎骨壊死・非定型大腿骨骨折—。男鹿潟上南秋医師会講演会, 7月, 秋田
- 34) 宮腰尚久 (2022) 骨粗鬆症の病態・鑑別診断と薬物治療—知っておくべきポイント— (ランチョンセミナー)。第35回日本臨床整形形成外科学会学術集会, 7月, 徳島
- 35) 宮腰尚久 (2022) 健康寿命延伸のための転倒予防と骨粗鬆症対策—エビデンスに基づく運動療法と薬物療法—。第5回千葉骨粗鬆症研究会関連フォーラム, 7月, Online
- 36) 宮腰尚久 (2022) 骨粗鬆症治療におけるテリパラチドの役割—基礎と臨床—。Kanazawa PTH Hybrid Seminar, 7月, 金沢
- 37) 宮腰尚久 (2022) 骨粗鬆症性骨折を予防するための運動・栄養・薬物治療の役割。骨粗鬆症 academia, 8月, Online
- 38) 宮腰尚久 (2022) 骨粗鬆症薬物治療のベネフィットとリスク—骨吸収抑制薬と顎骨壊死—。能代市山本郡の骨粗鬆症診療を考える会, 8月, 能代
- 39) 宮腰尚久 (2022) 骨粗鬆症薬物治療のベネフィットとリスク—骨吸収抑制薬と顎骨壊死—。エリアの健康寿命延伸を考える会—骨と歯を守る—, 8月, 由利本荘
- 40) 宮腰尚久 (2022) 脊椎代謝性疾患の診断と治療 (主として骨粗鬆症)。第20回日本整形形成外科学会脊椎脊髄病医研修会, 8月, Online
- 41) 宮腰尚久 (2022) 骨粗鬆症性椎体骨折に伴う臨床上の諸問題とテリパラチドによる薬物治療 (イブニングセミナー)。第24回日本骨粗鬆症学会, 9月, 大阪
- 42) 宮腰尚久 (2022) 骨粗鬆症にともなう脊柱変形の病態解明と包括的治療。第33回ひむか骨関節・脊椎脊髄疾患セミナー, 9月, 宮崎
- 43) 宮腰尚久 (2022) 骨粗鬆症治療におけるテリパラチドの役割—基礎と臨床—。第8回山陰テリパラチド学術講演会, 9月, 米子
- 44) 宮腰尚久 (2022) 骨粗鬆症性椎体骨折診療マニュアルのエッセンスとテリパラチドによる薬物治療。テリボン web 講演会, 10月, Online
- 45) 宮腰尚久 (2022) 秋田の骨粗鬆症診療と非定型大腿骨骨折に対するアプローチ。第23回骨折治療を考える会, 10月, 大阪
- 46) 宮腰尚久 (2022) 骨粗鬆症性椎体骨折を予防するための運動・栄養・薬物の役割。第2回法華スパインセミナー, 10月, 名古屋
- 47) 宮腰尚久 (2022) 加齢に伴う脊柱後弯変形の病態と治療上の問題 (ランチョンセミナー)。第30回日本腰痛学会, 10月, 盛岡
- 48) 宮腰尚久 (2022) 骨粗鬆症の病態・鑑別診断と薬物治療—知っておくべきポイント—。Project F 講演会, 10月, 福島
- 49) 宮腰尚久 (2022) コロナ禍のロコモ予防。整形形成外科市民公開講座2022, 10月, 秋田
- 50) 宮腰尚久 (2022) 秋田県の整形形成外科疾患の現状と今後の方向性。改めて神経障害性疼痛を見直す会, 10月, 横手
- 51) 宮腰尚久 (2022) 骨粗鬆症性椎体骨折に伴う臨床上の諸問題とエビデンスに基づく薬物治療。第49回日本臨床バイオメカニクス学会ランチョンセミナー, 11月, 弘前
- 52) 宮腰尚久 (2022) 骨粗鬆症治療におけるテリパラチドの役割—基礎と臨床—。由利本荘骨粗鬆症セミナー, 11月, 由利本荘
- 53) 宮腰尚久 (2022) 秋田県の運動器疾患対策。秋田疼痛連携フォーラム, 11月, 秋田

(124)

機能展開医学系 整形外科科学講座

- 54) 宮腰尚久 (2022) 最新の整形外科領域の治療と秋田大の治験・臨床研究・医療機器紹介. 令和4年度秋田医学会公開シンポジウム—治験・臨床試験ってナンダ? 薬が手元に届くまで! 2022—, 11月, Online
- 55) 宮腰尚久 (2022) 骨粗鬆症性椎体骨折の病態と治療上の問題. 奈良脊椎を語る会 2022, 11月, 橿原
- 56) 宮腰尚久 (2022) 骨粗鬆症性椎体骨折の病態と治療上の問題. 神奈川西湘地区整形外科学研究会第44回講演会, 12月, 厚木
- 57) 宮腰尚久 (2022) 骨粗鬆症性椎体骨折の病態と治療上の問題. 七隈骨粗鬆症研究会, 12月, 福岡
- 58) 宮腰尚久 (2022) 骨粗鬆症性椎体骨折を予防するための運動・栄養・薬物治療の役割. 地域で考える骨粗鬆症 in 大仙・仙北, 12月, 大仙
- 59) 宮腰尚久 (2022) 骨粗鬆症治療におけるテリパラチドの基礎と臨床. 骨粗鬆症 academia, 12月, Online
- 60) 宮腰尚久 (2022) 骨粗鬆症治療における骨形成促進薬の役割. 骨形成促進薬の適正使用と有効性を再考する会, 12月, 大宮

メ デ ィ ア

- 1) 田村康樹, 谷 桐子, 宮腰尚久, 佐々木香奈, 近藤友加里 (2022) 健康なんだかんだ—骨粗しょう症・脆弱性骨折—. AKT 秋田テレビ, 12月2日放送

- 2) 宮腰尚久 (2022) 秋田大学オンラインオープンキャンパス「こんな研究しているよ」. 医理工連携による運動器疾患対策 (<https://www.youtube.com/watch?v=5123612rj2w>)

その他の刊行物

- 1) 須田浩太, 宮腰尚久, 坂井宏旭, 木村 敦 (2022) 脊髄損傷の動向と予防. *Loco Cure* 8 (4), 285-293.
- 2) 宮腰尚久 (2022) 「高齢県」秋田から世界に向けて発信. 九州医事新報・中四国医事新報・関西医事新報・東海医事新報・関東医事新報(合併号) 695, 8. (4月20日発行)
- 3) 宮腰尚久 (2022) デジタルトランスフォーメーションと地域医療. 整・災外 65, 733.
- 4) 宮腰尚久 (2022) SDGs とオステオサルコペニアの予防. 整形外科 73(5), 410.
- 5) 宮腰尚久 (2022) ロコモ予防と高齢者の運動器検診. 秋田大学広報誌 *Aprire* 76, 12.
- 6) 宮腰尚久 (2022) 脊椎代謝性疾患の診断と治療 (主として骨粗鬆症). 第20回日本整形外科学会脊椎脊髄病医研修会テキスト, 日本整形外科学会, pp. 47-53.
- 7) 宮腰尚久 (2022) 何が起きても負けないからだづくり. 秋田県運動器の健康地域推進委員会 (編) ロコモティブシンドローム普及のあゆみ 第8版. 秋田県整形外科医会/秋田県臨床整形外科医会, pp. 1.
- 8) 宮腰尚久 (2022) コロナ禍のロコモ予防. 秋田魁新報第47259号, pp. 12. (12月3日発刊)

Akita J Med 50 (Suppl) : 125~129, 2023

機能展開医学系

皮膚科学・形成外科学講座

(旧皮膚科学)

教授	河野通浩			
非常勤講師	三川信之	(千葉大学大学院医学系研究院形成外科学 教授)		
	今井啓道	(東北大学医学研究科形成外科 教授)		
	橋田直久	(元町形成外科 院長)		
	飯田直成	(医療法人徳洲会 湘南藤沢徳洲会病院 形成外科・美容外科 部長)		
講師	山田勝裕	(~3月)		
助教	手塚崇文			
	野口奈津子	(5月~)		
	加藤真紀	山	川	岳
	能登舞			
	山田雅之	(~3月)		
	豊島あや			
医員	戸村八蓉生	(5月~)		
	西巻啓子	(~3月)		
	佐々木晴恵			
	野口奈津子	(~4月)		
	円山尚子	長	井	拓
	水澤雄太	(~10月)		
	戸村八蓉生	(~4月)		
	東海林怜	(11月~)		
	佐藤貴彦	佐	藤	有
	林和紀子	(~1月)		
	齊藤陽平	(4月~)		
	新田悠介	熊	谷	史
	堀江咲織	(1月~)		
	五十嵐悠大	(~9月)		
	玉川栄樹	(10月~)		
	赤坂有妃子	(4月~)		
	石塚大	(4月~)		
技術系補佐員	鈴木倫子	加	賀	谷
事務系補佐員	京野恵理子			昌

著 書

- 1) 河野通浩 (2022) 第1部 診断編 2. 発疹から診断する皮膚疾患 16. びまん性色素沈着を生ずる皮膚疾患
- 2) 河野通浩 (2022) 第4部 疾患編 29. 色素異常症 8. 遺伝性対側性色素異常症. 宮地良樹 (監), 常深祐一郎, 渡辺大輔 (編) 皮膚科診療実践ガイド (第3版). 文光堂, 東京
- 3) 河野通浩 (2022) 16章 Ehlers-Danlos 症候群. 佐藤伸一, 藤本 学, 門野岳史, 柁島健治 (編) 今日の皮膚疾患治療指針 (第5版). 医学書院, pp. 600-602.

原 著 論 文

A. 審査を経た論文

- 1) Miyazaki, A., Taki, T., Takeichi, T., Kono, M., Yagi, H. and Akiyama, M. (2022) Darier disease successfully treated with a topical agent containing vitamin A (retinyl palmitate), vitamin E and urea. *J. Dermatol.*, **49**(8), 779-782.
- 2) Sato, T., Noto, M., Yamada, M. and Kono, M. (2022) Switch from dabrafenib/trametinib combination therapy to encorafenib/binimetinib combination therapy with transition of serum lactate dehydrogenase level in melanoma: A case report. *Dermatol. Ther.*, **35**(4), e15301.
- 3) Tomura, Y., Noto, M., Komatsuda, E., Nitta, Y., Ishikawa, N., Osada, S.I., Umabayashi, Y. and Kono, M. (2022) Blaschkoid expansive eccrine nevus with a trace of hyperhidrosis confirmed by a sensitivity-reduced iodine-starch test. *Eur. J. Dermatol.*, **32**(2), 280-281.
- 4) 小林三佐子, 菅原京子, 堀 直博, 河野通浩, 都築豊徳, 渡辺大輔 (2022) 褐色調を呈した毛芽種の1例. 皮膚科の臨床 **64**, 239-242.
- 5) 佐藤貴彦, 能登 舞, 西巻啓子, 河野通浩 (2022) 左腋窩に発生した骨外性 Ewing 肉腫の1例. 皮膚臨床 **64**, 333-336.
- 6) 佐藤晴香, 矢島晴美, 梅田有理, 円山尚子, 河野通浩 (2022) 【虫の皮膚病一疥癬を中心として】播種性血管内凝固症候群と深部静脈血栓症を合併したツツガムシ病. 皮膚病診療 **44**, 822-825.

学 会 発 表

A. 国際会議

- 1) Kono, M. (2022) A Review of the Histopathologies of Genodermatoses (Pre-opening symposium 6 招待講演). The 12th Asian Dermatological Congress (ADC), Aug., Tokyo

B. 国内会議

(a) 総会・年会

- 1) 市川陽子, 市川文隆, 田中聖子, 小谷野豊, 藤浪未沙, 竹村 亮, 松岡悠美, 河野通浩, 秋山真志, 下条直樹 (2022) 乳児期皮膚バリア機能とアレルギー感作に関する観察研究 (Fukushima study). 第59回日本小児アレルギー学会学術大会, 11月, 宜野湾市
- 2) 伊藤 拓, 能登 舞, 齊藤陽平, 戸村八蓉生, 東海林 怜, 佐藤貴彦, 熊谷史子, 小松田恵理子, 亀山孔明, 河野通浩 (2022) 人工肛門造設が臀部・会陰部の創傷管理・治療に有効であった4症例. 第121回日本皮膚科学会総会, 6月, 京都市
- 3) 熊谷史子 (2022) 姑息的放射線治療が奏功した乳頭部メルケル細胞癌の1例. 第38回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会, 6月, 弘前市
- 4) 河野通浩 (2022) 小児の皮膚疾患を診るときに気をつけるべき遺伝性皮膚疾患を網羅する! 遺伝性色素異常症の診断 (教育講演). 第121回日本皮膚科学会総会, 6月, 京都市
- 5) 多田弥生, 森田明理, 山中恵一, 河野通浩, 今福信一, 大久保ゆかり, 山崎文和, 松本和子, 大槻マミ太郎 (2022) 尋常性乾癬患者における実臨床でのセクキヌマブの薬剤継続率と有効性についての検討. 第121回日本皮膚科学会総会, 6月, 京都市
- 6) 能登 舞 (2022) サブスペシャリティの選び方～私が出会った大切な人たちと言葉たち～ (教育講演). 第121回日本皮膚科学会総会, 6月, 京都市
- 7) 能登 舞, 手塚崇文, 山田雅之, 南條 博, 安齋眞一, 河野通浩 (2022) 下眼瞼の黒色結節. 第38回日本病理組織学会, 4月, Online
- 8) 山川岳洋, 鈴木智人, 阿部史人, 河野哲也 (2022) 当院で行っている乾癬患者への診療科間連携. 第37回日本乾癬学会学術大会, 9月, 鹿児島市

(b) 地方会

- 1) 赤坂有妃子, 加藤真紀, 千葉貴人, 河野通浩 (2022) カルボシステインによる固定薬疹の1例. 日本皮膚科学会秋田地方会第400回例会, 11月, 秋田市
- 2) 赤坂有妃子, 能登 舞, 林和紀子, 熊谷史子, 伊藤 拓, 河野通浩 (2022) 有棘細胞癌多発リンパ節転移に対して, 化学放射線療法が著効した1例. 日本皮膚科学会秋田地方会第399回例会, 7月, 秋田市
- 3) 五十嵐悠大, 手塚崇文 (2022) 組織型診断に苦慮した Angiosarcoma の1例. 第98回北日本形成外科学会東北地方会学術集会, 1月, 福島市
- 4) 石塚 大, 野口奈津子, 能登 舞, 長尾貴代, 高橋直人, 八木英一, 河野通浩 (2022) 凍瘡様紅斑から診断に至った骨髄異形成症候群の1例. 日本皮膚科学会秋田地方会第399回例会, 7月, 秋田市
- 5) 伊藤 拓, 能登 舞, 飯川延子, 千葉貴人, 安齋眞一, 河野通浩 (2022) 生検後に皮膚瘻を呈した耳下腺 Warthin 腫瘍の1例. 日本皮膚科学会秋田地方会第400回例会, 11月, 秋田市
- 6) 伊藤 拓, 能登 舞, 熊谷史子, 堀江咲織, 河野通浩 (2022) 全身麻酔導入後にアナフィラキシーショックを生じた1例. 日本皮膚科学会秋田地方会第397回例会, 2月, Online
- 7) 伊藤 拓, 能登 舞, 熊谷史子, 堀江咲織, 鈴木長男, 河野通浩 (2022) バクリタキセル (PTX) と放射線療法が著効した頭部血管肉腫の1例. 日本皮膚科学会秋田地方会第399回例会, 7月, 秋田市
- 8) 伊藤 拓, 能登 舞, 野口奈津子, 河野通浩 (2022) 頭部の慢性刺激により生じた後天性結節状裂毛症の1例. 第86回日本皮膚科学会東部支部学術大会, 8月, 新潟市
- 9) 岸部麻里, 伊藤明子, 菅 裕司, 能登 舞, 皆川智子 (2022) キャリアアップを考える2022~サブスペシャリティの見つけ方~. 第86回日本皮膚科学会東部支部学術大会, 8月, 新潟市
- 10) 熊谷史子, 野口奈津子, 水澤雄太, 鈴木あけみ, 河野通浩 (2022) 汎発型円形脱毛症合併のアトピー性皮膚炎に対し, デュピルマブ投与後に発毛がみられた1例. 日本皮膚科学会秋田地方会第400回例会, 11月, 秋田市
- 11) 熊谷史子, 能登 舞, 河野通浩 (2022) COVID-19 ワクチン接種後に穿孔性皮膚症を生じた1例. 日本皮膚科学会秋田地方会第397回例会, 2月, Online
- 12) 熊谷史子, 能登 舞, 河野通浩 (2022) 緑内障点眼薬による接触性皮膚炎の1例. 日本皮膚科学会秋田地方会第399回例会, 7月, 秋田市
- 13) 河野通浩 (2022) いつもの診療のなかで遺伝病を考える~色素異常症からモザイクまで~ (教育講演). 日本皮膚科学会第86回佐賀地方学術大会, 教育講演, 5月, 佐賀市
- 14) 小松田恵理子, 石河軌久 (2022) Trousseau 症候群を呈し, Sister Mary Joseph's Nodule を契機に発見された胃癌の1例. 日本皮膚科学会秋田地方会第399回例会, 7月, 秋田市
- 15) 小松田恵理子, 石河軌久 (2022) 右手関節に生じた結節性偽痛風の1例. 日本皮膚科学会秋田地方会第400回例会, 11月, 秋田市
- 16) 小松田恵理子, 石河軌久, 岩本陽輔 (2022) コールドスプレーにより凍傷を生じた1例. 日本皮膚科学会秋田地方会第397回例会, 2月, Online
- 17) 齊藤陽平, 能登 舞, 手塚崇文, 河野通浩 (2022) Infantile digital fibroma (IDF) の1例. 日本皮膚科学会秋田地方会第399回例会, 7月, 秋田市
- 18) 齊藤陽平, 山川岳洋, 鈴木智人, 飯野健二, 渡邊博之, 河野通浩 (2022) 心血管イベントの危険因子から狭心症を発見できた乾癬性関節炎の1例. 日本皮膚科学会秋田地方会第400回例会, 11月, 秋田市
- 19) 佐藤晴香, 矢島晴美, 藤島直仁 (2022) 帯状疱疹後肉芽腫の1例. 日本皮膚科学会秋田地方会第397回例会, 2月, Online
- 20) 手塚崇文 (2022) 当院における重傷熱傷患者の現状を踏まえた低侵襲的治療を目指して. 第27回日本熱傷学会東北地方会学術集会, 11月, 八戸市
- 21) 手塚崇文 (2022) 亀頭部へのヒアルロン酸注入後に壊死を生じた1例. 第18回福島県形成外科学術研究会, 11月, 会津若松市
- 22) 富田央澄, 岡本 崇, 川村龍吉, 河野通浩

(128)

機能展開医学系 皮膚科学・形成外科学講座

- (2022) AAGAB 遺伝子変異による点状掌蹠角化症 1 型の 1 例. 日本皮膚科学会山梨地方会第 101 回例会, 4 月, Online
- 23) 豊島あや, 西巻啓子, 小谷野博正, 河野通浩 (2022) 爪母切除, フェノール法およびギター法の併用が有効であった母趾両側爪郭陥入爪の 1 例. 日本皮膚科学会秋田地方会第 397 回例会, 2 月, Online
- 24) 成富真由香, 中原真希子, 冬野洋子, 中原剛士, 村山 実, 河野通浩, 長井拓哉, 萩 朋男 (2022) ATP2A2 遺伝子の体細胞モザイクを示した片側性ダリエ病の 1 例. 第 74 回日本皮膚科学会西部支部学術大会, 10 月, 久留米市
- 25) 新田悠介, 能登 舞, 石塚 大, 佐藤有里子, 戸村八蓉生, 河野通浩 (2022) 臨床像と生検組織像が乖離して診断に難渋した悪性黒色腫の 1 例. 日本皮膚科学会秋田地方会第 399 回例会, 7 月, 秋田市
- 26) 新田悠介, 能登 舞, 佐藤有里子, 戸村八蓉生, 山田雅之, 河野通浩 (2022) 水疱性類天疱瘡の治療中に生じた *Mycobacterium chelonae* 感染症の 1 例. 日本皮膚科学会秋田地方会第 397 回例会, 2 月, Online
- 27) 新田悠介, 能登 舞, 佐藤有里子, 戸村八蓉生, 山田雅之, 山田勝裕, 河野通浩, 石河軌久 (2022) 外科的根治術にアグリマブを併用し良好な転帰をたどった化膿性汗腺炎の 1 例. 日本皮膚科学会東北六県合同地方会学術大会第 398 回例会, 5 月, 仙台市
- 28) 能登 舞, 東海林 怜, 佐藤貴彦, 齊藤陽平, 熊谷史子, 伊藤 拓, 河野通浩 (2022) 皮膚真菌症を合併した節外性 NK/T 細胞リンパ腫・鼻型の 1 例. 第 34 回東北真菌懇話会 (日本医真菌学会支部会), 7 月, 仙台市
- 29) 堀江咲織, 能登 舞, 伊藤 拓, 熊谷史子, 平澤暢史, 亀岡吉弘, 石井文人, 河野通浩 (2022) 免疫グロブリン大量療法 (IVIG) とリツキシマブの併用により一時的に症状の改善がみられた腫瘍随伴性天疱瘡の 1 例. 日本皮膚科学会秋田地方会第 400 回例会, 11 月, 秋田市
- 30) 堀江咲織, 能登 舞, 東海林怜, 熊谷史子, 伊藤 拓, 河野通浩 (2022) 田植え植皮により良好な上皮化が得られたうっ滞性皮膚潰瘍の 1 例. 日本皮膚科学会秋田地方会第 397 回例会, 2 月, Online
- 31) 牧 伸樹, 河野通浩 (2022) アカツキ病の改善後も遷延した両下肢うっ滞性皮膚炎. 日本皮膚科学会秋田地方会第 400 回例会, 11 月, 秋田市
- 32) 水野彩加, 欠田成人, 山中恵一, 長井拓哉, 河野通浩 (2022) ADARI 遺伝子に変異が同定された遺伝性対側性色素異常症の母子例. 日本皮膚科学会東海地方会第 300 回例会, 6 月, Online
- (b) 地方会
- 1) 浅川まりか, 岡本 崇, 木下真直, 島田眞路, 川村龍吉, 河野通浩 (2021) 臀部に局限したダリエー病の 1 例. 日本皮膚科学会山梨地方会第 98 回例会, 4 月, Online
- (c) 研究会
- (I) 全国規模
- 1) 河野通浩 (2022) これまで経験した角化性モザイク病変(特別講演). 第 37 回角化症研究会, 7 月, Online
- (ii) 地方規模
- 1) 河野通浩 (2022) アトピー性皮膚炎と遺伝病を考える～色素異常症からモザイクまで～. Dermatology Conference in Kagawa, 1 月, Online
- 2) 河野通浩 (2022) いつもの診療のなかで遺伝病を考える～色素異常症からモザイクまで～. Sun Derma Seminar in 福井, 2 月, Online
- 3) 河野通浩 (2022) opening remarks 秋田県の HAE 診断率向上に向けて. HAE Symposium in AKITA 武田薬品工業, 3 月, 秋田市
- 4) 河野通浩 (2022) 皮膚科を 2 倍楽しむために 2 つの視点を持つとう! Expert Derma Meeting 2022, 3 月, Online
- 5) 河野通浩 (2022) アトピー性皮膚炎の新しい治療の中でのバリシチニブへの期待. 秋田アトピー性皮膚炎治療セミナー, 5 月, 秋田市
- 6) 河野通浩 (2022) 秋田県の HAE 診断率向上に向けて. 秋田県皮膚科医向け HAE セミナー～その腫れもしかして…遺伝性血管浮腫 (HAE)～武田薬品, 5 月, 秋田市
- 7) 河野通浩 (2022) 秋田県アンケート調査結果. 第 3 回秋田県他科医療連携セミナー, 6 月, 秋田市
- 8) 河野通浩 (2022) アトピー性皮膚炎治療にお

- ける新たな考え方と治療. アトピー性皮膚炎
内服治療研究会 in 由利本荘, 6月, 由利本荘
市
- 9) 河野通浩 (2022) 秋田大学における PPP の
地域連携の取り組み. 七隈病診論連携セミ
ナー, 7月, Online
 - 10) 河野通浩 (2022) <皮膚科編> 「アトピー性
皮膚炎の新しいガイドラインと最新治療」. 秋
田県アレルギー疾患研究会, 9月, 秋田市
 - 11) 河野通浩 (2022) 秋田大学における PPP の
地域連携の取り組み. 掌蹠膿疱症医療連携
web seminar, 10月, つくば市
 - 12) 河野通浩 (2022) 秋田県の HAE 診断率向上
に向けて. 秋田県遺伝性血管性浮腫 (HAE)
セミナー～その腫れももしかして…遺伝性血管
浮腫 (HAE)～, 11月, 秋田市
 - 13) 河野通浩 (2022) 痛みを重視する帯状疱疹診
療. 帯状疱疹診療 up to date, 11月, 秋田市
 - 14) 河野通浩 (2022) 日常の外来でアトピー性皮
膚炎と遺伝病を考える. 第20回宮崎皮膚疾患
治療研究会, 12月, 宮崎市
 - 15) 河野通浩 (2022) 秋田大学における掌蹠膿疱
症治療・医療連携について. 岩手掌蹠膿疱症
治療連携セミナー, 11月, 盛岡市

報告書・報告会

- 1) 河野通浩, 秋山真志 (2022) 「乳児期発症の
アトピー性皮膚炎の予後を追跡しアレルギー
マーチへの診療の影響と危険因子を探索する
前向きコホート研究 (PACI-ON Study)」大矢
班 令和4年度第一回合同班会議. 「フィラゲ
リン遺伝子 (*FLG*) 変異解析の経過報告」,
2022年12月2日, Online

講義・講習会

- 1) 河野通浩 (2022) 皮膚科「色素異常症の病
態」. 名古屋大学学生系統講義, Online (9月

12日)

- 2) 河野通浩 (2022) 秋田大学先進ヘルスケア工
学院 (修士課程) ヘルスケア・医療情報学 第
7回講義「次世代シーケンサーによる遺伝
病の遺伝子診断とがんゲノム医療」, Online (6
月10日)
- 3) 河野通浩 (2022) 母斑症 (色素異常症を中心
に). 日本皮膚科学会 2022年度研修講習会
選択 (夏) (8月14日)

刊 行 物

- 1) 河野通浩 (2022) 皮心伝心 わたしの「おく
のほそ道」. 皮膚病診療 **44**, 176.

メ デ ィ ア

- 1) 河野通浩 (2022) アトピー性皮膚炎. ABS ラ
ジオ「みんなの健康」(1月10日, 1月12日
放送)
- 2) 河野通浩 (2022) 遺伝性血管性浮腫 その
①. AKT 秋田テレビ「あきたメディカル通信」
(7月16日放送)
- 3) 河野通浩 (2022) 遺伝性血管性浮腫 その
②. AKT 秋田テレビ「あきたメディカル通信」
(7月23日放送)
- 4) 河野通浩 (2022) 秋田のアレルギー患者さん
へ ～専門家から伝えたいこと 皮膚科編～.
AKT 秋田テレビ「あきたメディカル通信」(9
月10日放送)
- 5) 能登 舞 (2022) うをのめ・たこ・いぼにつ
いて その①. AKT 秋田テレビ「あきたメディ
カル通信」(7月20日放送)
- 6) 能登 舞 (2022) うをのめ・たこ・いぼにつ
いて その②. AKT 秋田テレビ「あきたメディ
カル通信」(8月5日放送)
- 7) 能登 舞 (2022) AKT 秋田テレビ あきたメ
ディカル通信「ツツガムシ病について」(7月
5日放送)

Akita J Med 50 (Suppl) : 131~136, 2023

機能展開医学系

耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座

(旧耳鼻咽喉科学)

教授	山田武千代
准教授	鈴木真輔
非常勤講師	高橋辰 (高橋耳鼻咽喉科眼科クリニック)
	中澤操 (秋田県立リハビリテーション精神医療センター)
講師	川寄洋平
助教	飯川延子・小泉 洸
	椎名和弘
医員	安部友恵 (~3月)
	遠藤天太郎 (~9月)
	加谷 悠
	北林拓朗 (4月~)
	佐藤暢子 (4月~)
	鈴木仁美
	田口雪枝 (4月~)
	谷口恵美 (10月~)
	富澤宏基
	宮部 結 (~4月)
	山田俊樹
言語聴覚士	石川美沙子・大塚 幸子
	杉 渕 愛・山田 遙 咲
技術系補佐員	佐藤千賀子
事務系補佐員	古城久仁子

著 書

- 1) 山田武千代 (2022) 顔面神経麻痺にステロイドと抗ウイルス薬の併用が最も有効か. プラクティス耳鼻咽喉科の臨床. 薬物治療ベッドサイドガイド, pp. 68-71.
- 2) 山田武千代, 鈴木真輔 (2022) 鼻出血. 標準耳鼻咽喉科頭頸部外科 (第4版). 医学書院, 東京, pp. 146-147.
- 3) 山田武千代, 川寄洋平 (2022) 顎顔面骨折.

標準耳鼻咽喉科頭頸部外科 (第4版). 医学書院, 東京, pp. 193-195.

- 4) 山田武千代 (2022) 鼻出血, 小児疾患診療のための病態生理. 小児内科 (第6版). 東京医学社, 東京, pp. 1080-1083.

総説・解説

- 1) 富澤宏基, 植木重治 (2022) 好酸球による組織障害機序. リウマチ科 **67**(2), 229-235.

- 2) 富澤宏基, 植木重治 (2022) アレルギー性炎症における好酸球の役割. 医学のあゆみ **281**, 26-30.
- 3) 山田武千代 (2022) 鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎に対する抗体製剤. 耳鼻咽喉科 **2**(3), 289-296.
- 4) 山田武千代, 宮部 結, 富澤宏基, 山田俊樹 (2022) 非鎮静性抗ヒスタミン薬の役割. *JOHNS*, **38**, 41-38.

原 著 論 文

A. 審査を経た論文

- 1) Imoto, Y., Ueki, S., Kato, Y., Yoshida, K., Morikawa, T., Kimura, Y., Kidoguchi, M., Tsutsumiuchi, T., Koyama, K., Adachi, N., Ito, Y., Ogi, K., Sakashita, M., Yamada, T., Schleimer, R.P., Takabayashi, T. and Fujieda, S. (2022) Elevated Serum Leptin Levels in Patients With Eosinophilic Chronic Rhinosinusitis. *Front Pharmacol.* **12**, 793607.
- 2) Kawasaki, Y., Suzuki, H., Suzuki, S., Yamada, T., Suzuki, M., Ito, A., Hatakeyama, H., Miura, M. and Omori, Y. (2022) GPNMB-positive cells in head and neck squamous cell carcinoma-Their roles in cancer stemness, therapy resistance, and metastasis. *Pathol. Oncol. Res.*, **28**, 1610450.
- 3) Miyabe, Y., Tomizawa, H., Saito, H., Yamada, T., Shiina, K., Koizumi, K., Kawasaki, Y., Suzuki, S., Fukuchi, M., Ueki, S., Ebihara, T. and Yamada, T. (2022) Quantification of *Aspergillus fumigatus* antigen Asp f 1 in airway tissue and allergic inflammation. *Allergy*, **77**(10), 3154-3156.
- 4) Suzuki, H., Kawasaki, Y., Miura, M., Hatakeyama, H., Shina, K., Suzuki, S., Yamada, T., Suzuki, M., Ito, A. and Omori, Y. (2022) Tumor infiltrating lymphocytes are prognostic factors and can be markers of sensitivity to chemoradiotherapy in head and neck squamous cell carcinoma. *Asian Pac. J. Cancer Prev.*, **23**(4), 1271-1278.
- 5) Suzuki, S., Abe, T., Endo, T., Kaya, H., Kitabayashi, T., Kawasaki, Y. and Yamada, T. (2022) Association of pretreatment neutrophil-to-eosinophil ratio with clinical outcomes in patients with recurrent or metastatic head and neck squamous

cell carcinoma treated with nivolumab. *Cancer Manag. Res.*, **14**, 3293-3302.

- 6) Suzuki, S., Toyoma, S., Abe, T., Endo, T., Kouga, T., Kaswasaki, Y. and Yamada, T. (2022) 18F-FDG-PET/CT can be used to predict distant metastasis in hypopharyngeal squamous cell carcinoma. *J. Otolaryngol. Head Neck Surg.*, **51**, 13.
- 7) Suzuki, S., Toyoma, S., Kawasaki, Y. and Yamada, T. (2022) Irradiated fibroblasts increase interleukin-6 expression and induce migration of head and neck squamous cell carcinoma. *PLoS One*, **17**(1), e0262549.
- 8) Tomizawa, H., Saito, H., Toyoma, S., Kawasaki, Y. and Yamada, T. (2022) Investigation of Cry J1 and Cry J2 concentrations in japanese cedar pollen and non-pollen seasons. *Iran. J. Public Health*, **51**(3), 705-707.
- 9) Tomizawa, H., Yamada, Y., Arima, M., Miyabe, Y., Fukuchi, M., Hikichi, H., Melo, R.C.N., Yamada, T. and Ueki, S. (2022) Galectin-10 as a potential biomarker for eosinophilic diseases. *Biomolecules*, **12**(10), 1385.
- 10) 小泉 洸, 椎名和弘, 山田武千代 (2022) 頸部回旋時の眼振から診断に至った椎骨動脈解離を伴う Bow hunter 症候群の1例. *Equilibrium Res.*, **81**(4), 199-205.
- 11) 山田武千代, 椎名和弘, 小泉 洸 (2022) 側頭骨内真珠腫における顔面神経癒着例のサージセルコットンボール剥離法. *Facial N. Res. Jpn.*, **42**, 63-65.

学 会 発 表

A. 国際会議

- 1) Suzuki, S. (2022) Endoscopic partial arytenoidectomy for bilateral vocal fold paralysis. 13th East Asian Conference on Phonosurgery, Jul., Sendai, Japan
- 2) Yamada, T., Miyabe, Y. and Tomizawa, H. (2022) New endotyping of chronic rhinosinusitis with nasal polyps. The 18th Japan-Korea Joint Meeting, Apr., Osaka, Japan
- 3) Yamada, T., Miyabe, Y., Tomizawa, H., Shiina, K. and Koizumi, K. (2022) The effect of biologic

- on refractory otitis media and trans-canal endoscopic ear surgery with bFGE. The 4th World Congress on Endoscopic Ear Surgery, Dec., Kyoto, Japan
- 4) Yamada, T., Tsuji, M., Shiina, K., Tomizawa, H. and Suzuki, S. (2022) Management of facial nerve function during parotid gland cancer surgery. The 14th International Facial Nerve Symposium, Apr., Seoul
 - 5) Yamada, T. (2022) Comparison of fluticasone furoate and fluticasone propionate for the treatment of Japanese cedar pollinosis. The 18th Japan-Korea Joint Meeting, Apr., Osaka, Japan
 - 6) Yamada, T., Tatematsu, M., Takasuga, S., Yamagata, K., Shibuya, K., Shibuya, A., Yamada, T. and Ebihara, T. (2022) Activation-induced cell death of ILC2 regulates chronic allergic inflammation. 4th International Conference on Innate Lymphoid Cells (ILC4), Sep., Hawaii, USA
- B. 国内会議**
- (a) 総会・年会**
- 1) 飯川延子, 鈴木真輔, 遠藤天太郎, 川寄洋平, 山田武千代 (2022) 当科における下咽頭癌の治療成績. 第46回日本頭頸部癌学会, 6月, 奈良
 - 2) 加谷 悠, 田口雪枝, 富澤宏基, 山田俊樹, 山田武千代 (2022) 当科における眼窩底骨折手術症例の傾向と治療および予後. 第61回日本鼻科学会, 10月, 金沢
 - 3) Kawasaki, Y., Suzuki, H. and Omori, Y. (2022) Analysis of GPNMB-positive cells in head and neck squamous cell carcinoma. 第81回日本癌学会学術集会, 9月, 横浜市
 - 4) 小泉 洸, 椎名和弘, 山田武千代 (2022) 平衡機能障害を評価しえたメトロニダゾール脳症の1例. 第81回日本めまい平衡医学会, 11月, 奈良
 - 5) 佐藤暢子 (2022) 当科における小児顔面神経麻痺症例の検討. 第32回日本耳科学会, 10月, 横浜
 - 6) 椎名和弘, 富澤宏基, 小泉 洸, 山田武千代 (2022) 好酸球性中耳炎の血清バイオマーカーについて. 第32回日本耳科学会, 10月, 横浜
 - 7) 鈴木真輔, 安部友恵, 遠藤天太郎, 加谷 悠, 川寄洋平, 山田武千代 (2022) 頭頸部癌における Nivolumab 治療効果予測因子としての抹消血中好酸球/好酸球比の可能性. 第46回日本頭頸部癌学会, 6月, 奈良
 - 8) 鈴木真輔, 加谷 悠, 田口雪枝, 北林拓朗, 谷口恵美, 川寄洋平, 山田武千代 (2022) 頭頸部癌アルミノックス治療に異なる反応を示した一症例における腫瘍組織の検討. 第124回日本耳鼻咽喉科・頭頸部外科学会, 5月, 福岡
 - 9) Suzuki, H., Kawasaki, Y. and Omori, Y. (2022) In head and neck squamous cell carcinoma, CD98 expression is a marker for predicting radiosensitivity. 第81回日本癌学会学術集会, 9月, 横浜市
 - 10) 鈴木仁美, 山田武千代 (2022) 頭頸部癌扁平上皮癌の予後予測における腫瘍浸潤リンパ球の有用性に関する検討. 第2回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー感染症学会, 6月, 弘前
 - 11) 田口雪枝, 富澤宏基, 宮部 結, 植木重治, 山田武千代 (2022) 頭頸部臓器に局限した好酸球性多発血管炎性肉芽腫症. 第61回日本鼻科学会, 10月, 金沢
 - 12) 富澤宏基 (2022) アレルギー性鼻炎の原因抗原と特異的IgEの局所解析の新たな展開. 第61回日本鼻科学会, 10月, 金沢
 - 13) 富澤宏基, 宮部 結, 山田武千代 (2022) 好酸球細胞外トラップと好中球細胞外トラップの比較検討. 第2回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー感染症学会, 6月, 弘前
 - 14) 富澤宏基, 山田武千代, 植木重治 (2022) 好酸球の細胞死: EEToSis. 第32回日本耳科学会, 10月, 横浜
 - 15) 宮部 結, 山田武千代, 富澤宏基, 山田俊樹, 鈴木仁美 (2022) 鼻茸組織中アスペルギルス抗原同定は治療に貢献するか. 第84回日本耳鼻咽喉科臨床学会, 7月, 広島
 - 16) 山田武千代 (2022) 生物学的製剤の上手な使い方～症例も含めて～「花粉症の生物学的製剤による治療戦略」(特別講演). 第8回総合アレルギー講習, 3月, 東京
 - 17) 山田武千代 (2022) メニエール病の病態とヒト内リンパ嚢由来線維芽細胞の研究. 第81回日本めまい平衡医学会, 11月, 奈良

(134)

機能展開医学系 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座

- 18) 山田武千代 (2022) 上気道難治性疾患と生物学的製剤の適応と実際 (特別講演). 第 71 回日本アレルギー学会学術大会, 10 月, 横浜
- 19) 山田武千代 (2022) 気道粘膜局所における抗原定量とアレルギー病態解明への新たなアプローチ (特別講演). 第 71 回日本アレルギー学会学術大会, 10 月, 横浜
- 20) 山田武千代, 椎名和弘, 高橋 辰, 中澤 操 (2022) 残存聴力活用型人工内耳術後の使用状況と今後の課題—CT 所見を中心に—. 第 67 回日本聴覚医学会総会学術講演会, 10 月, 山形
- 21) 山田武千代 (2022) 耳鼻咽喉科頭頸部外科・気管食道科・アレルギー科の立場から他科へのメッセージ (特別講演). 第 24 回日本咳嗽学会, 9 月, 旭川
- 22) 山田武千代, 田口雪枝, 富澤宏基, 宮部 結, 川寄洋平 (2022) 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の診断と注意点. 第 35 回日本口腔・咽頭科学会, 9 月, 倉敷
- 23) 山田武千代, 椎名和弘, 小泉 洸 (2022) 側頭骨内真珠腫における顔面神経癒着例のサージセルコットンボール剥離法. 第 45 回日本顔面学会, 7 月, 東京
- 24) 山田武千代, 宮部 結, 富澤宏基, 山田俊樹, 鈴木仁美 (2022) 鼻茸組織におけるアスペルギルス抗原 Asp1f 同定と真菌アレルギーの新たな病態. 第 123 回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会, 5 月, 神戸
- 25) Yamada, T., Fuchimukai, A., Tatematsu, M., Takasuga, S., Yoshida, H., Shibuya, K., Shibuya, A., and Ebihara, T. (2022) TIGIT mediates activation-induced cell death of ILC2s. 第 51 回日本学術集会, 12 月, 熊本
- 26) 山田武千代, 椎名和弘, 小泉 洸, 川寄洋平, 鈴木真輔 (2022) コラーゲン使用吸収性人工硬膜による頭蓋底再建と髄液漏対策. 第 32 回日本頭頸部外科学会学術講演会, 3 月, 大阪
- (b) 地方会
- 1) 飯川延子, 椎名和弘, 高橋 辰, 山田武千代 (2022) 難聴の遺伝子解析結果の検討. 第 179 回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会秋田県地方部会学術講演, 12 月, 秋田
- 2) 遠藤天太郎, 小泉 洸, 鈴木真輔, 山田武千代 (2022) 輪状軟骨鉗除による気管孔形成術を施行した 1 例. 第 70 回日本耳鼻咽喉科学会東北地方部会連合学術講演会, 7 月, 山形
- 3) 遠藤天太郎, 小泉 洸, 鈴木真輔, 山田武千代 (2022) 輪状軟骨鉗除による気管孔形成術を施行した 1 例. 第 177 回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会秋田県地方部会学術講演, 6 月, 秋田
- 4) 加谷 悠, 鈴木真輔, 北林拓朗, 佐藤暢子, 田口雪枝, 遠藤天太郎, 鈴木仁美, 富澤宏基, 山田俊樹, 椎名和弘, 飯川延子, 小泉 洸, 川寄洋平, 山田武千代 (2022) 当科における再発・転移頭頸部癌に対する Nivolumab の使用経験. 第 70 回日本耳鼻咽喉科学会東北地方部会連合学術講演会, 7 月, 山形
- 5) 加谷 悠, 鈴木真輔, 北林拓朗, 佐藤暢子, 田口雪枝, 遠藤天太郎, 鈴木仁美, 富澤宏基, 山田俊樹, 椎名和弘, 飯川延子, 小泉 洸, 川寄洋平, 山田武千代 (2022) 当科における再発・転移頭頸部癌に対する Nivolumab の使用経験. 第 177 回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会秋田県地方部会学術講演, 6 月, 秋田
- 6) 北林拓朗, 椎名和弘, 小泉 洸, 鈴木真輔, 山田武千代 (2022) 5-FU の副作用により高アンモニア血症と意識障害をきたした下咽頭癌症例. 第 179 回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会秋田県地方部会学術講演, 12 月, 秋田
- 7) 北林拓朗, 遠藤天太郎, 椎名和弘, 川寄洋平, 山田武千代 (2022) 化膿性胸鎖関節炎から頸部腫瘍・縦郭腫瘍をきたした 1 例. 第 70 回日本耳鼻咽喉科学会東北地方部会連合学術講演会, 7 月, 山形
- 8) 北林拓朗, 遠藤天太郎, 椎名和弘, 川寄洋平, 山田武千代 (2022) 化膿性胸鎖関節炎から頸部腫瘍・縦郭腫瘍をきたした 1 例. 第 177 回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会秋田県地方部会学術講演, 6 月, 秋田
- 9) 佐藤暢子, 椎名和弘, 川寄洋平, 山田武千代 (2022) 血管塞栓後に外科的切除を行った若年性血管線維腫. 第 179 回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会秋田県地方部会学術講演, 12 月, 秋田
- 10) 佐藤暢子, 椎名和弘, 加谷 悠, 遠藤天太郎, 富澤宏基, 山田俊樹, 鈴木仁美, 飯川延子, 小泉 洸, 川寄洋平, 鈴木真輔, 山田武千代 (2022) 当科における小児顔面神経麻痺の検

- 討. 第 70 回日本耳鼻咽喉科学会東北地方部会連合学術講演会, 7月, 山形
- 11) 佐藤暢子, 椎名和弘, 加谷 悠, 遠藤天太郎, 富澤宏基, 山田俊樹, 鈴木仁美, 飯川延子, 小泉 洸, 川寄洋平, 鈴木真輔, 山田武千代 (2022) 当科における小児顔面神経麻痺の検討. 第 177 回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会秋田県地方部会学術講演, 6月, 秋田
 - 12) 鈴木真輔, 加谷 悠, 北林拓朗, 佐藤暢子, 田口雪枝, 谷口恵美, 川寄洋平, 山田武千代 (2022) 頭頸部癌患者の Nivolumab による長期生存因子に関する後方視的検討. 第 179 回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会秋田県地方部会学術講演, 12月, 秋田
 - 13) 鈴木仁美, 川寄洋平, 大森泰文, 山田武千代 (2022) 頭頸部扁平上皮癌における細胞表面マーカー CD98 の検討. 第 70 回日本耳鼻咽喉科学会東北地方部会連合学術講演会, 7月, 山形
 - 14) 田口雪枝, 富澤宏基, 加谷 悠, 遠藤天太郎, 宮部 結, 鈴木仁美, 飯川延子, 椎名和弘, 小泉 洸, 川寄洋平, 鈴木真輔, 植木重治, 山田武千代 (2022) 頭頸部領域に局限した好酸球性多発血管炎性肉芽腫. 第 177 回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会秋田県地方部会学術講演, 6月, 秋田
 - 15) 田口雪枝, 富澤宏基, 加谷 悠, 遠藤天太郎, 宮部 結, 鈴木仁美, 飯川延子, 椎名和弘, 小泉 洸, 川寄洋平, 鈴木真輔, 植木重治, 山田武千代 (2022) 頭頸部領域に局限した好酸球性多発血管炎性肉芽腫. 第 70 回日本耳鼻咽喉科学会東北地方部会連合学術講演会, 7月, 山形
 - 16) 富澤宏基, 植木重治, 山田武千代 (2022) 好酸球 EToSis を誘導する刺激の検討. 第 179 回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会秋田県地方部会学術講演, 12月, 秋田
 - 17) 富澤宏基, 近江永豪, 山田武千代 (2022) 両側 Karapandzic 皮弁と頸部リンパ節郭清術で治療した下口唇癌の一例. 第 177 回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会秋田県地方部会学術講演, 6月, 秋田
 - 18) 富澤宏基, 近江永豪, 山田武千代 (2022) 両側 Karapandzic 皮弁と頸部リンパ節郭清術で治療した下口唇癌の一例. 第 70 回日本耳鼻咽喉科学会東北地方部会連合学術講演会, 7月, 山形
- (c) 研究会
- (i) 全国規模
 - 1) 小泉 洸, 石川和夫, 山田武千代 (2022) 携帯歩行計による聴神経腫瘍患者の閉眼歩行測定. 第 18 回姿勢と歩行研究会, 3月
 - 2) 小泉 洸, 椎名和弘, 石川和夫, 山田武千代 (2022) 聴神経腫瘍患者の開眼および閉眼歩行解析. 第 31 回日本聴神経腫瘍研究会, 7月, 東京
 - 3) 宮部 結, 山田武千代, 富澤宏基 (2022) 組織内アレルギー定量とアレルギーの病態—咳症状の関連も含めて—. 第 39 回耳鼻咽喉科ニューロサイエンス研究会, 8月, 京都
 - 4) 山田武千代, 椎名和弘, 小泉 洸 (2022) コラーゲン使用吸収性人工硬膜と自己硬化型リン酸カルシウム系骨ペースト剤による頭蓋底再建. 第 31 回日本聴神経腫瘍研究会, 7月, 東京
 - (ii) 地方規模
 - 1) 小泉 洸 (2022) 当科における video head impulse test (vHIT) の運用. 第 34 回秋田耳鼻咽喉科セミナー, 9月, 秋田
 - 2) 小泉 洸, 椎名和弘, 田口雪枝, 佐藤暢子 (2022) 内耳瘻孔症例の解析. 第 7 回東北耳科研究会, 8月
 - 3) 鈴木仁美, 鈴木真輔, 北林拓朗, 佐藤暢子, 田口雪枝, 加谷 悠, 遠藤天太郎, 富澤宏基, 山田俊樹, 椎名和弘, 飯川延子, 小泉 洸, 川寄洋平, 山田武千代 (2022) 当科における上咽頭癌症例の検討. 第 26 回北日本頭頸部癌治療研究会, 10月, 仙台
 - 4) 山田武千代 (2022) 難治性上気道アレルギー疾患の治療と病態—抗原と免疫アレルギー反応の基礎と臨床— (特別講演). 第 77 回関東耳鼻咽喉科アレルギー懇話会, 1月, 東京
 - 5) 山田武千代 (2022) 重症花粉症の治療と病態 (特別講演). 令和 4 年北東北重症花粉症会, 2月, 弘前
 - 6) 山田武千代 (2022) 重症季節性アレルギー性鼻炎の治療戦略—抗原と免疫アレルギー反応の基礎と臨床— (特別講演). 第 54 回阪神臨床アレルギー研究会, 2月, 尼崎
 - 7) 山田武千代 (2022) 気道アレルギーの病態

(136)

機能展開医学系 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座

- (特別講演). 令和4年耳鼻咽喉科臨床研究会, 3月, 盛岡
- 8) 山田武千代(2022) 新型コロナウイルスとアレルギー性鼻炎の病態・治療(特別講演). 第5回熊本県アレルギー講習会, 3月, 熊本
- 9) 山田武千代(2022) 上気道アレルギーの病態と治療(特別講演). 令和4年耳鼻咽喉科臨床研究会 Allergy Symposium 盛岡, 3月, 盛岡
- 10) 山田武千代(2022) 上気道アレルギー疾患の病態と治療(特別講演). 令和4年青森県耳鼻咽喉科医会, 5月, 青森
- 11) 山田武千代(2022) 上気道アレルギーの基礎と臨床(特別講演). 令和4年北海道 ENT スキルアップセミナー, 8月, 札幌
- 12) 山田武千代(2022) Covid-19とアレルギー性鼻炎(特別講演). 令和4年札幌・秋の花粉尘対策勉強会, 9月, 札幌
- 13) 山田武千代(2022) 耳鼻咽喉科からみたアレルギー疾患(特別講演). 令和4年千葉気道アレルギーフォーラム, 9月, 千葉
- 14) 山田武千代(2022) 上気道アレルギーと感染症の病態(特別講演). 令和4年尾張アレルギー疾患講演会, 11月, 一宮
- 15) 山田武千代(2022) 咳嗽と Airway Medicine (特別講演). 第13回 Airway Medicine 研究会,

11月, 大阪

- 16) 山田武千代(2022) Covid-19とアレルギー性鼻炎の診療(特別講演). 耳鼻疾患フォーラム, 12月, つくば

そ の 他

- 1) 鈴木真輔(2022) 光でがんを治す, 日進月歩で発展する検査と治療(市民公開講座). 第22回日本癌治療学会, 3月, 秋田
- 2) 山田武千代(2022) 上気道咳嗽疾患とアレルギー性鼻炎. Kyorin Web サロン, 3月
- 3) 山田武千代(2022) 好酸球性副鼻腔炎を考える. 産経新聞, 3月
- 4) 山田武千代(2022) 鼻茸を伴う難治性副鼻腔炎の話題. サノフィ社内教育用 WEB レクチャー, 5月
- 5) 山田武千代(2022) アレルギー患者さんへー専門医から伝えたいことー(耳鼻咽喉科編). AKT 秋田テレビ, 9月
- 6) Yamada, T. (2022) ILC4 Student/Postdoc Travel Awards. 4th International Conference on Innate Lymphoid Cells (ILC4), Sep., Hawaii, USA

Akita J Med 50 (Suppl) : 137~140, 2023

機能展開医学系

脳 神 経 外 科 学 講 座

(旧脳神経外科学)

教 授	清 水 宏 明 (脳卒中包括医療センター兼務)
非常勤講師(学部)	木 内 博 之 (山梨大学)
	菅 原 卓 (秋田県立循環器・脳脊髄センター)
	柴 田 憲 一 (平鹿総合病院)
	小 田 正 哉 (中通総合病院)
	阿 部 考 貢 (秋田県立循環器・脳脊髄センター)
講 師	高 橋 和 孝
助 教	高 橋 佑 介 (脳卒中包括医療センター兼務)
	小 野 隆 裕
	富 樫 俊 太 郎 (3月~)
	阿 部 考 貢 (~3月)
寄附講座研究員	桑 山 実 喜 子 (~3月)
医 員	若 狭 良 成 (~12月 高度救命救急センター)
	齊 藤 文 菜 (~3月 高度救命救急センター, 4月~ 総合医師臨床研修教育センター)
	阿 部 真 道 (4月~ 高度救命救急センター)
	高 田 康 平 (4月~10月)
	桑 山 実 喜 子 (11月~)
社会人大学院生	畠 山 潤 也・濱 崎 亮
	古 山 陽 佑・仙 北 谷 直 幹
	齊 藤 文 菜・鈴 木 隼 士
	成 田 幸 彦・三 浦 温 子
	若 狭 良 成
	桑 山 実 喜 子 (4月~)
事務系スタッフ	佐 々 木 智 子

著 書

- 1) Togashi, S. and Shimizu, H. (2022) Complex intracranial aneurysms. *Adv. Tech. Stand. Neurosurg.*, **44**, 225-238.

原 著 論 文

A. 審査を経た論文

- 1) Asano, K., Yamashita, Y., Ono, T., Natsumeda, M., Beppu, T., Matsuda, K., Ichikawa, M., Kanamori, M., Matsuzaka, M., Kurose, A., Saito, K., Sonoda, Y., Ogasawara, K., Fujii, Y., Shimizu, H., Ohkuma,

- H., Kitanaka, C., Kayama, T. and Tominaga, T. (2022) The Real-World status and risk factors for a poor prognosis in elderly patients with primary central nervous system malignant lymphomas : a multicenter, retrospective cohort study of the Tohoku Brain Tumor Study Group. *Int. J. Clin. Oncol.*, **27**(1), 77-94.
- 2) Kato, T., Sato, W., Sato, T., Shimizu, H. and Watanabe, H. (2022) Carotid Artery Revascularization Improves Cardiac Sympathetic Nerve Activity in Patients with Carotid Artery Stenosis. *Cardiol. Res.*, **13**(5), 289-296.
- 3) Ono, T., Hinz, F., Tanaka, S., Takahashi, M., Nanjo, H., von Deimling, A. and Shimizu, H. (2022) Adult cerebellar glioblastoma categorized into a pediatric methylation class with a unique radiological and histological appearance : illustrative case. *J. Neurosurg. Case Lessons*, **3**(14), 1-5.
- 4) Suwala, A.K., Felix, M., Friedel, D., Stichel, D., Schrimpf, D., Hinz, F., Hewer, E., Schweizer, L., Dohmen, H., Pohl, U., Staszewski, O., Korshunov, A., Stein, M., Wongsurawat, T., Cheunsauchon, P., Sathornsumetee, S., Koelsche, C., Turner, C., Rhun, E.L., Mühlebner, A., Schucht, P., Ozduman, K., Ono, T., Shimizu, H., Prinz, M., Acker, T., Herold-Mende, C., Kessler, T., Wick, W., Capper, D., Wesseling, P., Sahm, F., von Deimling, A., Hartmann, C. and Reuss, D.E. (2022) Oligosarcomas, IDH-mutant are distinct and aggressive. *Acta Neuropathol.* **143**, 263-281.
- 5) Suzuki, H., Ono, T., Koyota, S., Takahashi, M., Sugai, T., Nanjo, H. and Shimizu, H. (2022) Clinical, histopathological, and molecular features of IDH-wildtype indolent diffuse glioma : comparison with typical glioblastoma. *J. Neurooncol.*, **159**(2), 397-408.
- 6) 若狭良成, 大久保敦也, 佐藤和奏, 清水宏明 (2022) 放射線治療後の内頸動脈狭窄症に対し術中超音波併用下に内膜剥離術を施行した1例. 脳卒中の外科 **50**, 286-290.

学 会 発 表

A. 国際会議

- 1) Shimizu, H. (2022) Carotid endarterectomy

employing selective internal shunt and maximum preservation of the media (Invited Lecture). WFNS Foundation ACNS Minimally Invasive Neurosurgery Web Seminar 2022, Mar., Online

B. 国内会議

(a) 総会・年会

- 1) 青野弘明, 阿部考貢, 高橋佑介, 清水宏明 (2022) 脳血流 SPECT と ASL を指標とした SAH 後脳血管攣縮管理 (ポスター). 第 38 回スパズム・シンポジウム, 3 月, 大阪
- 2) 小田正哉, 佐藤 知, 清水宏明 (2022) 当院における 75 歳以上の高齢者における急性硬膜下血腫の検討— Examination of acute subdural hematoma in the elderly over 75 years old at our institution — (一般口演). 第 35 回日本老年脳神経外科学会, 4 月, 徳島
- 3) 小野隆裕, 鈴木隼士, 小代田宗一, 高橋和孝, 菅井 有, 南條 博, 清水宏明 (2022) 緩徐な臨床経過を示す IDH 野生型 glioma の分子生物学的特徴—膠芽腫との比較—(一般口演). 第 81 回日本脳神経外科学会総会, 9 月, 横浜
- 4) 小野隆裕, 鈴木隼士, 高橋和孝, 清水宏明 (2022) 膠芽腫における適切な治療介入時期と予後因子の探索 (一般口演). 第 40 回日本脳腫瘍学会, 12 月, 鴨川
- 5) 小野隆裕, 高橋和孝, 廣嶋優子, 飛騨一利, 寺坂俊介, 種井善一, 田中一寛, 野村恭子, 南條 博, 篠山隆司, 伊藤智雄, 田中伸哉, 南谷佳弘, 清水宏明 (2022) 悪性神経膠腫と悪性リンパ腫の術中診断における迅速免疫組織染色の有用性 (一般口演). 第 31 回脳神経外科手術と機器学会 (CNTT)・第 15 回日本整容脳神経外科学会, 4 月, 東京
- 6) 桑山実喜子, 阿部考貢, 小野隆裕, 清水宏明 (2022) マウスにおける suture model を用いた局所脳低灌流モデルの開発の試み (一般口演). 第 22 回日本分子脳神経外科学会, 7 月, 金沢
- 7) 桑山実喜子, 阿部考貢, 板東良雄, 清水宏明 (2022) マウスにおける慢性局所脳低灌流モデルの開発の試み (一般口演). 第 65 回日本脳循環代謝学会, 10 月, 甲府
- 8) 清水宏明 (2022) 虚血症発症頭蓋内内頸動脈解離の全国調査研究 (会長講演). 第 51 回日本脳卒中の外科学会, 3 月, 大阪

- 9) 高橋和孝, 小田正哉, 清水宏明 (2022) 手術と定位放射線治療による聴神経腫瘍治療の基本と今後の展望 (一般口演). 第 81 回日本脳神経外科学会総会, 9 月, 横浜
- 10) 高橋和孝, 高橋佑介, 小野隆裕, 富樫俊太郎, 齊藤文菜, 若狭良成, 高田康平, 阿部真道, 清水宏明 (2022) 髄液漏の要因検討から改良した硬膜閉鎖法 (シンポジウム). 第 27 回日本脳腫瘍の外科学会, 10 月, 東京
- 11) 富樫俊太郎, 木村早希, 阿部真道, 高橋佑介, 小野隆裕, 高橋和孝, 清水宏明 (2022) 間接血行再建術後に対側脳血流の改善がみられた成人もやもや病の 1 例 (ポスター). 第 65 回日本脳循環代謝学会, 10 月, 甲府
- 12) 富樫俊太郎, 齊藤文菜, 山口 卓, 須田良孝 (2022) LVIS ステント単独で治療した破裂血豆状内頸動脈瘤の 1 例 (ポスター). 第 51 回日本脳卒中の外科学会, 3 月, 大阪
- 13) 成田幸彦, 三浦温子, 菅原 卓, 清水宏明, 伊藤英晃 (2022) プロピオン酸菌由来乳清発酵物質によるダイオキシン受容体 AhR 活性化を介した免疫賦活化機構の解析— Analysis of Immunostimulation Mechanism via Activation of Dioxin Receptor AhR by Fermented Whey from Bacillus Propionibacterium — (一般口演およびポスター). 第 95 回日本生化学会大会, 11 月, 名古屋
- 14) 成田幸彦, 三浦温子, 菅原 卓, 清水宏明, 伊藤英晃 (2022) プロピオン酸菌由来乳清発酵物質によるダイオキシン受容体 AhR 活性化を介した免疫賦活化機構の解析— Analysis of immunostimulatory mechanism through activation of dioxin receptor AhR by fermented whey derived from propionic acid bacteria — (一般口演およびポスター). 第 45 回日本分子生物学会年会, 11 月, 千葉
- 15) 古山陽佑, 阿部考貢, 高橋佑介, 清水宏明 (2022) 急性期にコイル塞栓術を施行した重症くも膜下出血の転帰の検討 (一般口演). 第 51 回日本脳卒中の外科学会, 3 月, 大阪
- 16) 古山陽佑, 佐藤 知, 菅原 厚, 渡邊克夫, 小松 博, 清水宏明 (2022) 急激な意識障害を来し硬膜外自家血注入療法が奏効した硬膜下血腫合併特発性低髄液圧症候群の 2 例 (一般口演). 第 45 回日本脳神経外傷学会, 2 月,

奈良

(b) 地方会

- 1) 阿部真道, 小野隆裕, 高橋和孝, 南條 博, 清水宏明 (2022) 頭蓋内原発横紋筋肉腫における病理・分子生物学的統合診断—症例報告— (一般口演). 第 63 回日本脳神経外科学会東北支部会, 9 月, 山形
- 2) 仙北谷直幹, 畠 愛子, 山口 卓, 須田良孝 (2022) Tandem Lesion に対する血栓回収療法—単一施設 2 年間の治療成績—. 第 63 回日本脳神経外科学会東北支部会, 9 月, 山形
- 3) 高田康平, 高橋佑介, 小野隆裕, 富樫俊太郎, 高橋和孝, 清水宏明 (2022) 脳出血・海綿状血管腫としての術後に脳動脈奇形と判明した 4 例 (一般口演). 第 63 回日本脳神経外科学会東北支部会, 9 月, 山形
- 4) 高橋佑介, 古山陽佑, 清水宏明 (2022) AVM・dAVF の長期フォローにおける脳血流画像の有用性 (一般口演). 第 31 回東北脳 SPECT 研究会, 9 月, 山形

(ii) 地方規模

- 1) 仙北谷直幹, 島田直也, 井上秀之 (2022) 県北エリアの脳卒中—急性期治療の現状—. 高齢者の脳を守る会, 2 月, 秋田

報 告 書

- 1) 小野隆裕 (代表) (2022) IDH-wildtype glioma における悪性化機構の解明. 2019-2022 年度科学研究費助成基金 (若手研究) 課題研究番号 19K16823, 実施状況報告書
- 2) 國分康平 (代表), 清水宏明, 高橋和孝 (2022) 脳動脈瘤塞栓術における MDP coil の開発. 2018-2022 年度科学研究費助成基金 (基盤研究 (C)) 課題研究番号 18K08933, 実施状況報告書
- 3) 清水宏明 (代表) (2022) 大腸癌肝転移におけるメタドヘリンの分子機構の解明と新規分子標的治療の開発. 2019-2021 年度科学研究費助成基金 (基盤研究 (C)) 課題研究番号 19K09134, 実施状況報告書
- 4) 高橋和孝 (代表), 清水宏明 (2022) 頭蓋内圧上昇環境でのクモ膜下出血による血管収縮機構への影響とその特異的機序解明. 2017-2022 年度科学研究費助成基金 (基盤研究 (C))

(140)

機能展開医学系 脳神経外科学講座

課題研究番号 17K10817, 実施状況報告書【延長】

- 5) 中瀬泰然 (代表), 坂東良雄, 清水宏明 (2022)
慢性脳低灌流を加えた新規認知症モデルの開

発と内皮機能障害メカニズムの解明. 2021-2023 年度科学研究費助成基金 (基盤研究 (C))

課題研究番号 21K09169, 実施状況報告書

Akita J Med 50 (Suppl) : 141~145, 2023

機能展開医学系

循環器内科学講座

(旧内科学第二)

教授	渡邊博之	阿部芳久・松岡	悟正
非常勤講師	島田敏	藤原野慶健	正二
	飯野貴	子・小坂俊	光
講師	寺田健		
助教	鈴木智人・関		勝仁
	高木祐介・佐藤	輝	紀
	佐藤和奏・岩川	英	弘
医員	田代晴生・加藤	森亮	宗太
	須藤佑		
	小野優	斗(～3月)	
	三浦	健(4月～)	
	鶴沼	由(10月～)	
	若林飛	友(4月～9月)	
	青川(大高)麻	子(～3月, 10月～)	
	加澤隆	康(～3月)	
	小林雄	紀(4月～9月)	
	仙場志	保	
	小笠原暢	宏(4月～)	
	高橋	潤(～7月)	
	戸嶋	優(4月～)	
	柳澤和	哉(～9月)	
	阿部	健(4月～9月)	
	石井啓	吾(～3月, 10月～)	
	鈴木暢	容(～3月)	
	鈴木真	由(～3月)	
	関みち	る(～9月)	
	畠山葉	月(4月～9月)	
	三浦千	尋(10月～)	
	久米翔	弥(4月～9月)	
	久米(佐藤)佑	美(10月～)	

(142)

機能展開医学系 循環器内科学講座

鈴木 豪 (10月～)
 藤倉 佑 光 (10月～)
 事務系補佐員 長村 純 子・信 太 恵 子
 今 野 久 美 子

原 著 論 文

A. 審査を経た論文

- 1) Kato, T., Sato, W., Sato, T., Shimizu, H. and Watanabe, H. (2022) Carotid artery revascularization improves cardiac sympathetic nerve activity in patients with carotid artery stenosis. *Cardiol. Res.*, **13** (5), 289-296.
- 2) Nakamura, R., Torii, S., Kato, T. and Kawasaki, D. (2022) A case of vasculitis due to distal particulate embolization after use of drug-coated balloon. *JACC Cardiovasc Interv.*, **15** (14), 1486-1487.
- 3) Terata, K., Abe, Y., Tashiro, H., Kato, M., Sasaki, F. and Watanabe, H. (2022) Comparison of radiofrequency and cryoballoon pulmonary vein ablation for the early and late recurrence of atrial fibrillation. *Intern. Med.*, **61** (22), 3315-3322.

学 会 発 表

B. 国内会議

(a) 総会・年会

- 1) Abe, S., Terata, K. and Watanabe, H. (2022) Effect of pulmonary vein isolation alone for paroxysmal atrial fibrillation with enlarged atrium. 第86回日本循環器学会学術集会, 3月, Online
- 2) Iwakawa, H. and Watanabe, H. (2022) Effect of sodium-glucose cotransporter 2 inhibitor on cardiac sympathetic activity in patients with heart failure. 第86回日本循環器学会学術集会, 3月, Online
- 3) Iwakawa, H. and Watanabe, H. (2022) Impact of sodium-glucose cotransporter 2 inhibitor on plasma ketone levels in patients with heart failure. 第86回日本循環器学会学術集会, 3月, Online
- 4) Otaka, M., Sato, W. and Watanabe, H. (2022)

Severe aortic regurgitation causes structural and functional changes of left atrium. 第86回日本循環器学会学術集会, 3月, Online

- 5) Ono, Y., Takagi, Y. and Watanabe, H. (2022) The rare case of expansion of sinus of valsalva with post AVR due to Takayasu arteritis. 第86回日本循環器学会学術集会, 3月, Online
- 6) 加藤 宗, 中村則人, 鳥居 翔 (2022) 救肢困難な CLTI を合併した透析例—病理学的に石灰化病変を見る—。Complex Cardiovascular Therapeutics 2022, 10月, 神戸市
- 7) Kato, T., Torii, S., Aihara, K., Nakamura, N. and Ikari, Y. (2022) Pathological differences of peripheral artery disease between patients with hemodialysis and non-hemodialysis. 第30回日本心血管インターベンション治療学会学術集会, 7月, 横浜市
- 8) Kato, R., Iwakawa, H. and Watanabe, H. (2022) Impact of dietary salt intake on atrial fibrillation patients without hypertension. 第86回日本循環器学会学術集会, 3月, Online
- 9) Kato, R., Iwakawa, H. and Watanabe, H. (2022) A case of reverse lutebacher's syndrome associated with ASD and pacemaker leads induced-tricuspid valve stenosis. 第86回日本循環器学会学術集会, 3月, Online
- 10) Kobayashi, Y., Sato, W. and Watanabe, H. (2022) The relationship between left ventricular outflow tract and underestimated aortic valve area. 第86回日本循環器学会学術集会, 3月, Online
- 11) Sato, T., Watanabe, H. and Hossein A. (2022) Sirtuin 2 deficiency protects against development of heart failure induced by pressure overload or ischemic reperfusion injury. 第86回日本循環器学会学術集会, 3月, Online
- 12) Suzuki, M., Sato, W. and Watanabe, H. (2022) A review of five cases with calcified amorphous tumor. 第86回日本循環器学会学術集会, 3月, Online

- 13) Suzuki, N., Suzuki, T. and Watanabe, H. (2022) Investigation of coronary artery calcification in psoriasis patients. 第86回日本循環器学会学術集会, 3月, Online
 - 14) Suto, Y., Takagi, Y. and Watanabe, H. (2022) Recurrence of right ventricular hematomolymphangioma 30 years after surgery. 第86回日本循環器学会学術集会, 3月, Online
 - 15) Takahashi, Y., Sato, T. and Watanabe, H. (2022) 心不全患者の運動耐容能評価における耳朶血流測定の意義. 第86回日本循環器学会学術集会, 3月, Online
 - 16) Nirei, S., Takagi, Y. and Watanabe, H. (2022) A case of recurrent cardiac myxoma associated with multiple cerebral aneurysms. 第86回日本循環器学会学術集会, 3月, Online
 - 17) 三浦 健, 佐藤輝紀, 飯野貴子, 佐藤和奏, 渡邊博之 (2022) 末期腎不全患者における腎移植術による心臓リパースリモデリング効果の検討. 第70回日本心臓病学会学術集会, 9月, 京都
 - 18) 三浦 健, 佐藤輝紀, 工藤廣大, 渡邊博之 (2022) HFpEF患者の心機能評価におけるGLS測定の意義. 第26回日本心不全学会学術集会, 10月, 奈良市
 - 19) Wakaki, T., Takagi, Y. and Watanabe, H. (2022) Prognostic impact of coronary calcification detected on non-electrocardiogram-gated computed tomography. 第86回日本循環器学会学術集会, 3月, Online
- (b) 地方会
- 1) 安部誓也, 佐藤輝紀, 楡井周作, 大高麻子, 須藤佑太, 高木祐介, 山浦玄武, 山本浩史, 渡邊博之 (2022) 【YIA 症例発表部門 最優秀賞】多発性脳動脈瘤を合併した再発性心臓原発腫瘍の一例. 第174回日本循環器学会東北地方会, 6月, Online
 - 2) 石井啓吾, 田代晴生, 小野優斗, 仙場志保, 鈴木智人, 渡邊博之 (2022) 右冠動脈を責任病変とする亜急性心筋梗塞後の心室中隔穿孔でパッチ閉鎖術を施行し, 救命し得た一例. 第174回日本循環器学会東北地方会, 6月, Online
 - 3) 貝森亮太, 岩川英弘, 鈴木暢容, 青川麻子, 渡邊博之 (2022) 巨大冠動脈瘤を伴う冠動脈肺動脈瘻の一例. 第174回日本循環器学会東北地方会, 6月, Online
 - 4) 加藤僚祐, 柴原 徹, 藤原敏弥, 藤原理佐子, 藤原美貴子, 阿部芳久, 渡邊博之 (2022) たこつば型心筋症が疑われた冠攣縮による心筋梗塞の一例. 第174回日本循環器学会東北地方会, 6月, Online
 - 5) 河村七彩, 加藤僚祐, 藤原美貴子, 藤原理佐子, 柴原 徹, 藤原敏弥, 阿部芳久, 渡邊博之 (2022) 【学生・初期研修医 AWARD 優秀賞】動悸発作時に失神をきたす発作性心房細動のアブレーション時, 失神の原因が併存した発作性上室性頻拍. 第174回日本循環器学会東北地方会, 6月, Online
 - 6) 塩谷郁美, 藤原理佐子, 柴原 徹, 加藤僚祐, 藤原美貴子, 藤原敏弥, 阿部芳久, 渡邊博之 (2022) 複数の画像検査で診断された先天性左室憩室症の1例. 第174回日本循環器学会東北地方会, 6月, Online
 - 7) 須藤佑太, 高木祐介, 岩川英弘, 佐藤和奏, 佐藤輝紀, 関 勝仁, 鈴木智人, 寺田 健, 渡邊博之 (2022) 緊急TAVIで救命した重症心不全を伴う二尖弁大動脈弁狭窄症の若年例. 第174回日本循環器学会東北地方会, 6月, Online
 - 8) 関みちる, 関 勝仁, 久米佑美, 柳澤和哉, 加澤隆康, 須藤佑太, 渡邊博之 (2022) PCI直後の胃壁動脈出血により心肺停止に至った症例. 第174回日本循環器学会東北地方会, 6月, Online
 - 9) 高木祐介, 多田憲生, 佐藤和奏, 須藤佑太, 加藤 宗, 高橋 潤, 佐藤輝紀, 渡邊博之 (2022) Evolut PRO+の弁周囲逆流に対する経カテーテル人工弁周囲逆流閉鎖術の一例. 第174回日本循環器学会東北地方会, 6月, Online
 - 10) 高橋 潤, 加藤 宗, 鈴木真由, 須藤佑太, 佐藤和奏, 佐藤輝紀, 高木祐介, 渡邊博之 (2022) 再破裂をきたした梗塞後心破裂の1例. 第174回日本循環器学会東北地方会, 6月, Online
 - 11) 高橋るしあ, 柴原 徹, 加藤僚祐, 藤原美貴子, 藤原理佐子, 藤原敏弥, 阿部芳久, 渡邊博之 (2022) ATTR型心アミロイドーシスを疑い, ^{99m}Tcピロリン酸心筋シンチグラフィを施行

- した症例の検討. 第 174 回日本循環器学会東北地方会, 6月, Online
- 12) 柳澤和哉, 関 勝仁, 久米佑美, 関みちる, 加澤隆康, 安部誓也, 貝森亮太, 須藤佑太, 渡邊博之(2022) 月経時出血のため繰り返し生じた DIC による微小血栓が慢性血栓塞栓性肺高血圧症を引き起こした一例. 第 174 回日本循環器学会東北地方会, 6月, Online
- 13) 若木富貴, 高木祐介, 加藤僚祐, 小野優斗, 須藤佑太, 渡邊博之(2022) 【YIA 研究発表部門 最優秀賞】CT による冠動脈石灰化評価は心電図非同期撮像でも心血管イベント発生を予測し得るか? 第 174 回日本循環器学会東北地方会, 6月, Online
- (c) 研究会
- (i) 全国規模
- 1) 加藤 宗, 三浦 健, 飯野健二, 渡邊博之(2022) アクセス困難な CHIP 症例に対して, 大口径シースを用いて PCI を成功させた一例. 第 8 回 Pan-Pacific Primary Angioplasty Conference, 11月, 東京
- (ii) 地方規模
- 1) 岩川英弘(2022) 当院における心室性不整脈診療の現状と展望. 第 8 回秋田循環器 Web Conference, 2月, Online
- 2) 岩川英弘(2022) ICD・CRTD の一次予防を再考する. 秋田不整脈治療ネットワーク, 5月,
- 3) 岩川英弘(2022) 心臓植込みデバイスのリードマネジメント. 秋田県南循環器セミナー, 6月
- 4) 小笠原暢宏(2022) 大動脈弁狭窄症 (AS) 患者における Cardio-Ankle Vascular Index (CAVI) の検討. 第 5 回秋田動脈硬化研究会, 11月
- 5) 貝森亮太(2022) 心電図 P 波異常の臨床的意義. 第 4 回北東北循環器 Expert Meeting, 10月, 盛岡
- 6) 加藤 宗(2022) 下肢閉塞性動脈疾患 臨床と病理学. 循環器のための秋田若手医師セミナー 2022, 6月
- 7) 加藤 宗(2022) ACS 患者の不安定プラークに対する治療戦略. Cardiologist Web Conference in 秋田県, 6月
- 8) 加藤 宗(2022) 症例提示. 秋田血管内治療研究会, 8月
- 9) 加藤 宗(2022) 両側 SFA の CTO 症例. 第 1 回 Akita EVT Conference, 11月
- 10) 佐藤和奏(2022) 腫瘍循環器学～循環器内科医が考えていること～. 秋田乳がんオンライン講演会, 2月
- 11) 佐藤和奏(2022) 実は深い, 脂質異常症. 循環器のための秋田若手医師セミナー 2022, 6月
- 12) 佐藤和奏(2022) 心臓における irAE. 秋田のがんと循環器を考える会, 8月
- 13) 佐藤和奏(2022) Mitra Clip. 第 8 回山王ハートカンファレンス, 11月
- 14) 佐藤輝紀(2022) 微生物由来 ACE2 様酵素の心不全病態改善作用. 第 2 回 Tohoku Heart Failure Science Club, 4月, Online
- 15) 佐藤輝紀(2022) 循環器病薬物療法の未来. 心臓病の未来を考える会, 5月, 秋田市
- 16) 佐藤輝紀(2022) 「当院での CTD PAH 診療の現状～多彩なプロブレムを抱えた MCTD PAH 症例～」. 第 3 回東北 PH 診療 Up to Date, 7月, Online
- 17) 佐藤輝紀(2022) 肺動脈性肺高血圧症の診断ポイントと診療連携. AKITA 県央 PAH 診療連携 セミナー, 7月
- 18) 佐藤輝紀, 佐藤和奏, 加藤 宗, 大高麻子, 仙場志保, 高橋 潤, 鈴木真由(2022) 一般演題 (症例・研究). 第 4 回秋田イメージングカンファレンス, 2月
- 19) 鈴木智人(2022) 「ARNI と心不全・高血圧診療」. 第 521 回 秋の宮 C.C., 9月
- 20) 高木祐介(2022) LAD の慢性完全閉塞に対する順行性アプローチの二症例. 第 2 回東北 Web 症例検討会, 3月
- 21) 高木祐介(2022) 経カテーテル大動脈弁留置術 (TAVI). エリアの健康寿命延伸を考える～息切れ・大動脈弁狭窄症～, 4月
- 22) 高木祐介(2022) 秋田の TAVI. AKITA PCI after TAVI Seminar, 7月
- 23) 高木祐介(2022) IABP サポートで臨む低心機能の二尖弁に対する TAVI. TOHOKU TAVI conference, 9月
- 24) 高木祐介(2022) 症例提示③ DMR. 第 3 回東北 SHD Conference ～著効症例から学ぶ「介入タイミング」と「術後管理」～, 10月
- 25) 高木祐介(2022) 間もなく 1 周年 秋田県の経カテーテル大動脈弁留置術. 心不全治療を

- 考える会, 11 月
- 26) 高木祐介 (2022) 構造的心疾患のカテーテル治療～TAVIを中心に～. 第8回山王ハートカンファレンス, 11 月
- 27) 田代晴生 (2022) 最新の心房性不整脈治療～発見からカテーテルアブレーションまで～. 秋田不整脈治療ネットワーク, 5 月
- 28) 田代晴生 (2022) 基本から振り返る高血圧治療. 第9回秋田循環器 Web conference, 6 月
- 29) 田代晴生 (2022) リードレスペースメーカー近傍の起源が疑われた心室頻拍にアブレーションを試みた症例. 秋田県不整脈勉強会, 10 月
- 30) 寺田 健 (2022) 高血圧と心房細動～夜の暗闇に潜む罠～. 鷹巣医談会, 1 月
- 31) 寺田 健 (2022) 上室性頻拍のアブレーション. 第13回由利本荘地区不正若勉強会, 2 月
- 32) 寺田 健 (2022) 心不全と心房細動. 第517回秋の宮 C.C., 5 月
- 33) 寺田 健 (2022) 心房細動と心不全～機序から患者説明までわかりやす～. 青森県心房細動治療を考える会, 9 月
- 34) 寺田 健 (2022) 私の心房細動の患者説明をお見せします～生活習慣病 (高血圧・糖尿病・肥満・睡眠呼吸障害) の重要性～. 秋田県南地区 Diabetes & cardiovascular Conference, 12 月
- 35) 戸嶋 優 (2022) 発作性心房細動に合併した洞結節機能障害を心房機能と心電図から予測する. Next Generation Trust Network～心不全治療の新展開～, 11 月, Online
- 36) 渡邊博之 (2022) 高血圧と循環器疾患. 仙北地区循環器疾患連携カンファレンス, 2 月
- 37) 渡邊博之 (2022) 慢性心不全治療における SGLT2 阻害薬の役割. Heart Failure Web Seminar, 2 月
- 38) 渡邊博之 (2022) 高血圧学の現状と秋田の高血圧事情. 高血圧症 Symposium in AKITA～健康寿命延ばすために～, 3 月
- 39) 渡邊博之 (2022) 心臓腫瘍. 秋田県央・県北 Coordinated meeting, 5 月
- 40) 渡邊博之 (2022) 血圧. ARNI WEB Seminar, 5 月
- 41) 渡邊博之 (2022) 心臓腫瘍. Meet The Expert, 6 月, Online
- 42) 渡邊博之 (2022) 高血圧の話. 秋田県南循環器セミナー, 6 月
- 43) 渡邊博之 (2022) 心臓腫瘍. 第181回大曲仙北医師会学術講演会, 6 月
- 44) 渡邊博之 (2022) 「HFpEF を考える」. 能代山本地区心不全講演会, 7 月
- 45) 渡邊博之 (2022) 「HFpEF を考える」. 由利本荘地区心不全学術講演会, 7 月
- 46) 渡邊博之 (2022) 老化の観点から生活習慣病を考える. AKITA Heart Forum 2022, 10 月
- 47) 渡邊博之 (2022) 北東北の心疾患死亡率をどうするのか? (ディスカッサント). 北東北循環器プレミアムカンファレンス 3 大学の教授による本音トーク! 10 月, Online
- 48) 渡邊博之 (2022) 最近の慢性心不全薬物治療. Heart Failure Up to date Seminar, 10 月
- 49) 渡邊博之 (2022) 高血圧の最新知見. 高血圧治療を考える会 in 由利本荘, 11 月
- 50) 渡邊博之 (2022) 左室駆出率が保持された心不全. 循環器セミナー in Akita, 11 月

Akita J Med 50 (Suppl) : 147~150, 2023

機能展開医学系

呼 吸 器 内 科 学 講 座

教 授	中 山 勝 敏
特任准教授	佐 藤 一 洋
非常勤講師	塩 谷 隆 信・黒 川 博 一
	奈 良 正 之・佐 野 正 明
	伊 藤 伸 朗
講 師	竹 田 正 秀
特 任 助 教	奥 田 佑 道 (秋田大学高齢者医療先端研究センター)
	浅 野 真 理 子 (秋田大学高齢者医療先端研究センター)
医 員	坂 本 祥
	滝 田 友 里 (4月1日~9月30日)
	旭 ル リ 子 (~3月31日)
	五 島 哲 (~3月31日)
	工 藤 健 太 郎 (4月1日~)
研修登録医	大 本 瑛 己 (4月1日~)
社会人大学院	熊 谷 奈 保 (~3月31日)
	泉 谷 有 可 (4月1日~)
事務系スタッフ	伊 藤 亜 左 子・柴 田 紀 子

著 書

- 1) 竹田正秀, 植木重治, 中山勝敏 (2021) 慢性好酸球性肺炎. 別冊日本臨牀 呼吸器症候群 (第3版) II. 日本臨牀社, 東京, pp. 166-170.
- 2) 中山勝敏 (2022) 第I章 疾患概念と基礎知識 H. 肺の合併症 3. 気腫合併肺繊維. 日本呼吸器学会 COPD ガイドライン第6版作成委員会 (編) COPD (慢性閉塞性肺疾患) 診断と治療のためのガイドライン2022 [第6版]. メディカルビュー社, 東京, pp. 44-48.
- 3) 中山勝敏 (2022) 第III章 治療と管理 C. 安定期の管理 1. ワクチン. 日本呼吸器学会 COPD ガイドライン第6版作成委員会 (編) COPD (慢性閉塞性肺疾患) 診断と治療のためのガイドライン2022 [第6版]. メディカルビュー社,

東京, pp. 99-100, 133.

- 4) 中山勝敏 (2022) 第IV章 Clinical Question CQ11 安定期 COPD に対して, 肺炎球菌ワクチンを推奨するか? 日本呼吸器学会 COPD ガイドライン第6版作成委員会 (編) COPD (慢性閉塞性肺疾患) 診断と治療のためのガイドライン2022 [第6版]. メディカルビュー社, 東京, pp. 231-235.

総 説・解 説

- 1) 浅野真理子, 中山勝敏 (2022) 誤嚥性肺炎の検査. *JOHNS*, 38(5), 519-522.
- 2) 中山勝敏 (2022) 日本人 COPD に向けた個別化医療. 日本臨牀増刊号 80(6), 97-103.
- 3) 中山勝敏 (2022) COPD の遺伝的素因. 日本

臨牀増刊号 **80**(6), 108-119.

- 4) 中山勝敏 (2022) 安定期の COPD に対して、肺炎球菌ワクチンを推奨するか？ 呼吸器内科 **42**(4), 386-391.

原 著 論 文

A. 審査を経た論文

- 1) Yokota, H., Sato, K., Sakamoto, S., Okuda, Y., Fukuda, N., Asano, M., Takeda, M., Nakayama, K. and Miura, M. (2022) Effects of CYP3A4/5 and ABC transporter polymorphisms on osimertinib plasma concentrations in Japanese patients with non-small cell lung cancer. *Invest. New Drugs.*, **40**(6), 1254-1262.
- 2) 清水辰徳, 小玉鮎人, 菅原 薫, 浅野真理子, 奥田佑道, 大田秀隆 (2022) 秋田県における認知症地域支援推進員の効率的な事業展開に向けた検討. 日本老年医学会雑誌 **59**(4), 543-550.

学 会 発 表

B. 国内会議

(a) 総会・年会

- 1) 中山勝敏 (2022) 憎悪病態の多様性を踏まえた診療アプローチ (シンポジウム). 第 62 回日本呼吸器学会学術講演会, 4 月, 京都
- 2) 横田隼人, 佐藤一洋, 坂本 祥, 奥田佑道, 浅野真理子, 竹田正秀, 中山勝敏, 三浦昌朋 (2022) 非小細胞肺癌におけるアフマチニブ血中濃度と副作用である下痢との関係. 第 32 回日本医療薬学会年会, 9 月, 群馬

(b) 地方会

- 1) 泉谷有可, 佐藤一洋, 工藤健太郎, 大本瑛己, 滝田友里, 坂本 祥, 浅野真理子, 奥田佑道, 竹田正秀, 佐野正明, 山本洋平, 中山勝敏 (2022) 呼吸不全が急激に進行し死の転帰をたどった肺腫瘍血栓性微小血管症の 1 例. 第 115 回日本呼吸器学会東北地方会, 第 145 回日本結核・非結核性抗酸菌症学会東北支部学会, 9 月, Online
- 2) 坂本 祥, 竹田正秀, 五島 哲, 旭ルリ子, 熊谷奈保, 長谷川幸保, 浅野真理子, 奥田佑道, 伊藤武史, 佐藤一洋, 伊藤伸朗, 本間光信,

中山勝敏 (2022) 抗結核薬の開始後に新たな多発肺陰影が出現し paradoxical response が疑われた一例. 第 114 回日本呼吸器学会東北地方会, 第 144 回日本結核・非結核性抗酸菌症学会東北支部学会, 第 16 回日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会東北支部会, 3 月, Online

- 3) 高橋大地, 坂本 祥, 五島 哲, 旭ルリ子, 熊谷奈保, 奥田佑道, 浅野真理子, 竹田正秀, 佐藤一洋, 三浦一樹, 中山勝敏 (2022) 炎症性偽腫瘍からの咯血を来した常染色体優性多発性嚢胞腎の一例. 第 114 回日本呼吸器学会東北地方会, 第 144 回日本結核・非結核性抗酸菌症学会東北支部学会, 第 16 回日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会東北支部会, 3 月, Online

(c) 研究会

(i) 全国規模

- 1) 中山勝敏 (2022) 本学における 6 年間一貫統合カリキュラムの全体概要 (医学科カリキュラム概要説明). 第 40 回国内医科大学視察と討論の会, 9 月, Online
- 2) 中山勝敏 (2022) 6 年間一貫した知識・技術・態度評価の実際と支援を要する学生サポート体制の取り組み. 第 40 回国内医科大学視察と討論の会, 9 月, Online

(ii) 地方規模

- 1) 五十嵐中, 鈴木 雅, 斎藤純平, 竹田正秀 (2022) 費用対効果を喘息診療においてどのように捉えるか? (ディスカッション). 費用対効果から考える重症喘息治療, 9 月, Online
- 2) 泉谷有可 (2022) 慢性好酸球性肺炎患者の BALF に観察された好酸球 ETosis (EETosis). Respiratory Young Dr's Meeting, 5 月, 秋田
- 3) 泉谷有可 (2022) 好酸球性肺炎患者の BALF に観察された ETosis の症例. Allergist in Tohoku Online Meeting 5th, 7 月, Online
- 4) 泉谷有可 (2022) 呼吸不全が急激に進行し, 死の転機をたどった肺腫瘍血栓性微小血管症の一例. 第 81 回秋田肺癌研究談話会, 11 月, 秋田
- 5) 大本瑛己 (2022) 喘息・COPD の診断と治療. 呼吸器のための秋田若手医師セミナー 2022, 5 月, 秋田
- 6) 奥田佑道 (2022) 秋田大学病院における肺癌

- 遺伝子検査の実際（特別講演）. North Japan Lilly NSCLC Web Seminar, 2月, Online
- 7) 奥田佑道（2022）RET融合遺伝子陽性肺癌に対する治療. 秋田呼吸器内視鏡セミナー, 6月, 秋田
- 8) 奥田佑道（2022）免疫チェックポイント阻害剤における間質性肺炎の特徴と対策（特別講演）. 第1回秋田irAEを考える会～間質性肺炎～, 7月, Online
- 9) 奥田佑道（2022）抗がん剤（分子標的薬）における皮膚障害とマネージメント. Lilly NSCLC Pharmacist Web Seminar, 11月, Online
- 10) 奥田佑道（2022）肺がん2次治療の現状と展望（特別講演）. Northern Japan web Seminar on Lung Cancer, 12月, Online
- 11) 奥田佑道, 小高英達（2022）ALK陽性肺がんにおける治療戦略を考える（パネルディスカッション）. ローブレナ適応追加記念講演会, 2月, Online
- 12) 奥田佑道, 菊池崇史, 坂本博昭（2022）実臨床におけるクリニカルクエスト（ディスカッション）. みちのくLung Cancer Meeting in 岩手, 11月, Online
- 13) 奥田佑道, 田中寿志（2022）今後の肺癌2次治療以降における殺細胞性抗がん剤の位置づけを考える（ディスカッション）. Northern Japan web Seminar on Lung Cancer, 12月, Online
- 14) 坂本 祥（2022）重症喘息における診療と難治例について（基調講演）. Patient Centric Seminar, 8月, Online
- 15) 佐藤一洋（2022）呼吸アセスメント（講義）. 第22回秋田呼吸リハビリテーション懇話会ベーシックコース研修会, 3月, Online
- 16) 佐藤一洋（2022）結核にならないためにできること. 秋田市結核予防婦人会大会, 12月, 秋田
- 17) 杉浦久敏, 中山勝敏（2022）JGL202改訂のポイントから これからの重症喘息治療を考える（ディスカッション）. 東北エリア重症喘息フォーラム, 5月, Online
- 18) 滝田友里（2022）irAE-ILDと肺癌. 秋田肺癌診療連携の会, 9月, 秋田
- 19) 竹田正秀（2022）ポストコロナ時代の感染症治療～いかに抗菌薬適正使用と向き合うか～（特別講演）. 第515回秋の宮C.C.湯沢市雄勝郡医師会学術講演会, 3月, 湯沢
- 20) 竹田正秀（2022）ウィズコロナ時代に外来でみる慢性の咳・痰・息切れに対する実践的アプローチ（特別講演）. 花巻市医師会生涯教育講座3月例会, 3月, 花巻
- 21) 竹田正秀（2022）ウィズコロナ時代に外来でみる慢性の咳・痰・息切れに対する実践的アプローチ（特別講演）. 症状から考える【咳・痰】セミナー, 6月, 横手
- 22) 竹田正秀（2022）長引く【咳・痰】症状どのように診断・治療を行うのか?（ディスカッション）. 症状から考える【咳・痰】セミナー, 6月, 横手
- 23) 竹田正秀（2022）トリプル製剤が適する患者像を考察する. GSK Asthma conference in Akita「トータルコントロールを目指した喘息治療の潮流とは」, 7月, Online
- 24) 中山勝敏（2022）気道の2型炎症を考える－喘息予防・管理ガイドライン2021改訂を踏まえて－（特別講演）. The 5th Kitakyushu Unified Airway Seminar, 1月, Online
- 25) 中山勝敏（2022）難治性喘息に対するバイオ製剤の治療について. パートナリングの会 in 男鹿潟上南秋, 3月, 秋田
- 26) 中山勝敏（2022）難治性喘息に対する新たな治療. パートナリングの会 in 由利本荘, 3月, 由利本荘市
- 27) 中山勝敏（2022）喘息治療のUp To Date（特別講演）. 北東北難治性気道疾患治療セミナー, 4月, 秋田
- 28) 中山勝敏（2022）喘息治療のUp To Date（特別講演）. 東北エリア重症喘息フォーラム, 5月, Online
- 29) 中山勝敏（2022）COPDと呼吸器感染症（特別講演）. 第37回病診連携スキルアップセミナー, 9月, 川越
- 30) 中山勝敏（2022）喘息治療の新潮流（基調講演）. GSK Asthma Web Seminar in 秋田, 9月, Online
- 31) 中山勝敏（2022）これからの喘息治療のKey Player（基調講演）. 老年科Asthma Conference in 仙台, 10月, Online
- 32) 中山勝敏（2022）最新のガイドラインが示し

(150)

機能展開医学系 呼吸器内科学講座

- た個別化治療の方向性. COPD Short Lecture, 11月, Online
- 33) 中山勝敏 (2022) COPD 診療のための新ガイドラインについて (特別講演). 第86回秋田県医学会総会・秋田県医師会設立75周年記念医学大会, 11月, 秋田
- 4) 竹田正秀 (2022) COVID-19時代の考察～秋田大学感染制御部に在籍していた経験から～. 社内教育講演会 (旭化成ファーマ), 8月, 秋田
- 5) 中山勝敏 (2022) 秋田のアレルギー患者さんへ～専門医から伝えたいこと (内科編)～. AKT テレビ あきたメディカル通信 (8月27日放送)
- 6) 中山勝敏 (2022) 遠隔診療における呼吸器内科の取り組み. 第7回研究プロモートセミナー 遠隔医療への取り組み, 12月, Online

その他 (刊行物)

- 1) 中山勝敏 (2022) 医学教育における昨年度の実績と今年度の展望. 秋田大学医学部医学科後援会日より **52**, 6-9.

その他 (講演)

- 1) 奥田佑道 (2022) IV期 NSCLC の治療方針. 社内研修会 (中外製薬), 5月, Online
- 2) 坂本 祥 (2022) 肺炎診療. 令和4年度プライマリ・ケア集中セミナー, 6月, 秋田
- 3) 竹田正秀 (2022) 好酸球性気道炎症と重症喘息. 社員教育企画 (アストラゼネカ), 4月, Online

(c) 研究会

(ii) 地方規模

- 1) 守時由起, 奥山 学, 岡崎三枝子, 福田浩和, 塚本和仁, 菅 広信, 渡邊慈子, 三浦かおる, 池田麻衣, 加藤愛華, 斎藤晃子, 戸澤博志, 長谷川仁志, 中山勝敏 (2021) 容態悪化患者の効果的鑑別のための研修医向け救急超音波検査トレーニング. 第18回東北シミュレーション医学医療教育研究会大会, 12月, Online

Akita J Med 50 (Suppl) : 151~152, 2023

機能展開医学系

情報制御学・実験治療学講座

(旧薬理学)

教 授 齋 藤 康 太
 助 教 前 田 深 春
 技術専門員 小 松 幸 恵

著 書

- 1) 齋藤康太 (2022) クーパー分子細胞生物学 (第8版) GEOFFREY M. COOPER (著) 須藤和夫・堅田利明 (監訳) 榎森康文・足立博之・富重道雄・齋藤康太 (訳). 東京化学同人

原 著 論 文

A. 審査を経た論文

- 1) Saegusa, K., Matsunaga, K., Maeda, M., Saito, K., Izumi, T. and Sato, K. (2022) Cargo receptor Surf4 regulates endoplasmic reticulum export of proinsulin in pancreatic β -cells. *Commun. Biol.*, 5(1), 458.

学 会 発 表

A. 国際会議

- 1) Maeda, M. (2022) TANGO1 as an organizer of ER exit sites. The 8th IMCR Symposium on Endocrine and Metabolism, Nov., Takasaki, Gunma, Japan

B. 国内会議

(b) 地方会

- 1) 前田深春, 小松幸恵, 齋藤康太 (2022) Sec16 のリン酸化による小胞体出芽部位 ERES の制御機構. 日本生化学会東北支部 第88回例会・シンポジウム, 5月, 鶴岡市
 2) 前田深春, 小松幸恵, 齋藤康太 (2022) Sec16 のリン酸化による小胞体出芽部位 ERES

の形成制御機構. 第73回薬理学会北部会, 9月, 札幌市

(c) 研究会

(i) 全国規模

- 1) 齋藤康太 (2022) 小胞体上の分泌ゾーン ERES の局在決定機構. 令和3年度新学術領域「オルガネラ・ゾーン」班会議, 3月, 東京都中野区
 2) 前田深春, 小松幸恵, 齋藤康太 (2022) 小胞体出芽部位 ERES の形成制御メカニズムの解明. 第19回生命科学研究会, 7月, 東京都千代田区

報 告 書

- 1) 齋藤康太 (2022) 小胞体からの巨大分子分泌と外界シグナルによる分泌制御機構の解明. 日本学術振興会 (科学研究費補助金-基盤研究(B)), 課題研究番号 20H03203, 実施報告書
 2) 齋藤康太 (2022) 分泌経路を含むマルチステップを標的とした核酸医薬による肝線維化治療. 日本学術振興会 (科学研究費補助金-挑戦的研究(萌芽)), 課題研究番号 21K19470, 実施報告書
 3) 前田深春 (2022) 細胞分裂期に小胞体からの分泌が停止するメカニズム. 日本学術振興会 (科学研究費補助金-若手研究), 課題研究番号 20K15740, 実施報告書

(152)

機能展開医学系 情報制御学・実験治療学講座

そ の 他

(花王芸術・科学財団)

1) 前田深春(2022) 令和4年度花王科学奨励賞

2) 前田深春(2022) 第19回 柿内三郎記念研究
奨励賞(日本生化学会)

Akita J Med 50 (Suppl) : 153~160, 2023

機能展開医学系

小児科学講座, 小児科

教授	高橋	勉						
准教授	豊野	学朋						
非常勤講師	新渡	和・土田	聡	子				
	渡	弘・高橋	ま	や				
	小	真紀						
講師	矢野	道	珠	巨				
	高	広・矢野	三	枝				
医学部講師	野	子・岡崎	枝	子				
助教	田	口篤						
	伊	村啓	裕	行				
医員	大	藤誠	人					
	菊	智	明・豊野	美	幸			
	米	地	濟・平	映	文			
	河	山	子・大	和	子			
	小	山	成・菊	歌	幸			
	小山	千嘉	子・小	勝				
	山		遵 (~3月)					
	平	山	士・伊	藤	智	夫		
	佐	藤	子・久保	田	弘	樹		
	近	野	樹・山	田	俊	介		
	太	田	三・近	藤	大	喜		
	小	玉	弥・井	上	雅	貴		
	田	村	千夏 (4月~)					
	千	葉	剛史 (~2月)					
	平	野	修	平・坂	本	知	子	
	高	橋	貴	一・大	野	健	太	
	小	林		壮・佐々	木	美	穂	
	山	本	達	彦・小	原	祥	平	
	桑	山	信	希・桜	庭	聡	美	
	神	馬	夏	紀・秋	山	光	司	
	田	中		栞				
	伊	藤	知	輝 (4月~)				

(154)

機能展開医学系 小児科学講座, 小児科

医 員 (社会人大学院生)	工 藤 俊 輔 (～3月)	石 川 小 枝・山 本 翔 子
	加 藤 明 英・大 高 新	鳴 海 美 里・渡 辺 圭 介
	佐 藤 姫 子・中 川 惟	仲 本 雄 一・村 上 力 也
技術系補佐員	菅 原 晴 美 (～3月)	佐 藤 舞
事務系補佐員	伊 藤 麻 生 子・佐 川 真 理 子	

著 書

- 1) 矢野道広 (2022) 第 I 部総論 第 5 章支持療法 1 消化器症状への対応. 小児血液・腫瘍学 改訂第 2 版, 診断と治療社, pp. 241-243 (分担執筆)

総 説・解 説

- 1) 新井浩和, 小林節子 (2022) 【ケアの介入・搬送・報告のタイミングが変わる! 新生児の生理・徴候と代表的疾患まるごとガイド】(第 3 章) 新生児の代表的疾患 呼吸器系の疾患 慢性肺疾患 (CLD/BPD). with NEO2022 秋季増刊, 128-135.
- 2) 太田英伸, 有光威志, 新井浩和, 大城昌平, 仁志田博司 (2022) 【メンタルヘルスの視点からみた COVID-19 感染の影響とその対応】感染症蔓延下における新生児医療関連施設, 外来でのメンタルヘルスへの工夫 感染症蔓延下における家族のメンタルヘルスに寄り添うには デベロップメンタルケアからみた早産児出生後の家族支援. 周産期医学 52(6), 902-905.
- 3) 高橋郁子 (2022) 【小児の内分泌疾患 up to date】内分泌疾患の新生児マススクリーニングと新しいスクリーニング法. 小児科 63(7), 713-719.
- 4) 高橋 勉 (2022) 【小児疾患診療のための病態生理 3 改訂第 6 版】先天代謝異常 Niemann-Pick 病 酸性スフィンゴミエリナーゼ欠損症と Niemann-Pick 病 C 型. 小児内科 54(増刊), 179-184.

- 5) 高橋 勉 (2022) 【診断・治療可能な遺伝性疾患を見逃さないために】先天代謝異常 Niemann-Pick 病 C 型. 小児科臨床 73(5), 710-713.
- 6) 豊野学朋 (2022) Paradox. *Pediatric Cardiology and Cardiac Surgery*, 38(1), 1-2.
- 7) 豊野学朋 (2022) 【苦手克服! 小児エコーの基本マスター】先天性心疾患の区分診断. *Med. Technol.*, 50(9), 949-953.
- 8) 野口篤子 (2022) 【小児疾患診療のための病態生理 3 改訂第 6 版】先天代謝異常 リジン尿性蛋白不耐症. 小児内科 54(増刊), 80-83.
- 9) 野口篤子, 納富理絵, 菊地和歌子, 高橋郁子, 高橋 勉 (2022) 先天代謝異常症の遺伝カウンセリング. 日本マス・スクリーニング学会誌 32(1), 21-27.
- 10) 渡部泰弘 (2022) 日常臨床に潜むトラウマ—治療困難例の背景にあるもの— 日常臨床に潜むトラウマ 発達障害. 小児の精神と神経 62(1), 53-55.

原 著 論 文

A. 審査を経た論文

- 1) Asaka, Y., Mitani, Y., Ohta, H., Nakazawa, T., Fukutomi, R., Kobayashi, K., Kumagai, M., Shinohara, H., Yoshida, M., Ando, A., Yoshimura, Y., Nakagawa, M., Oishi, Y., Mizushima, M., Adachi, H., Kaneshi, Y., Morioka, K., Seto, Y., Shimabukuro, R., Hirata, M., Ikeda, T., Ozawa M., Takeshima, M., Manabe, A., Takahashi, T., Mishima, K., Kikuchi, M., Yoda, H., Kusakawa, I. and Cho, K.

- (2022) Preterm toddlers have low nighttime sleep quality and high daytime activity. *Sci. Rep.*, **12**(1), 20032.
- 2) Hayase, T., Mieno, M.N., Kobayashi, K., Mori, N., Lebowitz, A.J., Kato, Y., Saito, Y., Yuza, Y., Sano, H., Osone, S., Hori, T., Shinkoda, Y., Yamamoto, N., Hasegawa, D., Yano, M., Ashiarai, M., Hasegawa, D., Sawada, A., Yamaguchi, T., Morimoto, A. and Fukushima, K. (2022) Reliability and validity of the Japanese pediatric version of memorial symptom assessment scale. *J. Pain Symptom Manage.*, **63**(5), e495-e504.
 - 3) Ito, M., Tomotaki, S., Isayama, T., Hara, H., Hirata, K. and Arai, H. (2022) The status of chronic lung disease diagnosis in Japan: Secondary publication. *Pediatr. Int.*, **64**(1), e15184.
 - 4) Kato, A., Nakanishi, H., Noguchi, A., Adachi, H., Takahashi, K. and Takahashi, T. (2022) A study of mass screening for acid sphingomyelinase deficiency; the relationship between enzyme activity and blood cell counts. *Akita J. Med.*, **49**(3/4), 121-129.
 - 5) Kato, S., Ito, M., Saito, M., Miyahara, N., Namba, F., Ota, E. and Nakanishi, H. (2022) Severe bronchopulmonary dysplasia in extremely premature infants: a scoping review protocol for identifying risk factors. *BMJ Open*, **12**(5), e062192.
 - 6) Onodera, Y., Miura, H., Fujishima, A., Notomi, R., Noguchi, A., Takahashi, I., Sato, A., Takahashi, T. and Terada, Y. (2022) A survey of genetic counseling for non-invasive prenatal testing examinees in Akita. *JMAJ.*, **5**(3), 349-355.
 - 7) Saito, M., Hiramoto, I., Yano, M., Watanabe, A. and Kodama, H. (2022) Influence of self-efficacy on cancer-related fatigue and health-related quality of life in young survivors of childhood cancer. *Int. J. Environ. Res. Public Health.*, **19**(3), 1467.
 - 8) Sakano, M., Suzuki, M., Nakano, S., Noguchi, A. and Shimizu, T. (2022) Alpha1-antitrypsin deficiency recognized by failure to gain weight in infancy. *Pediatr. Int.*, **64**(1), e14874.
 - 9) Suzuki, M., Noguchi, A. and Shimizu, T. (2022) Response to "AAT deficiency: PI*Mpalermo and PI*Siiyama, current diagnosis and future risk". *Pediatr. Int.*, **64**(1), e15306.
 - 10) Watanabe, K., Mori, M., Hishiki, T., Yokoi, A., Ida, K., Yano, M., Fujimura, J., Nogami, Y., Iehara, T., Hoshino, K., Inoue, T., Tanaka, Y., Miyazaki, O., Takimoto, T., Yoshimura, K. and Hiyama, E. (2022) Feasibility of dose-dense cisplatin-based chemotherapy in Japanese children with high-risk hepatoblastoma: Analysis of the JPLT3-H pilot study. *Pediatr. Blood Cancer*, **69**(2), e29389.
 - 11) Watanabe, K., Noguchi, A., Takahashi, I., Yamada, M., Suzuki, H., Takenouchi, T., Kosaki, K. and Takahashi, T. (2022) Precocious puberty in a case of Simpson-Golabi-Behmel syndrome with a de novo 240-kb deletion including GPC3. *Hum. Genome Var.*, **9**(1), 23.
 - 12) Yamada, M., Suzuki, H., Adachi, H., Noguchi, A., Miya, F., Takahashi, T. and Kosaki, K. (2022) Diagnosis of SLC25A46-related pontocerebellar hypoplasia in two siblings with fulminant neonatal course: role of postmortem CT and whole genomic analysis: a case report. *BMC Neurol.*, **22**(1), 20.
 - 13) Yamamoto, S., Noguchi, A., Hatazawa, C., Hatazawa, T., Kondo, D., Kubota, H., Tsuchida, S. and Takahashi, T. (2022) A study of serum acid sphingomyelinase activity and clinical severity in infants with respiratory syncytial virus bronchiolitis. *Akita J. Med.*, **49**(2), 75-82.
 - 14) 桑山信希, 野口篤子, 土田聡子, 田村真通, 村上耕介, 湯浅光織, 但馬 剛, 高橋 勉 (2022) 新生児スクリーニング陰性であったが横紋筋融解を機に診断したCPT2欠損症の乳児例. 日本先天代謝異常学会雑誌 **38**(1).
 - 15) 小林 壮, 太田翔三, 伊藤智夫, 新井浩和, 今野めぐみ, 佐藤 朗, 真田広行, 高橋 勉 (2022) 母の既往歴により児の低カリウム血症の原因を検索できた新生児偽性Bartter症候群の1例. 秋田県医師会雑誌 **72**(1), 74-79.
 - 16) 桜庭聡美, 佐藤陽子, 近藤大喜, 平野修平, 大野健太, 小原祥平, 秋山光司, 高橋 勉 (2022) アデノウイルス腸炎に伴う門脈ガス血症を反復した乳児. 日本小児救急医学会雑

(156)

機能展開医学系 小児科学講座, 小児科

誌 21(1), 75-78.

- 17) 佐野弘純, 福島啓太郎, 矢野道広, 嘉数真理子, 篠田邦大, 加藤陽子, 新小田雄一, 森 尚子, 石田裕二, 斎藤雄弥, 豊田秀実, 足立壯一, 大曾根真也, 日本小児がん研究グループ JCCG 支持療法委員会 (2022) 本邦における小児白血病・リンパ腫診療時の中心静脈カテーテルの使用・管理法の現状. 日本小児血液・がん学会雑誌 59(3), 275-280.
- 18) 山田典子, 板東利枝, 鈴木美里, 新井浩和, 田村真通 (2022) 高度医療病院の児童虐待対策委員が抱く虐待支援への困難感. 日本赤十字看護学会誌 23(1), 9-18.
- 19) 山本達彦, 渡辺圭介, 矢野珠巨, 高橋 勉 (2022) ACTH 療法中に新たな発作を認め, benzodiazepine-induced seizure と考えられた West 症候群の 1 例. 秋田医学 49(1), 65-68.

学 会 発 表

A. 国際会議

- 1) Ito, M., Kato, S., Saito, M., Miyahara, N., Namba, F., Ota, E. and Nakanishi, H. (2022) Severe bronchopulmonary dysplasia in extremely premature infants : A scoping review for identifying risk factors. EAPS 2022, Oct., Barcelona
- 2) Ito, M., Tomotaki, S., Isayama, T., Hara, H., Hirata, K. and Arai, H. (2022) Current Status of the diagnosis of neonatal chronic lung disease in Japan based on a questionnaire survey. The 4th Taiwan-Korea-Japan Joint Congress of Neonatology, Mar., Taichung

B. 国内会議

(a) 総会・年会

- 1) 新井浩和, 安達裕行, 伊藤智夫, 高橋 勉, 小野寺洋平, 三浦広志, 佐藤 朗, 真田広行, 水野 大, 寺田幸弘 (2022) 最近 10 年間の秋田県の新生児死亡調査について. 第 58 回日本周産期・新生児医学会学術集会, 7 月, 横浜
- 2) 新井浩和, 伊藤智夫, 太田翔三, 高橋貴一, 加藤明英, 伊藤誠人, 安達裕行, 河村正成, 佐藤陽子, 高橋 勉 (2022) 総合周産期センターにおける 10 年間の超早産児の長期発達予後 特に就学時の支援について. 第 66 回日本

新生児成育医学会・学術集会, 11 月, 横浜

- 3) 新井浩和, 小泉ひろみ, 佐藤陽子, 小山田達, 岡崎三枝子, 丹代 諭, 高橋郁夫 (2022) 秋田県における乳幼児の院外心停止症例の検討. 第 125 回日本小児科学会学術集会, 4 月, 郡山
- 4) 伊藤智夫, 新井浩和, 高橋貴一, 太田翔三, 加藤明英, 伊藤誠人, 高橋 勉 (2022) 超早産児の急性期内大脳静脈 (ICV) 血流波形の揺らぎと生後 24 時間以内の循環動態との関連について. 第 58 回日本周産期・新生児医学会学術集会, 7 月, 横浜
- 5) 伊藤誠人, 加藤 晋, 宮原直之, 齋藤 誠, 新井浩和, 難波文彦, 大田えりか, 中西秀彦 (2022) 重症新生児慢性肺疾患のリスク因子の同定: スコーピングレビュー. 第 34 回日本新生児慢性肺疾患研究会, 10 月, 名古屋
- 6) 伊藤誠人, 加藤 晋, 宮原直之, 齋藤 誠, 難波文彦, 大田えりか, 中西秀彦 (2022) 重症新生児慢性肺疾患のリスク因子の同定 スコーピングレビュー. 第 58 回日本周産期・新生児医学会学術集会, 7 月, 横浜
- 7) 太田英伸, 安藤明子, 吉村優子, 中川真智子, 安積陽子, 中澤貴代, 三谷裕介, 大石芳久, 水島正人, 安達裕行, 兼次洋介, 森岡圭太, 島袋林秀, 平田倫生, 池田尊司, 福富理佳, 小林京子, 小澤美和, 竹島正浩, 真部 淳, 高橋 勉, 三島和夫, 草川 功, 興田仁志, 菊知 充, 長 和俊 (2022) 早産出生の乳幼児の睡眠と精神発達. 第 118 回日本精神神経学会学術総会, 6 月, 福岡
- 8) 大高 新, 高橋郁子, 高橋 勉 (2022) 多飲多尿を認めず胃腸炎との鑑別が困難であった劇症 1 型糖尿病の 1 例. 第 55 回日本小児内分泌学会学術集会, 11 月, 横浜
- 9) 大高 新, 渡辺圭介, 野口篤子, 高橋郁子, 山田美未子, 小崎健次郎, 高橋郁子 (2022) 思春期早発を呈した Simpson-Golabi-Behmel 症候群の一例. 第 55 回日本小児内分泌学会学術集会, 11 月, 横浜
- 10) 大野健太, 高橋まや, 池田史圭, 石川小枝, 河村正成, 米山法子, 武田 修 (2022) 擦過傷が契機になったと考えられた化膿性筋炎の 1 例. 第 125 回日本小児科学会学術集会, 4 月, 郡山

- 11) 小山千嘉子, 高橋郁子, 近藤大喜, 大高 新, 野口篤子, 山田茉未子, 小崎健次郎, 高橋勉 (2022) 低身長を契機に診断に至ったFGD1 遺伝子新規病変の変異の Aarskog-Scott 症候群の兄弟例. 第 55 回日本小児内分泌学会学術集会, 11 月, 横浜
 - 12) 加藤明英, 中西広樹, 野口篤子, 新井浩和, 安達裕行, 伊藤誠人, 伊藤智夫, 太田翔三, 高橋貴一, 高橋 勉 (2022) タンデムマス質量分析法を用いた酸性スフィンゴミエリナーゼ欠損症のパイロット研究. 第 63 回日本先天代謝異常学会学術集会, 11 月, 熊本
 - 13) 桑山信希, 土田聡子, 田村真通 (2022) 起立性調節障害における罹病期間と治療効果の関係性—当院における過去 5 年間の検討—. 第 125 回日本小児科学会学術集会, 4 月, 郡山
 - 14) 桑山信希, 野口篤子, 土田聡子, 田村真通, 村上耕介, 湯浅光織, 但馬 剛, 高橋 勉 (2022) 感染症を契機に横紋筋融解症を繰り返し診断に至ったカルニチンパルミトイルトランスフェラーゼ 2 欠損症の 1 例. 第 63 回日本先天代謝異常学会学術集会, 11 月, 熊本
 - 15) 小玉浩弥, 矢野道広, 高橋 勉 (2022) 初期治療反応が著しく不良でありながら初回寛解に至った小児 Early T-cell precursor ALL. 第 64 回日本小児血液・がん学会学術集会, 11 月, 東京
 - 16) 神馬夏紀, 小原祥平, 佐々木美穂, 仲本雄一, 井上雅貴, 山田俊介, 岡崎三枝子, 豊野学朋, 高橋 勉 (2022) 乳児期早期に発作性上室頻拍による頻拍誘発性心筋症を発症した 1 例. 第 125 回日本小児科学会学術集会, 4 月, 郡山
 - 17) 高澤 啓, 間部裕代, 天野直子, 宮川雄一, 岡田 賢, 棚橋祐典, 長崎啓祐, 伊達木澄人, 滝島 茂, 高橋郁子, 鹿島田健一 (2022) 低身長児における成長ホルモン治療に対する服薬アドヒアランスに関する検討: グロウジェクター L[®] を用いた注射ログデータ解析. 第 125 回日本小児科学会学術集会, 4 月, 郡山
 - 18) 高橋郁子, 小山千嘉子, 大高 新, 三澤晶子, 本郷道生, 山田茉未子, 小崎健次郎, 宮腰尚久, 高橋 勉 (2022) 骨形成不全症 V 型に対する重度側弯強制術時のパミドロネート治療併用経験. 第 55 回日本小児内分泌学会学術集会, 11 月, 横浜
 - 19) 田中 栞, 佐藤陽子, 中川 惟, 平野修平 (2022) 全身性エリテマトーデスとの鑑別を要したサイトメガロウイルス感染症. 第 125 回日本小児科学会学術集会, 4 月, 郡山
 - 20) 仲本雄一, 山田俊介, 岡崎三枝子, 豊野学朋 (2022) 肺動脈性肺高血圧症における肺血管拡張療法の右心室構造及び機能に対する影響. 第 58 回日本小児循環器学会総会・学術集会, 7 月, 札幌
 - 21) 矢野珠巨, 渡辺圭介, 高橋 勉, 久保田弘樹 (2022) 自己免疫の関与が疑われる Adie 瞳孔の女兒例. 第 64 回日本小児神経学会学術集会, 6 月, 群馬
 - 22) 矢野道広, 小玉浩弥, 渡部 亮, 林 海斗, 東 紗弥, 水野 大 (2022) 脳転移の急速な増大により非交通性水頭症を生じた腎芽腫. 第 64 回日本小児血液・がん学会学術集会, 11 月, 東京
 - 23) 山田俊介, 仲本雄一, 岡崎三枝子, 豊野学朋 (2022) 両方向性 Glenn 術後に生じた遅発性乳び胸の 1 例. 第 58 回日本小児循環器学会総会・学術集会, 7 月, 札幌
 - 24) 山田俊介, 仲本雄一, 岡崎三枝子, 豊野学朋, 高橋 勉 (2022) 降下性壊死性縦隔炎の 15 歳男児例. 第 125 回日本小児科学会学術集会, 4 月, 郡山
 - 25) 吉田健司, 手塚 徹, 奥田裕子, 原田浩二, 加畑理咲子, 秋岡親司, 野口篤子, 和田恵子, 中村好一, 小泉昭夫, 高橋 勉 (2022) 小児四肢疼痛発作症の全国疫学調査. 第 64 回日本小児神経学会学術集会, 6 月, 群馬
 - 26) 渡辺圭介, 矢野珠巨, 高橋 勉, 加藤光広 (2022) STXBPI 異常症による West 症候群再発例に対する Weekly ACTH 療法. 第 64 回日本小児神経学会学術集会, 6 月, 群馬
- (b) 地方会
- 1) 秋山光司, 安達裕行, 加藤明英, 伊藤誠人, 高橋 勉 (2022) 秋田県で過去 10 年に診断された症候性先天性サイトメガロウイルス感染症の臨床的検討. 第 120 回日本小児科学会秋田地方会, 7 月, 秋田
 - 2) 秋山光司, 安達裕行, 加藤明英, 伊藤誠人, 高橋 勉 (2022) 過去 10 年間の秋田県における症候性先天性サイトメガロウイルス感染

(158)

機能展開医学系 小児科学講座, 小児科

- 症の発生状況. 第73回日本小児科学会, 9月, 矢巾町
- 3) 秋山光司, 高橋まや, 島田俊亮, 河村正成, 米山法子, 武田 修, 金澤瀬莉香, 大川 聡 (2022) 診断までに時間を要したCMT1aの一例. 第121回日本小児科学会秋田地方会. 12月, 秋田
 - 4) 新井浩和, 美作宗太郎, 佐藤陽子, 丹代 諭, 伊藤誠人, 井上雅貴, 田村広美, 高橋郁夫 (2022) 秋田県における乳幼児の院外心停止症例の検討. 第121回日本小児科学会秋田地方会. 12月, 秋田
 - 5) 伊藤知輝, 佐藤陽子, 中川 惟, 佐藤姫子 (2022) 当院におけるIVIG不応が予測される川崎病患者に対するPSL投与早期漸減法の検討. 第120回日本小児科学会秋田地方会, 7月, 秋田
 - 6) 伊藤知輝, 佐藤陽子, 山本達彦, 佐藤姫子, 矢野道広 (2022) 脾臓摘出術を要した難治性免疫性血小板減少症の一例. 第121回日本小児科学会秋田地方会, 12月, 秋田
 - 7) 大高 新, 高橋郁子, 高橋 勉 (2022) 胃腸炎との鑑別が困難であった劇症1型糖尿病の1例. 第121回日本小児科学会秋田地方会, 12月, 秋田
 - 8) 岡崎三枝子 (2022) アンコンシャス・バイアスがもたらすキャリアへの影響. 第73回日本小児科学会, 9月, 矢巾町
 - 9) 菊地和歌子, 桑山信希, 森井真也子, 野口篤子, 水野 大, 高橋 勉 (2022) 人工肛門造設に至ったクローン病の1例. 第120回日本小児科学会秋田地方会, 7月, 秋田
 - 10) 桑山信希, 土田聡子, 田村真通 (2022) 抗菌薬投与を要したRSウイルス感染症例の検討. 第121回日本小児科学会秋田地方会, 12月, 秋田
 - 11) 桑山信希, 土田聡子, 田村真通, 太田翔三 (2022) 陰圧性肺水腫を呈したCOVID-19クループの乳児例. 第120回日本小児科学会秋田地方会, 7月, 秋田
 - 12) 桜庭聡美, 小山千嘉子, 大村映子, 小山田 遵 (2022) 亜急性期に両側股関節炎を合併した川崎病の一例. 第120回日本小児科学会秋田地方会, 7月, 秋田
 - 13) 佐藤朋親, 大野健太, 池田史圭, 石川小枝, 島田俊亮, 河村正成, 米山法子, 高橋まや, 武田 修 (2022) COVID-19流行前後のRSウイルス感染症の変化. 第121回日本小児科学会秋田地方会, 12月, 秋田
 - 14) 佐藤姫子, 佐藤陽子, 山本達彦, 伊藤知輝, 安達裕行 (2022) 異型赤血球輸血と低体温療法をし救命し得た胎児母体間輸血症候群の一例. 第121回日本小児科学会秋田地方会. 12月, 秋田
 - 15) 土田聡子, 鳴海美里, 田村啓成, 山本翔子 (2022) 秋田県における小児腎難病診療の状況. 第120回日本小児科学会秋田地方会, 7月, 秋田
 - 16) 照井幹司, 近藤大喜, 山本翔子, 畑澤孝子, 久保田弘樹 (2022) 踵穿刺が原因で発症したMRSA踵骨髄炎の一例. 第120回日本小児科学会秋田地方会, 7月, 秋田
 - 17) 豊野美幸, 坂本知子, 平野修平, 渡部泰弘, 沢石由記夫 (2022) 当センター重症心身障害児病棟の入所児・者の推移. 第120回日本小児科学会秋田地方会, 7月, 秋田
 - 18) 中川 惟, 佐藤陽子, 伊藤知輝, 佐藤姫子 (2022) 在宅呼吸管理を要した喉頭軟化症3例の比較. 第120回日本小児科学会秋田地方会, 7月, 秋田
 - 19) 仲本雄一, 山田俊介, 岡崎三枝子, 豊野学朋, 高橋 勉 (2022) Epoprostenol導入により右心不全症状の改善を認めた, 特発性肺動脈性肺高血圧症の女児例. 第121回日本小児科学会秋田地方会, 12月, 秋田
 - 20) 鳴海美里, 田村啓成, 高橋 勉, 土田聡子 (2022) 思春期発来後に重度のループス腎炎で再燃した全身性エリテマトーデスの一例. 第121回日本小児科学会秋田地方会, 12月, 秋田
 - 21) 三浦亜紀子, 渡邊基起, 田村啓成, 矢野珠巨, 中永士師明 (2022) 視神経脊髄炎に対してcontinuous PEDを施行した小児例. 第28回日本小児神経学会東北地方会, 10月, 弘前市
 - 22) 柳沼ひなの, 細田龍生, 佐藤理子, 澤田朋啓, 丹代 諭, 高橋郁子, 野口篤子, 高橋 勉, 山田茉未子, 小崎健次郎 (2022) 全エクソーム解析によって確定診断がついた17p13.3微細欠失症候群の1例. 第120回日本小児科学会秋田地方会, 7月, 秋田

- 23) 矢野道広, 小玉浩弥 (2022) 下顎骨原発と考えられる多臓器型ランゲルハンス細胞組織球症. 第73回北日本小児科学会, 9月, 矢巾町
- 24) 渡辺圭介, 矢野珠巨, 高橋 勉, 鎌田幸子 (2022) ステロイドパルス療法とガンマグロブリン静注 (IVIG) で治療した神経痛性筋萎縮症 (NA) の1例. 第121回日本小児科学会秋田地方会, 12月, 秋田
- (c) 研究会
- (i) 全国規模
- 1) 宗内 淳, 豊野学朋, 武田充人, 高室基樹, 齋木宏文, 林 立申, 関 満, 小島拓朗, 星野健司, 東 浩二, 奥主健太郎, 山岸敬幸, 上田知実, 伊藤伶司, 前田 潤, 高月晋一, 稲毛章郎, 上田秀明, 麻生健太郎, 本田 崇, 塚田正範, 廣野恵一, 西田公一, 瀧間浄宏, 新居正基, 安田和志, 吉井公浩, 馬場志郎, 梶山 葉, 小田中豊, 江原英治, 成田 淳, 萱谷 太, 末永智浩, 脇 研自, 岡田清吾, 早瀬康信, 檜垣高史, 寺田一也, 田尾克生, 長友雄作, 須田憲治, 児玉祥彦, 櫛木大祐, 佐藤誠一, 高橋 健, 村上智明, 大内秀雄, 増谷 聡, 先崎秀明 (2022) 先天性単心室型心疾患における肺血管容積の研究: 日本小児循環動態研究会他施設共同研究—第1報. 第41回日本小児循環動態研究会/第31回日本小児心筋疾患学会合同学術集会, 10月, 静岡
- (ii) 地方規模
- 1) 秋山光司 (2022) 過去10年で経験した症候性先天性サイトメガロウイルス感染症2例の考察. 第15回秋田県新生児カンファランス, 5月, 秋田
- 2) 秋山光司, 安達裕行, 加藤明英, 伊藤誠人, 高橋 勉 (2022) 秋田県で過去10年に診断された症候性先天性サイトメガロウイルス感染症の臨床的検討. 第37回秋田県周産期・新生児医療研究会, 12月, 秋田
- 3) 太田翔三, 新井浩和, 伊藤智夫, 高橋貴一, 高橋 勉 (2022) 当院の過去10年間における軽症脳症例の検討. 第15回秋田県新生児カンファランス, 5月, 秋田
- 4) 桑山信希, 野口篤子, 土田聡子, 田村真通, 村上耕介, 湯浅光織, 但馬 剛, 高橋 勉 (2022) 感染症を契機に横紋筋融解症を繰り返し診断に至ったカルニチンパルミトイルトランスフェラーゼ II 欠損症の1例. 第19回東北・北海道代謝異常症研究会, 7月, 宮城
- 5) 高橋貴一, 新井浩和, 伊藤智夫, 太田翔三, 中川 惟, 高橋 勉 (2022) 当院で出生後に判明した重症先天性心疾患罹患児に関する調査. 第37回秋田県周産期・新生児医療研究会, 12月, 秋田
- 6) 豊野学朋, 三浦将仁, 伊藤歩美, 仲本雄一, 山田俊介, 高橋 勉 (2022) 心内膜繊維弾性症乳児の病理学的検討. 第57回東北発達心臓病研究会, 11月, 仙台
- 7) 仲本雄一, 山田俊介, 岡崎三枝子, 豊野学朋, 高橋 勉 (2022) 肺動脈性肺高血圧症における肺血管拡張療法の右心室構造及び機能に対する影響. 第10回東北小児循環器懇話会, 4月, Online
- 8) 矢野道広 (2022) 12歳時より肝脾の炎症性偽膿瘍や回盲部の肉芽腫などの内臓病変を呈するも診断未確定の男性事例. 第11回東北免疫不全症研究会, 2月, 仙台
- 講演・シンポジウム・その他
- 1) 安達裕行 (2022) ライフステージにおける支援 I (講義). 令和4年度秋田県医療のケア児等支援者養成研修及び医療的ケア児等コーディネート養成研修, 10月, 秋田
- 2) 新井浩和 (2022) すこやかキッズ Q&A 子どもの事故予防と CDR～溺水について～. 秋田県医師会情報誌すこやかさん in AKITA, 74, 2月
- 3) 新井浩和 (2022) 超低出生体重児～小さな命を家族へと繋いでいく集中医療～ (講義). 第8回医学生・研修医向け NICU 入門セミナー, 6月, Online
- 4) 新井浩和 (2022) 子どもの事故予防と CDR～溺水について～. あきたメディカル通信(秋田放送), 7月30日放送
- 5) 新井浩和 (2022) 早産児の発達支援. 令和4年度秋田県発達障害支援者研修会, 11月, Online
- 6) 伊藤誠人, 友滝清一, 諫山哲哉, 原 裕子, 平田克弥, 新井浩和 (2022) アンケートから見た日本国内における新生児慢性肺疾患診断の現状 (受賞記念講演). 第66回日本新生児

(160)

機能展開医学系 小児科学講座, 小児科

- 成育医学会・学術集会, 11月, 横浜
- 7) 岡崎三枝子 (2022) 胎児診断, ときどき医学教育 (第111回), 遠隔テレビ会議, 秋田大学産婦人科学講座, 4月, Online
- 8) 河村正成 (2022) 睡眠と健康について, 秋田市立四ツ小屋小学校 令和4年度学校保健委員会, 12月, 秋田
- 9) 高橋郁子 (2022) すこやかキッズ Q&A 子どもの糖尿病について, 秋田県医師会情報誌すこやかさん in AKITA, 75, 6月
- 10) 高橋郁子 (2022) 甲状腺疾患が疑われる新生児への対応～マスキング精密検査で受診したら～, 第18回小児内分泌入門セミナー, 7月
- 11) 田村啓成 (2022) 病気の子どもにとって学びの価値とは～大学病院小児科医の視点から～ (講演), 病気の子どもの教育支援フォーラム, 12月, 秋田市
- 12) 土田聡子 (2022) 超音波で関節も診てみよう (モーニング実践講座), 第125回日本小児科学会学術集会, 4月, 郡山
- 13) 土田聡子 (2022) それって乾癬? JPsAってなに?—小児の乾癬関連疾患について— (講演), 秋田 PsA 講演会, 10月, Online
- 14) 豊野学朋 (2022) 大動脈縮窄・離断, 第24回エコーウィンターセミナー, 2月, Online
- 15) 豊野学朋 (2022) 心エコーによる循環動態の捉え方, J-SPEECH Webinar 2022 小児の循環動態を捉える!, 4月, OnlineWeb
- 16) 豊野学朋 (2022) 心不全に対する緩和ケア (モーニング実践講座), 第125回日本小児科学会学術集会, 4月, 郡山
- 17) 豊野学朋 (2022) 心エコーによる血行動態評価 (教育講演), 第10回東北小児循環器懇話会, 4月, Online
- 18) 豊野学朋 (2022) 教育関連ワークショップ「効果的な超音波の教え方を“まねぶ”私はこうして教えています」, 日本超音波医学会第95回学術集会, 5月, 名古屋
- 19) 野口篤子 (2022) 小児期発症 IBD 患者の診断・治療・トランジション (移行期医療) (講演), 第18回秋田県小児膠原病研究会, 9月, 秋田
- 20) 野口篤子 (2022) 肝におけるエネルギー産生の基礎と臨床, 日本小児栄養消化器肝臓学会第20回卒後教育セミナー, 9月, Online
- 21) 野口篤子 (2022) すこやかキッズ Q&A 子どもの炎症性腸疾患, 秋田県医師会情報誌すこやかさん in AKITA, 76, 11月
- 22) 野口篤子, 高橋 勉 (2022) 小児四肢疼痛発作症の臨床的特徴 (教育講演), 第69回日本小児保健協会学術集会, 6月, 津市
- 23) 矢野珠巨 (2022) 医療 III 障がい児の救急, 福祉 II 障がい児の虐待 (講義), 令和4年度秋田県医療的ケア児等支援者養成研修及び医療的ケア児等コーディネーター養成研修, 10月, 秋田
- 24) 米山法子 (2022) 周産期と虐待 (第115回), 秋田大学産婦人科学講座, 8月, Online (遠隔テレビ会議)
- 25) 渡部泰弘 (2022) 子どもの虐待と愛着障害・トラウマ, 秋田県総合教育センター研修会, 1月, 潟上市
- 26) 渡部泰弘 (2022) 大会長講演: 診断基準に満たない「ASDの山のすそ野」の診断意義を巡って, 第40回日本小児心身医学会, 9月, Online
- 27) 渡部泰弘 (2022) 子どものネット/ゲーム依存と発達障害, 秋田市保健所・こころのケア相談セミナー, 11月, Online

そ の 他

- 1) 豊野学朋 (2022) 第10回 東北小児循環器懇話会 (学術集会開催), 4月, Online
- 2) 豊野学朋 (2022) 第57回 東北発達心臓病研究会 (学術集会開催), 11月, 仙台
- 3) 野口篤子 (2022) 「出生前診断の倫理的課題」医療倫理と資質向上委員会答申, 秋田県医師会, 6月

報 告 書

- 1) 新井浩和, 三浦広志, ほか秋田県周産期・新生児医療研究会 周産期死亡調査ワーキング・グループ (2022) 秋田県周産期医療調査研修事業 秋田県周産期死亡実態調査 令和3年調査報告書

Akita J Med 50 (Suppl) : 161~168, 2023

機能展開医学系

産婦人科学講座

教授	寺田幸弘			
	兒玉英也 (保健学科)			
准教授	清水大・熊澤	由紀代		
非常勤講師	武田卓・河村	和弘		
	渡辺正・新井	浩和		
	佐藤朗・佐藤	直樹		
	佐藤敏治 (4月~)			
講師	佐藤亘 (医学部講師)			
	三浦広志			
助教	白澤弘光・牧野健一			
	菅原多恵			
	小野寺洋平 (9月~)			
医員	今野めぐみ (4月~9月)			
	亀山沙恵子 (~4月)			
	小野寺洋平 (~8月)			
	尾野夏紀 (4月~産休, 育休)			
	藤嶋明子			
	岩澤卓也 (4月~)			
	金子恵菜実 (3月~産休, 育休)			
	藤島綾香 (~3月)			
	岡部基成 (~9月)			
	坂口太一 (10月~)			
	五十嵐なつみ (4月~)			
	有明千賀 (2月~3月)			
	伏見和人 (4月~)			
	佐藤綾 (4月~9月)			
	横山翔太 (10月~)			
大学院生	今野めぐみ・長谷川久隆			
	金子恵菜実 (3月修了)			
	平川威夫 (9月修了)			
	岡部基成・藤島綾香			
	小野有紀・五十嵐なつみ			

	坂 口 太 一・和 賀 正 人
胚 培 養 士	高 橋 和 政
技 術 系 ス タ ッ プ	後 藤 真 由 美
	九 島 紫 織 (4月～)
	嘉 藤 あ か ね (4月～)
	由 利 昌 紀 (9月～10月5日)
	戸 澤 麻 衣 子 (11月14日～)
事 務 系 ス タ ッ プ	進 藤 恵
	齊 藤 千 春 (6月～)

著 書・解 説

- 1) 熊澤由紀代 (2022) 原因不明不妊症に対する卵巣刺激—クロミフェン・レトロゾール・hMG—。臨床婦人科産科 **76**(4), 225-227.
- 2) 寺田幸弘 (2022) 精子中心体の役割と受精での機能異常。生殖医療フロンティア MOOK (2) 受精とその障害, 43-47.
- 3) 寺田幸弘 (2022) 生殖医療の現状—保険適用拡大がもたらすもの—。Animus, 3-11.

原 著 論 文

A. 審査を経た論文

- 1) Hirakawa, T., Goto, M., Takahashi, K., Iwasawa, T., Fujishima, A., Makino, K., Shirasawa, H., Sato, T., Sato, W., Kumazawa, Y. and Terada, Y. (2022) Na⁺/K⁺ ATPase $\alpha 1$ and $\beta 3$ subunits are localized to the basolateral membrane of trophoctoderm cells in human blastocysts. *Hum. Reprod.*, **37**(7), 1423-1430.
- 2) Imaizumi, C., Saito, M., Abe, F., Kaga, H., Saito, A., Nara, M., Kameyama, S., Miura, H., Ogasawara, H., Hirakawa, T., Mizunuma, M., Satoh, M., Komatsuda, A., Terada, Y. and Takahashi, N. (2022) Adult-onset Still's Disease during Pregnancy Treated with Tocilizumab. *Intern. Med.*, **61**(20), 3137-3140.
- 3) Jwa, S.C., Ishihara, O., Kuwahara, A., Saito, K., Saito, H., Terada, Y., Kobayashi, Y. and Maeda, E. (2022) Social capital and use of assisted reproductive technology in young couples : Ecological study using application information for govern-

ment subsidies in Japan. *SSM-Popul. Health*, **16**, 100995.

- 4) Kai, K., Koga, K., Yamamoto, M., Nakagawa, S., Kojima, T., Togashi, K., Kurihara, Y., Sato, H. and Shozu, M. (2022) Factors affecting the recruitment of new obstetrician-gynecologists in Japan : A report of the MIRAI Committee of the Japanese Society of Obstetrics and Gynecology. *J. Obstet. Gynaecol. Res.*, **48**(7), 1961-1967.
- 5) Maeda, E., Miura, H. and Terada, Y. (2022) The validity of claim-based cesarean deliveries in Japan. *J. Obstet. Gynaecol. Res.*, **48**(7), 2021-2022.
- 6) Makino, K., Long, M.D., Kajihara, R., Matsueda, S., Oba, T., Kanehira, K., Liu, S. and Ito, F. (2022) Generation of cDC-like cells from human induced pluripotent stem cells via Notch signaling. *J. Immunother. Cancer*, **10**, e003827.
- 7) Onodera, Y., Miura, H., Fujishima, A., Notomi, R., Noguchi, A., Takahashi, I., Sato, A., Takahashi, T. and Terada, Y. (2022) A survey of genetic counseling for non-invasive prenatal testing examinees in Akita. *JMAJ*, **5**(3), 349-355.
- 8) Suzuki, T., Ota, Y., Sakata, N., Fujita, N., Kamatsuka, M., Nagashima, K., Hirayama, J., Fujita, N., Shiga, K., Oyama, N., Terada, Y. and Nomura, K. (2022) HPV vaccine intention among university students during suspension of active recommendation in Japan. *Hum. Vaccin. Immunother.*, **18**, 2116900.
- 9) Tamura, D., Narita, S., Yamauchi, M., Watanabe, R., Yokoyama, S., Kikuchi, A., Shitara, A., Chiba, S., Saito, F., Sugita, A., Sato, K. and Karube, A.

- (2022) Perinatal management in a pregnant woman with ureteropelvic junction obstruction : case report and literature review. *Diagnostics*, **12**(4), 913.
- 10) Tanaka, H., Miura, H., Terada, Y. and Nakae, H. (2022) A case of coronavirus disease 2019 in a pregnant woman successfully treated with shoseiryuto : A telephone consultation. *Tradit. Kampo Med.*, **9**(3), 215-216.
 - 11) Utsunomiya, T., Yao, T., Itoh, H., Kai, Y., Kumazawa, Y., Setoguchi, M., Nakagata, N., Abe, H., Ishikawa, M., Kyono, K., Shibahara, H., Tsutsumi, O., Terada, Y., Fujii, S., Yanagida, K., Yokoyama, M., Niimura, S., Endo, T., Fukuda, Y., Inoue, M., Kono, T., Kuji, N., Tawara, F., Yoshida, H., Yokota, Y. and Tada, Y. (2022) Creation, effects on embryo quality, and clinical outcomes of a new embryo culture medium with 31 optimized components derived from human oviduct fluid : A prospective multicenter randomized trial. *Reprod. Med. Biol.*, **21**, e12459.
 - 12) Yamada, M., Ishikawa, T., Iwasa, T., Oishi, H., Osuka, S., Oka, K., Ono, S., Ono, M., Orisaka, M., Kanasaki, H., Kawano, Y., Kawamura, K., Kishi, H., Kimura, F., Kuroda, S., Kuwahara, A., Kobayashi, H., Komiya, A., Saito, H., Sato, K., Sato, S., Shiraiishi, K., Shirasawa, H., Suzuki, T., Takai, Y., Takae, S., Takahashi, T., Takiuchi, T., Tachibana, M., Tamura, I., Tamura, H., Jwa, S.C., Baba, T., Harada, M., Hirata, T., Fukui, A., Fukuda, Y., Fukuhara, S., Maruyama, T., Yumura, Y., Yoshino, O., Hirota, Y., Tsujimura, A., Kuji, N. and Osuga, Y. (2022) Guidelines for Reproductive Medicine in Japan. *Reprod. Med. Biol.*, **21**(1), e12483.
 - 13) 有明千賀, 佐藤宏和, 岩澤卓也, 大山則昭, 東海林琢男 (2022) 子宮内膜細胞診陽性を契機に発見された卵管癌の1例—当院における過去10年間の症例検討を含めて. 秋田県産科婦人科学会誌 **27**, 39-42.
 - 14) 岩澤卓也, 有明千賀, 大山則昭, 佐藤宏和 (2022) 当院における稀少部位子宮内膜症14症例の検討. 秋田県産科婦人科学会誌 **27**, 3-9.
 - 15) 利部徳子, 三浦康子, 小西祥朝 (2022) COVID-19 対策下の帰省分娩と妊産婦のメンタルヘルスケアの現状. 秋田県産科婦人科学会誌 **27**, 11-14.
 - 16) 川嶋祐香, 三浦広志, 藤嶋明子, 小野寺洋平, 亀山沙恵子, 寺田幸弘 (2022) 正期産期における分娩誘発の帝王切開リスク因子の検討. 秋田県産科婦人科学会誌 **27**, 15-19.
 - 17) 木藤正彦, 柴田文, 吉田誠, 後藤薫 (2022) 子宮内膜細胞診にて疑陽性と判定した endometrial glandular and stromal breakdown の二症例. 秋田県臨床細胞学会誌 **28**, 10-14.
 - 18) 窪田有紗, 佐藤朗, 高須賀緑, 真田広行 (2022) 前置胎盤の帝王切開術後の Bakri バルーンの有用性. 秋田県産科婦人科学会誌 **27**, 21-24.
 - 19) 小西祥朝, 三浦康子, 利部徳子 (2022) 当院における婦人科癌患者の終末期医療の現状と課題. 秋田県産科婦人科学会誌 **27**, 25-31.
 - 20) 坂口太一, 松井俊彦, 今野めぐみ, 柴田悟史 (2022) 術前に卵巣腫瘍と診断した低異型虫垂粘液性腫瘍の1例. 秋田県産科婦人科学会誌 **27**, 43-47.
 - 21) 高須賀緑, 佐藤朗, 窪田有紗, 真田広行 (2022) 当院における分娩誘発法についての検討. 秋田県産科婦人科学会誌 **27**, 33-37.
 - 22) 横山翔太, 齋藤史子, 設楽明宏, 田村大輔, 軽部彰宏 (2022) 非癒痕子宮破裂を発症しショックとなるも救命しえた1例. 秋田県産科婦人科学会誌 **27**, 49-52.
 - 23) 吉川諒子, 白澤弘光, 熊澤由紀代, 佐藤 亘, 寺田幸弘 (2022) 植え込み型除細動器を有し, 慢性心不全を合併した Emery-Dreifuss 筋ジストロフィ患者に対する婦人科周術期管理経験. 秋田県産科婦人科学会誌 **27**, 53-56.
 - 24) 和賀正人, 長尾大輔, 山本博毅 (2022) 腎移植後に腹腔鏡下子宮全摘術を施行した一例. 秋田県産科婦人科学会誌 **27**, 57-61.

学会発表

A. 国際会議

- 1) Shirasawa, H., Kumazawa, Y., Sato, W., Togashi, K., Ono, N., Fujishima, A. and Terada, Y. (2022) First comparison of the egg freezing and storage cost between medical adaptation and social adap-

tation of Japan fertility hospitals and clinics based on institution's websites. ESHRE 38th Annual Meeting, Jul., Italy

B. 国内会議

(a) 総会・年会

- 1) 新井浩和, 安達裕行, 伊藤智夫, 高橋 勉, 小野寺洋平, 三浦広志, 佐藤 朗, 真田広行, 水野 大, 寺田幸弘 (2022) 最近 10 年間の秋田県の新生児死亡調査について. 第 58 回日本周産期・新生児医学会学術集会, 7 月, 横浜
- 2) 岩澤卓也, 有明千賀, 大山則昭, 佐藤宏和 (2022) 当院における稀少部位子宮内膜症の検討. 第 74 回日本産科婦人科学会学術講演会, 8 月, 福岡
- 3) 岩澤卓也, 尾野夏紀, 白澤弘光, 佐藤 亘, 熊澤由紀代, 兒玉英也, 寺田幸弘 (2022) 子宮筋層内に迷入した IUD の抜去に腹腔鏡手術を要した 1 症例. 第 62 回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会, 9 月, 横浜
- 4) 小野寺洋平, 野口篤子, 高橋郁子, 藤嶋明子, 今野めぐみ, 三浦広志, 高橋 勉, 寺田幸弘 (2022) IRUD により PLD 遺伝子変異と診断された胎児純型肺動脈閉鎖症. 日本人類遺伝学会第 67 回大会, 12 月, 横浜
- 5) 小野寺洋平, 藤嶋明子, 亀山沙恵子, 三浦広志, 寺田幸弘 (2022) 秋田県における胎児先天性心疾患の出生前診断に関する検討. 第 74 回日本産科婦人科学会学術講演会, 8 月, 福岡
- 6) 軽部裕子, 下田勇輝, 福田 淳, 高橋 道 (2022) 当院で経験した異型ポリープ状腺筋腫 3 例の臨床背景と経過, 転帰について. 第 62 回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会, 9 月, 横浜
- 7) 九島紫織, 高橋和政, 岩澤卓也, 白澤弘光, 佐藤 亘, 熊澤由紀代, 寺田幸弘 (2022) 第一卵割と PGT-A の結果との関連性についての検討. 第 67 回日本生殖医学会学術講演会・総会, 11 月, 横浜
- 8) 熊澤由紀代 (2022) 地方都市における ART 施設の工夫. 第 40 回日本受精着床学会総会・学術講演会, 7 月, 東京
- 9) 熊澤由紀代, 岩澤卓也, 白澤弘光, 佐藤 亘, 寺田幸弘 (2022) SDGs, 内視鏡手術における若手医師の育て方. 第 62 回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会, 9 月, 横浜
- 10) 熊澤由紀代, 尾野夏紀, 白澤弘光, 佐藤 亘, 寺田幸弘 (2022) 卵巣組織凍結時に併用して行う卵子採取の取り組みについて. 第 47 回日本外科系連合学会学術集会, 6 月, 岩手
- 11) 佐藤 綾, 福田 淳, 小野有紀, 下田勇輝, 軽部裕子, 高橋 道 (2022) 双角子宮と鑑別が困難であったエリスロポイエチン産生巨大子宮筋腫を伴う子宮頸部憩室の一例. 第 74 回日本産科婦人科学会学術講演会, 8 月, 福岡
- 12) 佐藤 亘 (2022) 不妊症患者における子宮腺筋症の特徴と子宮腺筋症核出術の有用性 (シンポジウム: 改めて考える生殖医療における手術の役割). 第 45 回日本産婦人科手術学会, 11 月, 金沢
- 13) 白澤弘光, 熊澤由紀代, 佐藤 亘, 岩澤卓也, 高橋和政, 寺田幸弘 (2022) 施設背景を考慮したメデイカル・ノンメデイカル卵子凍結コストの公開ウェブサイト記載情報を用いた比較検討. 第 67 回日本生殖医学会学術講演会・総会, 11 月, 横浜
- 14) 白澤弘光, 熊澤由紀代, 佐藤 亘, 富樫嘉津恵, 尾野夏紀, 藤島綾香, 寺田幸弘 (2022) 施設ホームページから得た医学的・社会的卵子凍結の実施有無および凍結コストに関する比較検討. 第 12 回日本がん・生殖医療学会学術講演会, 2 月, 名古屋
- 15) 白澤弘光, 熊澤由紀代, 佐藤 亘, 富樫嘉津恵, 尾野夏紀, 藤島綾香, 寺田幸弘 (2022) ウェブ検索から把握可能な本邦の医学的・社会的卵子凍結実施施設および凍結コストの実態について. 第 74 回日本産科婦人科学会学術講演会, 8 月, 福岡
- 16) 白澤弘光, 熊澤由紀代, 高橋和政, 佐藤 亘, 尾野夏紀, 後藤真由美, 藤島綾香, 寺田幸弘 (2022) 第 1 極体放出から ICSI まで 20 時間: 卵巣組織凍結時の体外成熟培養 (OTO-IVM) におけるタイムラプス観察意義. 第 63 回日本卵子学会学術集会, 5 月, 京都
- 17) 高橋俊文, 福原理恵, 横山良仁, 馬場 長, 寺田幸弘, 永瀬 智, 八重樫伸生, 藤森敬也 (2022) 妊孕性温存目的に精子凍結保存を実施した悪性腫瘍患者 271 名の転帰. 第 74 回日本産科婦人科学会学術講演会, 8 月, 福岡
- 18) 田中秀則 (2022) 妊産婦への漢方薬の投与は

- 是か非か? 第44回日本母体胎児医学会学術集会, 9月, 仙台
- 19) 土屋繁一郎, 小山理恵, 川村花恵, 寺田 幸, 岩動ちづ子, 馬場 長, 三浦広志, 藤嶋明子, 伊東麻美, 田中幹二 (2022) 北東北の周産期センターにおける肥満妊婦の後ろ向きコホート調査. 第58回日本周産期・新生児医学会学術集会, 7月, 横浜
- 20) 椿 洋光, 藤嶋綾香, 清水 大 (2022) 生活者としての自分への気づきが促された終末期子宮頸がんの一例. 第26回日本心療内科学会総会・学術大会, 11月, 福岡
- 21) 富樫嘉津恵, 熊澤由紀代, 藤嶋綾香, 尾野夏紀, 白澤弘光, 佐藤 亘, 寺田幸弘 (2022) PSTTを疑う過大着床部症例を対象とした子宮温存療法の適応と限界. 第74回日本産科婦人科学会学術講演会, 8月, 福岡
- 22) 長尾大輔, 和賀正人, 佐藤敏治 (2022) 腹腔鏡認定研修施設となった当院の修練医の研修報告<地方病院の現状>. 第62回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会, 9月, 横浜
- 23) 長谷川久隆, 岩澤卓也, 富樫嘉津恵, 牧野健一, 白澤弘光, 三浦広志, 佐藤 亘, 熊澤由紀代, 小林淳一, 寺田幸弘 (2022) ヒト6日目胚盤胞径は栄養外胚葉構成細胞の遺伝学的均一性を反映する. 第74回日本産科婦人科学会学術講演会, 8月, 福岡
- 24) 平川威夫, 後藤真由美, 高橋和政, 富樫嘉津恵, 白澤弘光, 佐藤 亘, 熊澤由紀代, 寺田幸弘 (2022) ヒト胚盤胞におけるNa⁺/K⁺-ATPase isoformの発現と胚発育挙動の検討. 第74回日本産科婦人科学会学術講演会, 8月, 福岡
- 25) 福岡日向, 佐藤宏和, 富樫嘉津恵, 大山則昭, 榎本克彦, 東海林琢男 (2022) 胎盤遺残治療後の妊娠で癒着胎盤となり, 子宮全摘術を施行した1例. 第58回日本赤十字社医学会総会, 10月, 北海道
- 26) 藤嶋綾香, 岩澤卓也, 白澤弘光, 佐藤 亘, 熊澤由紀代, 寺田幸弘 (2022) ロボット支援腹腔鏡下仙骨腔固定術による治療効果の検討. 第62回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会, 9月, 横浜
- 27) 藤嶋綾香, 高橋和政, 岩澤卓也, 藤嶋明子, 白澤弘光, 佐藤 亘, 熊澤由紀代, 寺田幸弘 (2022) 2波長性電解質インジケーターを用いた哺乳動物胚盤胞内の電解質濃度変化の解析. 第67回日本生殖医学会学術講演会・総会, 11月, 横浜
- 28) 藤嶋綾香, 藤嶋明子, 尾野夏紀, 富樫嘉津恵, 白澤弘光, 佐藤 亘, 熊澤由紀代, 寺田幸弘 (2022) 2波長性電解質インジケーターを用いた胚盤胞期マウス胚におけるNa⁺濃度の経時的変化の解析. 第74回日本産科婦人科学会学術講演会, 8月, 福岡
- 29) 伏見和人, 下田勇輝, 小野有紀, 軽部裕子, 福田 淳, 高橋 道 (2022) 硬化性腹膜炎を伴う黄体化莖膜細胞腫の一例. 第74回日本産科婦人科学会学術講演会, 8月, 福岡
- 30) 三浦広志, 小野寺洋平, 藤嶋明子, 寺田幸弘 (2022) エラストグラフィを用いた子宮頸管腺硬度観察は早産を予測できるか. 日本超音波医学会第95回学術集会, 5月, 名古屋
- 31) 三浦広志, 藤嶋明子, 小野寺洋平, 亀山沙恵子, 寺田幸弘 (2022) 吸湿性頸管拡張剤を用いた分娩誘発における, 帝王切開のリスク因子の検討. 第74回日本産科婦人科学会学術講演会, 8月, 福岡
- 32) 和賀正人, 長尾大輔, 岩澤卓也, 山本博毅, 佐藤敏治 (2022) 当院の全腹腔鏡下子宮全摘術における卵巣固定法. 第62回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会, 9月, 横浜
- (b) 地方会
- 1) 岩澤卓也, 白澤弘光, 佐藤 亘, 熊澤由紀代, 寺田幸弘 (2022) 当院における子宮内膜着床能検査の実態. 第59回東北生殖医学会総会・学術講演会, 10月, 山形
- 2) 熊谷真愉子, 篠原ひとみ, 兒玉英也 (2022) 生後早期の乳児の夜間睡眠と母親の精神状態との関係. 第35回秋田県母性衛生学会総会・学術集会, 9月, 秋田
- 3) 大山則昭 (2022) 令和3年度家族計画・母体保護法指導者講習会. 第198回秋田県産科婦人科学会学術講演会・秋田県産婦人科医研修会, 2月, 秋田
- 4) 高橋和政, 九島紫織, 岩澤卓也, 白澤弘光, 佐藤 亘, 熊澤由紀代, 寺田幸弘 (2022) ヒト受精卵の第一卵割動態と胚盤胞におけるPGT-Aの結果に関連性はあるか. 第59回東北生殖医学会総会・学術講演会, 10月, 山形

- 5) 高橋俊文, 福原理恵, 横山良仁, 馬場 長, 寺田幸弘, 永瀬 智, 八重樫伸生, 藤森敬也 (2022) 妊孕性温存目的に精子凍結保存を実施した男性悪性腫瘍患者 271 名の長期予後. 第 59 回東北生殖医学会総会・学術講演会, 10 月, 山形
 - 6) 田口可奈子, 篠原ひとみ, 兒玉英也 (2022) つわりの重症度と心理的因子との関係性に関する縦断的研究. 第 35 回秋田県母性衛生学会総会・学術集会, 9 月, 秋田
 - 7) 富樫嘉津恵, 伊藤亜樹, 熊澤由紀代, 岩澤卓也, 尾野夏紀, 白澤弘光, 佐藤 亘, 兒玉英也, 寺田幸弘 (2022) 乳がん患者に対する妊孕性温存の連携. 第 59 回東北生殖医学会総会・学術講演会, 10 月, 山形
 - 8) 長尾大輔 (2022) 技術認定医取得を目指して私の工夫と取り組み: ドライボックス練習の継続と TLH に繋げるための付属器摘出術 (ランチョンセミナー). 第 151 回東北連合産科婦人科学会総会・学術講演会, 5 月, 仙台
 - 9) 伏見和人, 今野めぐみ, 藤嶋明子, 小野寺洋平, 三浦広志 (2022) 産褥期に発症した可逆性脳血管攣縮症候群 (RCVS) の一例. 第 69 回北日本産科婦人科学会総会・学術講演会, 10 月, 岩手
 - 10) 三浦広志 (2022) 子宮頸部硬度の客観化～既存技術応用から新規機器作成を目指して～. 第 69 回北日本産科婦人科学会総会・学術講演会, 10 月, 岩手
- (c) 研究会
- (i) 全国規模
- 1) 寺田幸弘 (2022) ART 現場でのヒト胚の取り扱いに関する現状とこれから必要な事項. 第 6 回 ART JAPAN 生殖医療研究会, 9 月, 東京
 - 2) 三浦広志, 藤嶋明子, 小野寺洋平, 寺田幸弘 (2022) 秋田県における COVID19 感染妊婦の全数把握と健康観察体制の取り組み. 第 7 回 ALSO-Japan 学術集会, 11 月, Online
- (ii) 地方規模
- 1) 有明千賀 (2022) 当院における 5 年間の常位胎盤早期剥離症例の検討. 第 10 回秋田県女性医学研究会, 2 月, Online
 - 2) 岩澤卓也 (2022) 当院における稀少部位子宮内膜症 14 症例の検討. 第 11 回秋田県女性医学研究会, 12 月, Online
 - 3) 小野寺洋平 (2022) 秋田県女性ジュニアアスリートと女性医学指導の実態. 第 29 回秋田県スポーツ医学研究会, 2 月, Online
 - 4) 小野寺洋平 (2022) 秋田県における出生前診断の現状と妊婦の需要を受けた今後の展望. 第 25 回安房産婦人科臨床研究会, 7 月, Online
 - 5) 熊澤由紀代 (2022) 当院における着床前検査 PGTA の導入について. 第 20 回秋田県生殖・内分泌・婦人科腫瘍研究会, 3 月, Online
 - 6) 菅原多恵 (2022) 遺伝性腫瘍および卵巣癌における最新の話. 第 50 回秋田県薬剤師オンライン研究会, 8 月, Online
 - 7) 田中秀則 (2022) 「輝く女性のための漢方療法」～メンタルヘルスを中心に～. 第 6 回東北漢方治療セミナー, 3 月, Online
 - 8) 寺田幸弘 (2022) 着床前胚染色体異数性検査 (PGT-A) の生物学. 第 30 回生殖医学研究会講演会, 5 月, Online
 - 9) 寺田幸弘 (2022) ART の細胞生物学的検討: ヒト胚の知見より. 第 13 回産婦人科内分泌研究会, 10 月, 東京
- そ の 他
- 1) 大山則昭 (2022) 令和元年度子宮頸がん検診と婦人科超音波検診の実績報告. 令和 3 年度秋田県子宮がん検診研修会, 1 月, Online
 - 2) 大山則昭 (2022) 令和 3 年度家族計画・母体保護法指導者講習会. 第 198 回秋田県産科婦人科学会学術講演会・秋田県産婦人科医会研修会, 2 月, 秋田
 - 3) 大山則昭 (2022) 母体保護法の趣旨と適正な運用および HPV ワクチンの現状. 令和 3 年度秋田県医師会母体保護法指定医師研修会, 2 月, Online
 - 4) 大山則昭 (2022) 秋田県における性教育講座の変遷と子宮頸がん予防対策の重要性. 令和 4 年度「性に関する指導」指導者研修会, 7 月, 秋田
 - 5) 大山則昭 (2022) 秋田県における HPV ワクチン接種推進の取り組み. 第 34 回東北学校保健・学校医大会, 10 月, 山形
 - 6) 小野寺洋平 (2022) 妊娠初期胎児超音波のいま. 宮城産婦人科臨床フォーラム, 11 月, オ

- ンデマンド配信
- 7) 小野寺洋平, 寺田幸弘 (2022) 遠隔システムを用いた周産期医療のプラクティス. 超スマート社会のプラクティス, 11月, Online
 - 8) 小野寺洋平 (2022) 周産期医学における遠隔医療. 第7回研究プロモートセミナー, 12月, Online
 - 9) 軽部彰宏, 三浦康子 (2022) オンライン診療に伴う緊急避妊薬処方上の留意点. オンライン診療に伴う緊急避妊薬の調剤に関する研修会, 1月, 秋田
 - 10) 軽部彰宏 (2022) 子宮頸がん予防ワクチンの有効性. HPV ワクチンセミナー, 4月, Online
 - 11) 軽部彰宏 (2022) 由利本荘地区の子宮頸がんの状況と HPV ワクチンの有効性. 第39回由利本荘・にかほ市民医学講座, 9月, 由利本荘市
 - 12) 熊澤由紀代 (2022) 妊よう性温存法及び生殖補助医療について. 令和4年度がん患者等の妊よう性温存支援講習会, 10月, Online
 - 13) 熊澤由紀代 (2022) 当院の妊孕性温存の取り組み. 令和4年度第1回造血幹細胞移植推進拠点病院セミナー, 10月, Online
 - 14) 佐藤敏治 (2022) 子宮頸部病変の管理のピットフォール～診療・治療ガイドラインの狭間の対応～. 日本産婦人科医学会大仙仙北支所 横手湯沢支所 合同夏季集談会, 8月, Online
 - 15) 設楽明宏 (2022) 産婦人科腹腔鏡技術認定医までの道のり. 第11回秋田ギネラバ勉強会, 11月, 秋田
 - 16) 菅原多恵 (2022) 再発卵巣がんの治療戦略 (パネルディスカッション: パネリスト). 3rd North III Prefs Recurrent Ovarian Cancer Hybrid Conference, 5月, Online
 - 17) 田中秀則 (2022) 新型コロナワクチン接種後の悪寒, 倦怠感に対し, 柴胡桂枝乾姜湯が著効した1例. 秋田大学漢方勉強会, 6月, Online
 - 18) 富樫嘉津恵 (2022) 280gの壁～トラブルシューティングと場の作り方～. 第28回 OSVD Basic (オンラインライブセミナー), 4月, Online
 - 19) 藤嶋明子 (2022) 妊産婦への漢方治療～産後うつ症状を中心に～. 2021年度女性にやさしい漢方セミナー, 1月, Online
 - 20) 三浦広志 (2022) 災害時小児周産期リエゾン (周産期) の紹介. 令和3年度秋田県災害医療コーディネーター研修会, オンデマンド配信
 - 21) 三浦喜典, 高橋和江, 高橋玄徳, 榎本好恭 (2022) COVID-19 陽性妊婦の帝王切開を経験して. 第71回秋田県南医学会, 7月
 - 22) 和賀正人 (2022) TLH 定型化のための大切なポイントとは?～技術認定医を目指して～. 第32回 OSVD Basic (オンラインライブセミナー), 8月, Online
 - 23) 渡邊里奈, 田村大輔, 菊池茜恵, 山内美佐, 横山翔太, 設楽明宏, 千葉修治, 齋藤史子, 軽部彰宏 (2022) 経膈分娩した先天性腎尿路異常合併妊婦における周産期管理. 由利本荘市医師会合同カンファレンス, 2月, 秋田
- ### 報 告 書
- 1) 小野寺洋平 (2022) 胎児心臓超音波の時相および内腔構造の判読システムに基づく高開度画像の作成. 科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金-若手研究) 課題番号 21K15897, 実施状況報告書
 - 2) 熊澤由紀代 (2022) ヒト胚発育動態と細胞内外の電解質の時間的・空間的变化との関連. 学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金-基盤研究 (C)) 課題番号 21K09439, 実施状況報告書
 - 3) 佐藤敏治 (2022) 子宮内膜細胞診用液状検体の遺伝子検査を用いた漿液性腺癌検診の確立. 科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金-基盤研究 (C)) 課題番号 19K09795, 実績報告書
 - 4) 佐藤直樹 (2022) 分子医学的な解析と臨床疫学的な観察から構築する遺伝性子宮体癌の管理指針. 学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金-基盤研究 (C)) 課題番号 20K09591, 実施状況報告書
 - 5) 佐藤 亘 (2022) PGT-A および niPGT-A のヒト胚診断における意義: 長期胚培養系を用いた検討. 学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金-基盤研究 (C)) 課題番号 21K09463, 実施状況報告書
 - 6) 白澤弘光 (2023) ヒト未成熟卵から単為発生

(168)

機能展開医学系 産婦人科学講座

- 胚にいたる動的解析と個体加齢および染色体分配異常の関連性. 学研究費助成事業(学研究助成基金助成金-基盤研究(C)) 課題番号 22K09612, 実施状況報告書
- 7) 寺田幸弘(2022) タイムラプス蛍光ライブセルイメージングで検証するヒト第一細胞分裂. 科学研究費助成事業(科学研究費補助金-基盤研究(B)) 課題番号 21H03073, 実施状況報告書
- 8) 寺田幸弘(2022) 自己iPS細胞質を利用した老化卵子発生能向上の試み: ヒト受精卵作製による効果検証. 学研究費助成事業(学研究助成基金助成金-挑戦的研究(萌芽)) 課題番号 21K19549, 実施状況報告書
- 9) 藤嶋明子(2022) 低侵襲である経会陰超音波を用いた新しい分娩評価方法の創出. 科学研究費助成事業(学研究助成基金助成金-若手研究) 課題番号 20K18183, 実施状況報告書
- 10) 牧野健一(2022) 人工多能性幹細胞由来樹状細胞のがん局注療法による全身性がん免疫賦活療法の確率. 科学研究費助成事業(学研究助成基金助成金-若手研究) 課題番号 20K18155, 実施状況報告書
- 11) 三浦広志(2022) 反射音を用いた, 胎児に安全な子宮頸管硬度計による早産リスク評価の試み. 学研究費助成事業(学研究助成基金助成金-基盤研究(C)) 課題番号 19K09773, 実績報告書

Akita J Med 50 (Suppl) : 169~170, 2023

機能展開医学系

小児外科学講座

病院教授	水野大
非常勤講師	畑澤千秋
医学部講師	森井真也子
助教	渡部亮
医員	東 紗弥・山形健基
	林海斗
事務系スタッフ	前田広子

原著論文

A. 審査を経た論文

- 1) 浮山越史, 中原さおり, 横井暁子, 森井真也子, 東間未来, 日本小児外科学会ワークライフバランス検討委員会 (2022) 日本小児外科学会における男女共同参画への歩み. 日本小児外科学会雑誌 **58**(5), 846-850.
- 2) 森井真也子, 渡部 亮, 東 紗弥, 山形健基, 林海斗, 水野 大 (2022) 秋田医学 **49**(2), 83-87.

学会発表

B. 国内会議

(a) 総会・年会

- 1) 東 紗弥, 林海斗, 山形健基, 渡部 亮, 森井真也子, 水野 大 (2022) 新型コロナウイルス感染症蔓延下における地方の小児外科医療の現状と課題. 第 59 回日本小児外科学会学術集会, 5月, 東京
- 2) 林海斗, 渡部 亮, 山形健基, 東 紗弥, 森井真也子, 吉野裕顕, 水野 大 (2022) 当科で経験した胆道閉鎖症術後の長期観察症例 35 例についての検討. 第 59 回日本小児外科学会学術集会, 5月, 東京

- 3) 森井真也子, 若松麻衣子, 佐々木仁子, 齊藤美保子, 中山真紀 (2022) 腸管蠕動障害を伴う短腸症候群に対する GLP2 製剤の使用経験 (会議録). 第 37 回日本臨床栄養代謝学会学術集会, 6月, 横浜
- 4) 森井真也子, 渡部 亮, 東 紗弥, 山形健基, 林海斗, 水野 大 (2022) 当院における腸管神経節細胞僅少症に対する診療の検証と評価. 第 59 回日本小児外科学会学術集会, 5月, 東京
- 5) 矢野道広, 小玉浩弥, 渡部 亮, 林海斗, 東 紗弥, 水野 大 (2022) 脳転移の急速な増大により非交通性水頭症を生じた腎芽腫. 第 64 回日本小児血液・がん学会学術集会, 11月, 東京
- 6) 山形健基, 林海斗, 東 紗弥, 渡部 亮, 森井真也子, 水野 大 (2022) 使用済みのコイン型リチウム電池を誤飲し, 3時間後に摘出したものの食道潰瘍を形成した一例. 第 59 回日本小児外科学会学術集会, 5月, 東京
- 7) 和田 基, 千葉正博, 加治 建, 松浦俊治, 森井真也子, チェンズツカ, 宇田川恵理, 増本幸二 (2022) 腸管不全を伴う日本人乳児小児短腸症候群患者におけるテデュグルチドの安全性と有効性. 第 59 回日本小児外科学会学術集会, 5月, 東京

(170)

機能展開医学系 小児外科学講座

- 8) 渡部 亮, 森井真也子, 東 紗弥, 山形健基, 林 海斗, 水野 大 (2022) 乳児腸重積非観血的整復中に生じた腸管穿孔に対する治療方針の検討. 第59回日本小児外科学会学術集会, 5月, 東京

(b) 地方会

- 1) 林 海斗, 渡部 亮, 山形健基, 東 紗弥, 森井真也子, 水野 大 (2022) 高度脊椎変形に伴う反復性腸閉塞の一例. 第96回日本小児外科学会東北地方会, 6月, 仙台
- 2) 山形健基, 林 海斗, 東 紗弥, 渡部 亮, 森井真也子, 水野 大 (2022) 血管損傷を伴った外傷性副腎損傷の一例. 第97回日本小児外科学会東北地方会, 9月, 福島

(c) 研究会**(i) 全国規模**

- 1) 東 紗弥, 森井真也子, 林 海斗, 山形健基, 渡部 亮, 水野 大 (2022) ヒルシユスプルング病類縁疾患による短腸症候群の小児に対するGLP-2アナログ製剤の投与経験. 第51回日本小児外科代謝研究会, 10月, 岡山

(ii) 地方規模

- 1) 東 紗弥, 森井真也子, 林 海斗, 山形健基, 渡部 亮, 水野 大 (2022) 腸管蠕動障害を伴う短腸症候群の小児に対する腸管リハビリテーション. 第23回秋田県NST研究会, 11月, 秋田
- 2) 森井真也子, 渡部 亮, 東 紗弥, 山形健基, 林 海斗, 水野 大 (2022) 小児腸管機能不全患者に対する静脈栄養投与量管理の工夫. 第23回秋田県NST研究会, 11月, 秋田
- 3) 渡部 亮, 森井真也子, 東 紗弥, 山形健基, 林 海斗, 水野 大 (2022) 当科における新生児・乳幼児リンパ管疾患に対する治療方針. 第37回秋田県周産期・新生児医療研究会, 11月, 秋田

そ の 他

- 1) 森井真也子 (2022) 秋田県医療的ケア児等支援者養成研修及び医療的ケア児等コーディネーター養成講習 講師, 11月, 秋田